

平成30年度

# 地域貢献活動報告書



群馬県立県民健康科学大学

# 地域連携センター事業紹介

## 専門職向け事業

### ● 県立病院連携事業



心血管センター

各病院が抱える課題解決に向け組織レベルで展開



がんセンター



精神医療センター



大学



小児医療センター

共通テーマ

- 4病院共通看護職員のキャリア開発の現状と課題
- 共同研究を通じた人材育成と大学への知の還元
- 備品の長期貸出

### ● 看護学教員養成課程

- 県内の看護師等養成所の看護学教員や医療現場で看護学教育の実践指導者を担当する者への教育機会の提供
- 本学の理念を貫くカリキュラムによる本学ならではの教育展開



教員と学部生



教員と学部生

課程生

課程生

課程生

学部教育(看護技術学演習)の参加観察

## 県民向け事業

### ● 教育普及事業

- 県民向けの「公開講座」「公開授業」「出前なんでも講座」により本学の教育と研究成果を県民に直接的に還元



公開講座の様子



出前なんでも講座の様子

### ● 放射線測定協力事業

- 放射線測定に関する助言・指導、測定値の解釈・評価、対策の立案・実施に関する助言等「県民の安全安心の提供」

### ● 地域連携推進事業

- 大学や本センターの活動を広く県民に周知
- 群馬県健康福祉部や他大学との連携、ボランティア活動により、県民の保健医療福祉に寄与する地域に根ざした取り組み



- リーフレットの作成
- News Letterの発行(年4回)
- 地域貢献活動報告書の発行



- ボランティア活動(地域および病院での活動)

- 県内他大学との協力・連携事業
- 一般住民・団体を対象とした講演・研修
- 他の教育機関における非常勤講師
- 桂萱地区・芳賀地区住民との協働
- 地域に開かれた図書館

県民 専

地域

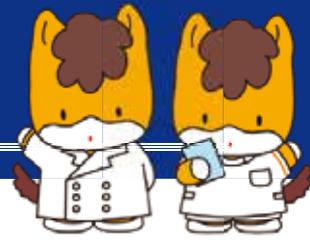
## ● 目指す地域貢献

### 看護学分野

- 看護学教員養成課程
- 看護師特定行為研修事業(予定)
- 看護職研究支援事業

- 県立病院連携事業
- 健康福祉政策事業
- 教育普及事業

県立の保健医療系大学として、地域に根ざした教育・研究や研究成果などを、県民をはじめとする社会の発展に貢献し、行政などに対し還元することで、保健・福祉の向上に寄与する



### ● 看護師特定行為研修事業(予定)

- 看護師特定行為の指定研修機関の認可を受け、在宅医療に貢献できる特定行為研修修了者を育成するための研修機会を提供



### ● 放射線教育・研修事業



放射線治療講習会



MRI 技術講習会

- 学習指導要領の改訂に伴う学校教員等に対する放射線教育の支援
- 診療放射線技師の撮像技術向上、MRI専門技術者の資格取得を視野に入れた継続教育の実施

### ● 看護職研究支援事業「看護研究セミナー」と「看護研究個別支援」



- 「看護研究セミナー」と「看護研究個別支援」による看護職者への研究活動の支援
- テーマに合わせた担当教員の決定、10か月にわたる個別支援

講義: 研究計画書の作成

講義: 文献検索と文献検討

講義: 研究における倫理

看護研究個別支援

# 専門 行政 連携

## 貢献の方向性

### 診療放射線学分野

- 放射線教育・研修事業
- 放射線測定協力事業

- 地域連携推進事業
- 健康寿命延伸プロジェクト

して、大学が所有する知的財産はじめ広く関係機関、医療従事者などにより、県民の保健・医

## 行政との協働事業

### ● 健康寿命延伸プロジェクト

群馬県保健予防課



県民健康科学大学

- 地域の実態把握・課題分析・健康課題の明確化
- 調査研究・実践プログラムの開発・人材育成

科学的根拠に基づいた健康づくり対策の展開

- ① 健康福祉部との健康寿命延伸シンポジウム開催等の協働事業
- ② 小規模町村支援事業 (榛東村との健康づくり推進に関する包括協定)
- ③ 館林市健康寿命延伸プラットフォーム事業への協力
- ④ 高齢者サロン等への協力
- ⑤ 生活習慣改善のための健康教育教材の開発
- ⑥ 健康増進効果検証事業に対する取り組み
- ⑦ ぐんま元気エクステンションセミナーの開催



### ● 健康福祉政策事業

群馬県健康福祉部

情報交換  
マッチング

大学  
看護学部  
診療放射線学部

- 認知症サポーター・ステップアップ講座教材の普及活動
- 子育て講座プログラム政策・普及への協力
- 「若い世代の食育推進協議会」への参加





## 平成30年度 地域貢献活動報告書の発刊にあたって



本学の地域連携センターは、県立の保健医療系大学として、大学が所有する知的財産や研究成果などを、県民をはじめ広く関係機関、医療従事者、行政などに対して還元することを通して、県民の保健・医療・福祉の向上に寄与することを目的として設置し、7年間を経過いたしました。その間、関係者の皆様には、地域連携センター事業の発展のために、ご支援とご協力を賜り心から深く感謝申し上げます。

平成30年度地域連携センター事業につきましては、主要9事業に対して積極的な取り組みを展開いたしました。

「看護学教員養成課程」は、厚生労働省による専任教員養成講習会の認定を受け、本学の独自なカリキュラムに基づき、大学の人的、物的資源を最大限に活用した教育を実施いたしました。

「県立病院連携事業」は、県立4病院の看護部門及び診療放射線部門が抱える課題解決に向けて4病院共通及び各病院におけるテーマに基づき、本学教員と病院との協働による取り組みを行いました。

「看護職研究支援事業」は、県内の看護職者を対象として研究セミナーを開催し、セミナー受講後の新規及び継続グループの希望者に対して、看護研究個別支援を10か月間に渡って実施いたしました。

「放射線教育・研修事業」は、本学のMRI装置を活用し、診療放射線技師の撮像技術の向上を目指した研修会や群馬MR研究会への支援、他施設との共同研究に取り組みました。診療放射線技師の業務拡大に伴い、群馬県診療放射線技師会が開催する講習会へ講師の派遣を行いました。また、国際化研究支援事業では、国際学会における研究発表のための講演会及び研究発表を行いました。

「教育普及事業」は、公開講座、出前講座、公開授業に取り組み、出前講座では、県民を対象として実施し、参加者は6,444名となりました。

「地域連携推進事業」は、Newsletterや地域貢献活動報告書、地域連携センター事業のリーフレットを作成し、県民や関係機関への情報発信を行いました。また、「健康福祉政策事業」では、開発した認知症サポーター・ステップアップ講座教材を学会等において紹介し、全国への普及活動に取り組みました。

「健康寿命延伸プロジェクト」は、県健康福祉部保健予防課との協働による健康寿命延伸シンポジウムの開催、「元気に動こう・歩こうプロジェクト」に係るキックオフフォーラムの開催、榛東村に対する小規模町村支援事業、館林市健康寿命延伸プラットフォーム事業、大学周辺地域における高齢者サロンへの協力、小中学生保護者向けの生活習慣改善のための健康教育教材の開発、県立ゆうあいピック記念温水プールにおける健康増進効果検証事業、ぐんま元気エクステンションセミナーの開催に取り組みました。

以上のように、本学の地域連携センター事業は、年々活動を拡大し、着実に成果を積み重ねてきております。今後とも地域貢献活動の一層の推進に向けて地域社会との交流を図り、ともに発展することを目指して活動を進めて参ります。引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年10月

地域連携センター長 齋藤 基

# 目 次

## I 地域連携センターの活動

---

|                            |    |
|----------------------------|----|
| 1. 群馬県立県民健康科学大学 地域連携センター概要 | 2  |
| 1) 設置概要                    | 2  |
| 2) 事業一覧                    | 3  |
| 2. 事業報告                    | 4  |
| 1) 看護学教員養成課程               | 4  |
| 2) 県立病院連携事業                | 6  |
| ①看護部門                      | 6  |
| ②診療放射線部門                   | 6  |
| 3) 看護職研究支援事業               | 8  |
| 4) 放射線教育・研修事業              | 10 |
| ①放射線治療講習会                  | 10 |
| ②診療放射線CT・MRI研究会事業          | 12 |
| ③診療放射線技師継続教育等事業            | 13 |
| ④群馬県診療放射線技師講習会支援事業         | 15 |
| ⑤国際化研究支援事業                 | 18 |
| 5) 放射線測定協力事業               | 19 |
| 6) 教育普及事業                  | 20 |
| 7) 地域連携推進事業                | 26 |
| 8) 健康福祉政策事業                | 36 |
| 9) 健康寿命延伸プロジェクト            | 38 |
| 10) トピックス                  | 42 |

## II その他の地域貢献活動

---

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 1. 学会活動               | 44 |
| 2. 一般住民・団体を対象とした講演・研修 | 52 |
| 3. 保健医療専門職を対象とした講演・研修 | 54 |
| 4. 行政組織での活動等          | 60 |
| 5. 任意団体での活動等          | 62 |
| 6. 他教育機関非常勤講師         | 65 |
| 7. 報道記事               | 68 |

## III 関連規程

---

|  |    |
|--|----|
| ・群馬県立県民健康科学大学地域連携センター設置運営規程                        | 70 |
| ・群馬県立県民健康科学大学地域連携センター運営会議<br>及び地域連携センター運営委員会設置運営細則 | 71 |

# I 地域連携センターの活動

---

# 1 - 1. 群馬県立県民健康科学大学 地域連携センター概要

## 1) 設置概要

本学はこれまで、看護師、保健師及び診療放射線技師の養成校として、臨床現場で活躍できる多くの医療専門職を育成することで、地域の医療水準及び県民の健康水準の向上に貢献してきました。そのような中、平成19年の学校教育法の改正等により、「社会貢献」が「教育」、「研究」に次ぐ大学の第3の役割に位置づけられたことを踏まえ、本学においても、これまで以上に地域貢献を推進するため、平成24年4月に大学附属機関として、地域連携センターを設置しました。

本学地域連携センターは、県立の医療系大学として、大学が所有する知的財産や研究成果等を、県民をはじめ、広く教育機関、医療機関、医療従事者、行政等に対し還元することにより、県民の保健、医療及び福祉の向上に寄与することを目的として、地域貢献に関する各種事業に取り組みます。

## ■地域連携センター運営会議構成員一覧

| 区 分                |                               | 氏名      |
|--------------------|-------------------------------|---------|
| 委員長                | 地域連携センター長、健康寿命延伸プロジェクト        | 齋 藤 基   |
| 副委員長               | 地域連携副センター長                    | 松 田 安 弘 |
|                    | 地域連携副センター長                    | 小 倉 明 夫 |
| 委員                 | 看護学部長                         | 巴 山 玉 蓮 |
|                    | 診療放射線学部長                      | 柏 倉 健 一 |
|                    | 看護学教員養成課程                     | 高 橋 裕 子 |
|                    | 県立病院連携事業（看護学部）、健康福祉政策事業       | 横 山 京 子 |
|                    | 県立病院連携事業（診療放射線学部）             | 上 原 真 澄 |
|                    | 看護職研究支援事業                     | 中 西 陽 子 |
|                    | 放射線教育・研修事業 放射線治療講習会事業         | 佐々木 浩二  |
|                    | 放射線教育・研修事業 診療放射線 CT・MRI 研究会事業 | 林 則 夫   |
|                    | 放射線教育・研修事業 診療放射線技師継続教育等事業     | 小 倉 明 夫 |
|                    | 放射線教育・研修事業 群馬県診療放射線技師会講習支援事業  | 五 十 嵐 博 |
|                    | 放射線教育・研修事業 国際化研究支援事業          | 小 倉 敏 裕 |
|                    | 放射線測定協力事業                     | 杉 野 雅 人 |
|                    | 教育普及事業                        | 青 木 武 生 |
|                    | 地域連携推進事業                      | 行 田 智 子 |
|                    | 事務局                           | 野 口 一 幸 |
|                    | (県健康福祉部健康福祉課)                 | 武 藤 幸 夫 |
|                    | (学外有識者：県看護協会)                 | 荻 原 京 子 |
|                    | (学外有識者：県診療放射線技師会)             | 後 閑 隆 之 |
| (学外有識者：県医師会)       | 下 城 茂 雄                       |         |
| (学外有識者：県立心臓血管センター) | 内 藤 滋 人                       |         |
| (学外有識者：県立伊勢崎高等学校)  | 原 和 則                         |         |

## 2) 事業概要

| 事業名                       | 事業概要  |
|---------------------------|---|
| 1 看護学教員養成課程<br>P.4~5      | 看護師養成教育機関の看護学教員や臨床現場で教育的役割を担う教育担当者を対象とし、看護基礎教育に携わる教育者としての役割を遂行するために必要な知識・技術を教授する。大学主体で看護基礎教育に携わる教育者の教育実践能力の維持向上を図る。   |
| 2 県立病院連携事業<br>P.6~7       | 県病院局総務課、県立4病院（心臓血管センター、がんセンター、精神医療センター、小児医療センター）と本学で、4病院が抱える課題、たとえば人材育成等について、その解決に向けた連携事業を継続して、組織レベルで展開する。  |
| 3 看護職研究支援事業<br>P.8~9      | 県内の病院、行政機関、健診機関、訪問看護ステーション、福祉施設、事業所等に所属する看護師、保健師、助産師を対象に、看護研究を実施する際に必要な研究の基礎的知識を習得するための看護研究セミナーと、研究テーマに沿って看護研究の一連の過程を本学教員が支援する看護研究個別支援を実施し、県内の看護職者の研究活動を支援することで、研究能力の向上と県民の健康の保持・増進に寄与する研究成果の産出を図る。   |
| 4 放射線教育・研修事業<br>P.10~18   | <p>(1) 放射線治療講習会<br/>がんプロフェッショナル基盤養成プランの一つとして、筑波大学を中心に取り組んでいる「関東がん専門医療人養成拠点」事業に沿って、放射線治療教育プログラムのセミナーを開催する。これを通じて、治療技術の普及や向上とともに、がんの早期発見に繋がる検診への関心を高める。</p> <p>(2) 診療放射線 CT・MRI 研究会事業<br/>県内の診療放射線技師の臨床研究支援事業として、臨床現場における画像診断検査の向上・発展を目的とする研究の推進と発表に必要な方法を討論する研究会を実施する。</p> <p>(3) 診療放射線技師継続教育等事業<br/>県内診療放射線技師の撮像技術向上事業として、「MRI 専門技術者」資格の取得を視野に入れた講習会等を開催するほか、MRI を用いた共同研究と研修会を実施する。これらにより、診療放射線技師が最新の知識・技術を習得できるようにし、がん等の疾病の早期発見の機会の増加を図る。</p> <p>(4) 群馬県診療放射線技師会講習支援事業<br/>診療放射線技師の業務拡大に伴い、群馬県診療放射線技師会で行われる注腸造影検査および静脈注射（針刺しを除く）に関する講習会へ講師の派遣を行い、地域の診療放射線技師の技術向上に貢献する。</p> <p>(5) 国際化研究支援事業<br/>県内診療放射線技師の研究支援事業として、国際学会発表を目的とした講習会等を実施する。</p> |
| 5 放射線測定協力事業<br>P.19       | 放射線測定に関する助言・指導、測定値の解釈・評価、対策の立案・実施に関する助言等を通じて、県民に安全・安心の提供を図る。  |
| 6 教育普及事業<br>P.20~25       | 県民向けの公開講座、出前講座及び公開授業等を行い、地域貢献活動を積極的に行う。   |
| 7 地域連携推進事業<br>P.26~35     | 地域連携センター Newsletter や地域貢献活動報告書を発行し、本センターの活動を広く県民に周知するとともに、ボランティア活動の活性化を図る。また、共愛学園前橋国際大学 COC+ 「C3GP」の協力校として活動する。さらに、文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラムとして群馬大学が実施する「群馬一丸で育てる地域完結型看護リーダー事業」への協力など、地域に根ざした取り組みを行う。   |
| 8 健康福祉政策事業<br>P.36~37     | 健康福祉政策事業では、群馬県健康福祉部との情報交換会継続と、マッチングした事業の展開を図る。  |
| 9 健康寿命延伸プロジェクト<br>P.38~41 | 平成28年度政策プレゼン「健康寿命延伸プロジェクトⅡーぐんまエクステンションプラン」を展開するため、健康福祉部保健予防課と協働し、「健康寿命延伸シンポジウム」及び「小規模市町村支援事業（榛東村）」、「ぐんま元気エクステンションセミナー」などに取り組む。  |

## 1 - 2. 事業報告

# 看護学教員養成課程

担当者 看護学部 ◎高橋（裕）講師、松田教授、山下教授、服部准教授、河内講師

## 事業目的・内容

県内および県外の看護師養成教育機関の看護学教員や臨床現場で教育的役割を担う教育担当者を対象とし、看護基礎教育に携わる教育者としての役割を遂行するために必要な知識及び技術を教授する。

本課程は、群馬県との委託契約に基づき、大学の企画・運営により看護学教育に携わる人材の育成に関わる事業として取り組んでいる。また、看護学教員の教育実践能力の維持向上に向け、継続的に学び続けられるような体制づくりに努める。

## 実施結果

### (1) カリキュラム、授業計画に沿った授業の実施

①実施授業科目 20 科目（基礎分野 5 科目、専門科目 15 科目）

②総カリキュラム時間数：885 時間

③教育実習

看護学教育授業展開論Ⅱ（講義）・看護学教育授業展開論Ⅳ（実習）

実施期間：平成 30 年 10 月 15 日（月）～ 11 月 30 日（金）

本学、および県内看護師養成教育機関において実施

### (2) 公開授業

①看護学教育授業展開論Ⅱ（講義）

日程：平成 30 年 7 月 26 日（木）、27 日（金）：参加者 26 名

②看護学教育研究Ⅰ

日程：平成 31 年 1 月 8 日（火）：参加者 4 名

③看護学教育授業展開論Ⅲ（演習）

日程：平成 31 年 2 月 21 日（木）：参加者 23 名

### (3) 平成 30 年度看護学教員養成課程修了式

日程：平成 31 年 3 月 25 日（月） 修了生：16 名

修了後は、看護師養成教育機関の教員または病院の教育担当者として勤務

### (4) 厚生労働省「教育訓練給付金制度（一般教育訓練）」指定講座認定

→ 該当者 3 名

### (5) 平成 31 年度看護学教員養成課程学生募集（募集定員 20 名）

①本学ホームページおよび上毛新聞に課程生募集の案内掲載

②看護学教員養成課程の紹介パンフレットを作成し、関東甲信越・東北地方の 3 年課程看護師養成教育機関へ課程生募集の案内送付

③入学者選抜試験：第 1 回 平成 30 年 12 月 18 日（火）

→出願者：10 名 合格者：10 名

入学手続き：10 名

第 2 回 平成 31 年 2 月 19 日（火）

→出願者：4 名 合格者：4 名 入学手続き：4 名



看護学教育授業展開論Ⅱ（講義）



看護学教育授業展開論Ⅲ（演習）

## 事業成果・効果

本課程は、大学の学習環境を最大限に活用し、学部教育との連携を図りながら授業を提供している。課程生は、本課程独自のカリキュラムに基づき、学習した知識と教育実践とのつながりを持ちながら、1年間学習することを通して、教育実践に必要な能力を修得している。修了後は、看護学教員や病院の教育担当者として自信をもって活躍している。修了生や県内看護専門学校教員への公開授業の開催は、看護学教員が継続してスキルアップをするための機会となった。これらを通し、群馬県の看護基礎教育の質向上に貢献している。

## 事業の課題及び改善の方向性

入学者確保に向けて、学生募集活動を強化しているが、近隣の講習会開催の影響もあり、欠員が生じている。次年度は、課程の説明会開催等、本課程の理解につながる活動を強化していく。さらに、課程生がより学習しやすいようにカリキュラム内容、学習方法等について検討することにより、看護学教員養成課程事業の推進を図る。

# 県立病院連携事業

担当者 看護学部 ◎横山教授、廣瀬准教授、龍野准教授、富永講師  
診療放射線学部 ◎上原教授、渡部准教授

## 事業目的・内容

4病院が抱える課題について、県立4病院（心臓血管センター、がんセンター、精神医療センター、小児医療センター）と本学とが協働して、その解決に向けた連携事業を継続して展開する。

## 実施結果

### <看護部門>

#### (1) 4病院共通

- ・平成30年度連携事業打ち合わせ会議
- ・日 時：平成30年7月11日（水）
- ・出席者：北爪看護人材支援専門官、横山教授
- ・内 容：①「群馬県立病院看護職者の学習ニード・教育ニード診断結果に基づく教育プログラムの評価と再構築」をテーマに取り組むことを確認
- ②今年度の活動方針および情報共有の必要性を確認

#### (2) 小児医療センター

- ・テーマ：先輩看護職全員による新人看護職教育への参加
- ・講 師：富永明子講師
- ・実施状況：
  - 平成30年7月13日（金）：プリセプターフォローアップ研修①  
参加者：プリセプター15名、指導者5名、教育担当師長1名
  - 平成30年10月12日（金）：プリセプターフォローアップ研修②  
参加者：プリセプター15名、指導者5名、教育担当師長1名
  - 平成31年2月27日（水）：プリセプターフォローアップ研修③  
参加者：プリセプター15名、指導者5名、教育担当師長1名
  - 平成31年3月4日（月）：プリセプター研修④  
参加者：次年度プリセプター予定者20名、指導者5名、教育担当師長1名

### <診療放射線部門>

県立病院へのニーズ調査、大学教員とのマッチング及び来年度の実施に向けた打合せ会議等を適宜実施する予定であったが、今年度は各病院からの具体的な要望がなかったため実施に至らなかった。

県立病院連携事業の県内病院への事業拡大のための準備・試行等を行った。テストケースとして県内民間病院への備品の貸し出しを12件実施した。

## 事業成果・効果

### <看護部門>

4病院共通課題の事業は今年度の目標を達成し、診断結果に基づく教育プログラムを検討するとともに、「マネジメントラダーに基づく研修プログラム立案」に向けた分析を実施した。各病院の看護部長をリーダーとする各プロジェクトチームと看護人材支援専門官が主体となり、ほとんどの計画を遂行出来た。本学教員は、情報を共有し相談に応じる役割を担った。

### <診療放射線部門>

備品貸し出しは、県内民間病院等への備品の貸し出しを実施した。県内病院2施設、県外病院1施設、県内団体1団体の計4施設に、12件貸出を行った。昨年に比べ貸出施設、件数ともに大幅な伸びを示し、県内民間病院のこの分野での需要はかなりのことが認識できた。

## 事業の課題及び改善の方向性

### <看護部門>

平成29年度より4病院共通の新規事業が発足した。調査結果に基づく根拠のある教育プログラムを再構築でき、そのプログラムにより看護職の教育を進めることができれば、看護の質が向上し、県民に質の高い看護を提供することに繋がる。平成31年度は、過去の4病院共通事業にて検討したマネジメントラダー等のレベルに基づく研修プログラムの再構築に取り組み、県立病院共通の教育プログラムの課題解決に繋げていくことが課題である。

新人看護職の指導的立場にある看護職者の教育的支援に対する意識は高まりつつある。プリセプターのみならず、様々な立場の人々に資する情報や学習機会の提供及びコンサルテーションは、継続して実施していく。

### <診療放射線部門>

平成30年度に実施した事業について、引き続き取り組む。事業効果を最大限に得るために県立病院と密に連絡を取り合いながら事業を進めていく必要がある。また、備品貸し出しについては、県内民間病院への適応拡大に向けた準備と試行を引き続き実施していきたいと考える。

# 看護職研究支援事業

担当者 看護学部 ◎中西教授、飯田准教授、松嶋准教授、橋本講師、木村講師、浅見講師、清塚助教

## 事業目的・内容

県内の病院、行政機関、健診機関、訪問看護ステーション、福祉施設、事業所等に所属する看護師、保健師、助産師を対象に、看護研究を実施する際に必要な研究の基礎的知識を習得するための看護研究セミナーと、研究テーマに沿って看護研究の一連の過程を本学教員が支援する看護研究個別支援を実施し、県内の看護職者の研究活動を支援することで、研究能力の向上と県民の健康の保持・増進に寄与する研究成果の産出を図る。

## 実施結果

- (1) 看護研究セミナーの実施
  - ・第1回講義「看護研究計画書の作成」(木村講師)
  - ・第2回講義「看護研究における倫理と手続き」(飯田准教授)
  - ・第3回講義・演習「看護研究のための文献検索と文献検討」(佐藤講師)
- (2) 看護研究個別支援の実施
  - ・10の研究課題に対して、支援担当教員を各1名及び2名配置し、10ヶ月間の研究個別支援を行った。
- (3) 看護研究個別支援(継続)の実施
  - ・平成29年度に個別支援を行った11グループのうち、継続支援の希望があった6グループに対し、各支援担当教員が継続して研究個別支援を行った。
- (4) 研究成果報告会の開催
  - ・平成28年度及び平成29年度の個別支援・継続支援を受けた対象者及びグループの中から3つのグループの研究成果と活動プロセスについての報告会を実施した。

## 事業成果・効果

- (1) 看護研究セミナーは、平成30年4月21日及び5月12日に開催した。各セミナーの定員40名に対し、過去最高となる1回目68名、2回目64名、3回目61名の応募があった。参加率は、1回目は94.4%、2回目は92.8%、3回目は88.4%であり、本事業への受講者の期待が感じられた。受講後のアンケート結果からも、各セミナーへの満足度が高く、セミナーの内容に関しても充実した内容であったとの評価が窺えた。これらの評価から、県内看護職者の看護研究への関心及び研究スキルの基礎的能力向上につながった。
- (2) 看護研究個別支援は、看護研究セミナーの全てを受講した者の中で、研究課題を持ち、個別支援を希望する個人及び小グループを再度募集し、申請のあった13グループの研究テーマと指導教員とのマッチングを行い、その結果、10グループに対して個別支援を行った。内訳は、県内病院(県立1病院、その他2病院)及び事業所から申請があった10グループであった。支援教員の個別指導のもと、各施設に就業する看護職者が各々の施設での看護実践の中で抱える問題に着目した研究課題を明確にし、10ヶ月間にわたり研究活動を進めた。1グループあたり複数回の支援教員の直接指導を行い、その成果をまとめている。成果の公表として、院内研究発表会での発表、次年度の県内学会、国内学会への成果発表を予定している。これらの成果は、看護の質の向上に直結し、県民の保健医療福祉の充実の一端を担うことに貢献する。
- (3) また、昨年度の個別支援グループの中から、希望するグループに対する継続個別支援を実施した。昨年度の個別支援の11グループのうち、6グループが継続個別支援の申請を行い、研究のまとめや院内発表、学会発表に向けて、研究活動を継続した。

- (4) 昨年度に引き続き、研究成果報告会を開催した。平成 28 年度の個別支援・継続支援を受けた対象者及びグループの中から3つのグループ（療養所1グループ、病院2グループ）の研究成果と活動プロセスについての報告会を実施した。参加者の中には、看護研究セミナーの受講者 25 名が参加し、過去の受講者の研究成果及び研究活動のプロセスの実際を聞くことにより、研究個別支援につなげる動機づけとなった。

## 事業の課題及び改善の方向性

本事業は、受講者が主体的に研究活動に取り組むことを前提に研究支援を行っているが、研究の進捗や取り組みにグループ差が大きい。今後、受講者の主体的取り組みの促進について検討する必要がある。

また、今年度も昨年度に引き続き、個別支援を受けた対象者及びグループの中から、研究活動のプロセスとその成果を発表する場を設けた。過去の受講者の発表が次の個別支援受講者の主体的取り組みへの動機づけにつながり、今後も継続して行う予定である。

今後も本事業を通して、県内看護職者の研究活動の促進を支援していきたいと考える。

# 放射線教育・研修事業（放射線治療講習会）

担当者 診療放射線学部 ◎佐々木教授、大野准教授、五十嵐准教授

## 事業目的・内容

「多様な新ニーズに対応するがん専門医療人材（がんプロフェッショナル）養成プラン」に選定された、筑波大学を中心とした13大学による「関東がん専門医療人養成拠点」事業に沿って、放射線治療教育プログラムのセミナーを開催した。これを通じて、放射線治療技術の普及や向上とともに、がんの早期発見に繋がる検診への関心を高めた。

## 実施結果

(1) 「関東がん専門医療人養成拠点」事業への参画

①第1回「医学物理学講演会」

開催日：平成30年11月10日

開催場所：本学 第21講義室

参加者：県内外の診療放射線技師、医学物理士、機器開発者（69名）

内容：児がんの放射線治療技術、放射線治療技術に関する最近の話題

小児のがん放射線治療技術について学び、企業における放射線技術者の経験、サイバーナイフによる高精度放射線治療、法令改正への対応など興味深い内容が多く、知識の再構築に有用と好評であった。

②第2回「医学物理学講習会」PHITS講習会

開催日：平成31年2月2日～3日

開催場所：本学 多目的ホール

参加者：大学、研究機関、医療機関や企業の技術者、学生（35名）

内容：汎用的な放射線輸送計算コードPHITSの実習形式講習会を開催した。今後地域の施設において研究や開発に生かされることが期待される。

③「群馬放射線治療技術研究会」を後援

開催日：平成31年3月23日

開催場所：前橋赤十字病院 講堂

参加者：県内外の診療放射線技師、医学物理士（50名）

内容：群馬放射線治療技術研究会を後援した。講義と座談会を取り入れた研究会で、DIRの基礎および患者固定具の検討が行われた。導入されて間もない最新の放射線治療装置の見学会も行われた。

## 事業成果・効果

群馬県内のみならず広域で放射線治療に携わる診療放射線技師、医学物理士および開発者が、講演会における知識の吸収とディスカッションを通して、普遍的な放射線治療技術に基づいた最新の技術を知る機会を提供した。本年度は、がんプロフェッショナル基盤養成プランに沿って小児がんの放射線治療技術について学び、最近の放射線治療に関わるトピックスから、臨床応用、法令までの幅広い知識の共有ができた。研究者・技術者、学生に資するPHITS講習会を開催し、基礎から応用までを学び、研究や開発への応用が期待される。また、群馬放射線技術研究会を後援し、臨床現場においてすぐに応用できる技術と知識を習得し、問題解決能力の向上に資する内容であった。放射線治療技術の向上は、群馬県で治療を受ける患者の利益につながる活動である。

## 事業の課題及び改善の方向性

放射線治療に携わる医療従事者の育成については、群馬県がん対策推進条例においても明記されており、専門的な医療従事者の質的向上を図る必要がある。

今後も、「関東がん専門医療人養成拠点」事業への参画や、本学独自のセミナーの開催等を通じ、放射線技術系の基礎教育や継続教育に取り組んでいく。

## 1 - 2. 事業報告

# 放射線教育・研修事業（診療放射線技師 CT・MRI 研究会事業）

担当者 診療放射線学部 ◎林准教授、小倉（明）教授、渡部准教授

## 事業目的・内容

県内の診療放射線技師の臨床研究支援事業として、臨床現場における画像診断検査の向上・発展を目的とする研究の推進と発信に必要な方法を討論する研究会を実施する。これらにより、診療放射線技師の発展的な研究を支援し、大学院への進学や臨床研究の推進を導く。さらに臨床研究の推進により医療機関における医療技術の向上や高度医療の提供による県民への医療サービス向上を目指す。

## 実施結果

- (1) 第12回健科大CT・MRI研究会の開催  
日時：平成30年4月18日、開催場所：本学 第11演習室、参加人数：18名  
内容：平成30年4月に開催されたJRC2018（横浜）の学会報告、参加者の医療機関における臨床研究相談とその討議
- (2) 第13回健科大CT・MRI研究会の開催  
日時：平成30年7月19日、開催場所：本学 第11演習室、参加人数：20名  
内容：平成30年9月に開催された日本放射線技師会学術大会（下関）の予行演習会及び参加者施設からの研究発表および討議
- (3) 第14回健科大CT・MRI研究会の開催  
日時：平成31年1月17日、開催場所：本学 第11演習室、参加人数：14名  
内容：参加者施設からの研究発表および討議

## 事業成果・効果

県内の医療施設からの臨床研究発表に対して発表方法やスライドの作成方法などの討論を行うことで、医療施設の発表者が研究成果をわかりやすく発表する方法を習得した。その結果、発表する学会先で研究機関からの発表とそん色のない素晴らしい発表を行うことができた。またこのうち数施設においては、論文投稿に向けて現在、研究支援を継続している。

## 事業の課題及び改善の方向性

大学病院などのように研究指導者がいる病院では、当たり前の臨床研究の方法や助言を受けられない医療機関において、臨床研究を推進するために本事業により有意義な研究討論を重ねることができたと考える。これにより、県内の先端画像診断技術を他県や他施設に広くアピールすることができ、群馬県の医療技術の高さを広報できるとともに、研究遂行により各医療機関において技術向上がさらに図られる環境が整備できたと考える。

本事業で支援した臨床研究が学術雑誌に掲載されたとともに、学会発表の予演会の役割も果たし、より良い学術発表並びに今後の臨床研究の継続に寄与できた。

# 放射線教育・研修事業（診療放射線技師継続教育等事業）

担当者 診療放射線学部 ◎小倉（明）教授、大野准教授、林准教授

## 事業目的・内容

診療放射線技師の撮像技術向上事業として、「MRI用ファントム作成」講習会等を開催するほか、MRIを用いた共同研究と研修会を実施する。これらにより、診療放射線技師が最新の知識・技術を習得できるようにし、がん等の疾病の早期発見の機会の増加を図る。

## 実施結果

### (1) 本学 MRI 装置を用いた MRI 講習会の開催

実施日：平成 30 年 10 月 27・28 日

開催場所：本学 MRI 室、第 1 講義室、基礎実験室

参加者数：診療放射線技師 9 名

講習内容：MRI 用ファントム作成に関する講義および演習



MRI 講習会

### (2) 群馬 MR 研究会への支援

実施日：平成 30 年 5 月 16 日

：平成 30 年 6 月 20 日

：平成 30 年 7 月 18 日

：平成 30 年 9 月 19 日

：平成 30 年 10 月 17 日

：平成 30 年 11 月 21 日

：平成 31 年 2 月 20 日

：平成 31 年 3 月 11 日

開催場所：本学 多目的ホール

支援内容：開催場所の提供と講師の派遣

### (3) CT・MRI に関する他施設との共同研究の実施

①施設名：伊勢崎市民病院

研究内容：Dual Flip Angle (DFA) 法、MOLLI 法と IR-SE 法での T1 値の比較

研究報告：第 46 回日本放射線技術学会秋季学術大会発表

②施設名：伊勢崎市民病院

研究内容：Optimization of Imaging Parameters for Use in Medical Imaging Using the Deep Learning Technique

研究報告：104thRSNA2018 で発表

③施設名：群馬大学

研究内容：The Yellow Scale Is Superior to the Gray Scale for Detecting Acute Ischemic Stroke on a Monitor Display in Computed Tomography.

研究報告：ECR2019 で発表

## 1 - 2. 事業報告

### 事業成果・効果

MRIに関する研究を行うには、研究目的に合致したファントムを使用する必要があるが、市販されているものは非常に少ない。本講習会では、ファントムを自作するためのデザインや方法論について演習を行いながら実施した。参加者からは非常に好評であった。これらは臨床MRI検査に関する基礎的知識の習得となり、県民の健康に還元される。また、県内外との診療放射線技師の交流・情報交換の機会となり、医療安全等に関する情報など、さらなる医療サービスへの向上に繋がる。

### 事業の課題及び改善の方向性

昨年まではMRI認定試験の対策についての講習会を開催していたが、この講習会も継続希望が多くあった。今回の講習会も有意義であることから、今後併催あるいは選択的に開催を考慮する。いずれにしても、県内外の診療放射線技師の継続教育に取り組むとともに、教育・研究機関としてMRIを導入した優位な環境を生かし、共同研究等も進める。

# 放射線教育・研修事業 (群馬県診療放射線技師会講習支援事業)

担当者 診療放射線学部 ◎五十嵐准教授

## 事業目的・内容

診療放射線技師の業務拡大に伴い、群馬県診療放射線技師会で行われる注腸造影検査および静脈注射（針刺しを除く）に関する講習会（業務拡大に伴う統一講習会）へ講師の派遣を行い、地域の診療放射線技師の技術向上に貢献する。また、関連の講習事業についても開催支援を行い、診療放射線技師のさらなる知識・技術の向上に貢献する。

## 実施結果

### (1) 業務拡大に伴う統一講習会

#### ①講習会名：業務拡大に伴う統一講習会（北関東地域）

開催日：平成30年6月16日（土）～6月17日（日）

開催場所：本学 多目的ホールほか

講師名：川上裕先生（渋川医療センター）、武田久先生（伊勢崎市民病院）、五十嵐准教授

参加人数：13名

#### ②講習会名：業務拡大に伴う統一講習会（北関東地域）

開催日：平成30年10月21日（土）・10月28日（日）

開催場所：邑楽館林医療事務組合 館林高等看護学院

講師名：川上裕先生（渋川医療センター）、上原教授、五十嵐准教授

参加人数：15名

#### ③講習会名：業務拡大に伴う統一講習会（北関東地域）

開催日：平成29年12月2日（日）・12月9日（日）

開催場所：本学 多目的ホールほか

講師名：川上裕先生（渋川医療センター）、五十嵐准教授

参加人数：14名

#### ④講習会名：業務拡大に伴う統一講習会（北関東地域）

開催日：平成31年2月16日（土）～2月17日（日）

開催場所：本学 多目的ホールほか

講師名：武田久先生（伊勢崎市民病院）、上原教授、五十嵐准教授

参加人数：21名

※本学からの支援（会場運営・受付等）：五十嵐准教授

### (2) 平成30年度 群馬県がん検診エックス線撮影従事者講習会

#### ①第1回：平成30年9月11日（火）

ア 演題名：『今後予定される医療法施行規則の改正について－医療被ばく線量記録の義務化－』

講師：元 日本診療放射線技師会専門職 諸澄邦彦先生

イ 演題名：『医療被ばく相談Q & A』

講師：元 日本診療放射線技師会専門職 諸澄邦彦先生

医療法人石井会 渋川伊香保分院 青木里佳先生

五十嵐准教授

参加人数：52名

#### ②第2回：平成30年10月9日（火）

## 1 - 2. 事業報告

ア 演題名：『乳がん検診の現状とマンモグラフィの最新情報』

講 師：ぐんまマンモグラフィ向上委員会 新井敏子先生

イ 演題名：『富士フィルムマンモグラフィシステム AMULET Innovality における乳腺量計測機能』

講 師：富士フィルムメディカル株式会社 浅野省二先生

参加人数：72名

③第3回：平成30年11月13日（火）

演題名：『胸部XPの読影入門・ABC（総集編）Part 3』

講 師：医療法人社団高仁会 城西クリニック 松本満臣先生

参加人数：51名

④第4回：平成30年12月8日（火）

演題名：『高齢化社会での対策型胃がんX線検診 ～問題点と対策～』

講 師：公益財団法人 長野県健康づくり事業団 下平和紀先生

会 場：本学 多目的ホール

※第4回のみ群馬県健康づくり財団 6階 大会議室

※本学からの支援（会場運営・受付等）：五十嵐准教授

(3) 診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー

開催日：平成30年4月22日（日）

開催場所：本学 多目的ホール

講師名：後閑隆之先生（群馬県診療放射線技師会）、青木里佳先生（医療法人石井会 渋川伊香保分院）、上原教授、五十嵐准教授

参加人数：21名

※本学からの支援（会場運営・受付等）：五十嵐准教授

(4) 日本診療放射線技師会主催「基礎技術講習（X線CT検査）」

開催日：平成30年7月8日（日）

開催場所：本学 多目的ホール

参加人数：54名

※本学からの支援（会場運営・受付等）：五十嵐准教授

(5) 日本診療放射線技師会主催「基礎技術講習 医療基礎コース 看護学（実習）」

開催日：平成31年1月27日（日）

開催場所：本学 多目的ホール、第1看護実習室

講 師：佐藤正樹講師、戸谷幸佳講師、高橋美穂子助教、大澤康子助手

参加人数：31名

※講師以外の本学からの支援（会場運営等）：五十嵐准教授

(6) 群馬県診療放射線技師会女性部研修会

演題名：『受診者から信頼されるマンモグラフィのために』

開催日：平成31年1月15日（火）

開催場所：本学 多目的ホール

講 師：ぐんまマンモグラフィ向上委員会 新井敏子先生

参加人数：37名

※本学からの支援（会場運営等）：五十嵐准教授

## 事業成果・効果

診療放射線技師の業務拡大に伴い、開始された講習について講師を派遣し、県内外の技術レベルの向上に寄与することができた。また、がん検診エックス線撮影従事者講習会等の開催にも協力することで、県内のがん検診に従事する診療放射線技師のさらなる知識・技術の向上のための活動をすることができた。

## 事業の課題及び改善の方向性

業務拡大に伴う統一講習会については、平成27年度から新設された講習会である。運営する群馬県診療放射線技師会のスタッフと実習指導をする本学スタッフがより密な連絡・調整をすることにより、現在以上にスムーズな開催ができると考える。講習会場として本学を活用することによって、講義と実習の実施等も円滑に進められると考える。

## 1 - 2. 事業報告

# 放射線教育・研修事業（国際化研究支援事業）

担当者 診療放射線学部 ◎小倉（敏）教授、林准教授

## 事業目的・内容

県内診療放射線技師の研究支援事業として、国際学会発表を目的とした講習会等を実施する。これらにより、県内の診療放射線技師が海外に研究内容を発信し、世界レベルのディスカッションが可能となるようにサポートすることにより、県内の医療がより発展することが期待できる。

### 【具体的な取組み】

- (1) 本学で行っている国際発表研究の紹介
- (2) 国際学会の申請の方法
- (3) 国際学会のスライド作成法・発表方法の講演

## 実施結果

- (1) 国際化研究支援講演会開催  
日 時：平成 30 年 10 月 24 日（水） 19:00～20:30  
会 場：本学 第 22 講義室  
内 容：「システムティックレビュー入門」  
講 師：兵庫医療大学 看護学部看護学科教授 今野 理恵先生  
参加人数：20 名
- (2) 第 14 回群馬産学官金連携推進会議  
日 時：平成 30 年 7 月 23 日（水） 10:00～18:10  
会 場：前橋商工会議所会館内  
内 容：本学の最新の研究内容を紹介した。

## 事業成果・効果

本事業において、診療放射線技師が国際的研究の知識を講義し、国際学会にて発表するノウハウを伝えることができた。また、県民の方々に国際学会で発表している最新の研究内容を紹介することができた。

## 事業の課題及び改善の方向性

県内の診療放射線技師の研究支援事業として、国際的視野を身につけ国際学会発表を視野に入れた研究発表の講習会等も実施することができた。今後、本学にて県内の診療放射線技師の研究支援として、多くの人が世界を視野に入れた学会発表ができるよう、講師を迎えて講習会を開く予定。

# 放射線測定協力事業

担当者 診療放射線学部 ◎杉野准教授

## 事業目的・内容

放射線測定に関する助言・指導、測定値の解釈・評価、対策の立案・実施に関する助言等を通じて、県民に安全安心の提供を図る。

## 実施結果

- (1) 赤城山中腹に設置された木質バイオマス発電所周辺の地域住民に安全と安心を提供するため、前橋市環境部環境政策課が4回（5、8、11、2月）の空間線量率測定を実施した。その測定結果について監修および評価を行い、コメントを提供した。
- (2) 毎月、みどり市生活環境課が行っている小中学校、公園等の施設計47箇所における空間線量率測定について、測定結果の監修および評価を行い、コメントを提供した。
- (3) 毎年、川場村で行われている世田谷区小学5年生の移動教室に先立ち、川場村が宿泊施設およびその周辺の空間線量率測定を行っている。その測定結果をもとに線量評価を行い、報告書を作成した。報告書は、世田谷区教育委員会が行う「川場村移動教室説明会」において、世田谷区小学5年生の子供をもつ保護者に配付されている。

## 事業成果・効果

今年度は、バイオマス発電所が本格的に稼働して初の空間線量率測定となった。発電所周辺の空間線量率について、稼働前と稼働後の測定値に差異がないことを確認し、地域住民に安全性を示すことができた。稼働前、地域住民から多くの心配と苦情が前橋市に寄せられていたが、現在はほとんどなくなったとのことである。みどり市については、毎月47箇所において空間線量率測定を実施しており、コメントを提供している。年間を通じて測定値に大きな変動はなく、住民からの質問等もない状況である。川場村については、世田谷区の移動教室で利用するキャンプ場やハイキングコース等において、昨年12月に空間線量率測定が実施されたが、測定結果は昨年度とほぼ同様で問題はなかった。測定結果について解説した報告書を、川場村へ提出した。今後も線量評価の依頼があった市町村については、専門的な立場から測定結果に対するコメントを提示するとともに、自治体のHPを通じて公表し、住民に安全と安心を提供する。

## 事業の課題及び改善の方向性

東京電力福島第一原子力発電所の事故を契機に、原発由来の放射線および放射性物質に対する県民の不安解消の一助となるような活動を計画し遂行した。今後も環境中の放射線および放射能に関わる様々な疑問に応え、県民の不安や心配の解消に繋がるための活動を続けていく。また、自治体および市民団体等より、放射線・放射能に関する研修会、講演会等の要望があった際には、基礎的な知識獲得の支援や原発事故前後の県内の放射線量率の変動などについて情報を提供する。

これらにより、県民が正しい情報の理解を進めることができ、ひいては県民および地域の人々の安心感に繋がるものと考えている。

## 1 - 2. 事業報告

# 教育普及事業

担当者 看護学部 ◎石川教授、森川准教授、鶴生川准教授、林講師、小西講師、金谷（文）助教  
診療放射線学部 ◎青木教授、大崎准教授、寺下講師、米持助教

## 事業目的・内容

主にこれまで実施してきた県民を対象とした公開講座や出前講座等の事業を引き続き行い、地域貢献活動を積極的に行う。

## 実施結果

(1) 公開講座の開催（本学主催の県民を対象とした講座）

①第1回（8月18日）「脳科学はここまで進んでいる」～今最も面白い脳科学～

第1部「コミュニケーションと脳機能 行動実験で探る“あなた”と“私”」

第2部「機能的MRI ネットワークで心の働きを測る」

講師：群馬県立女子大学 国際コミュニケーション学部 甲村 美帆教授、  
本学 診療放射線学部 柏倉 健一教授

参加人数：112名

### 【受講者からの意見】

- ・日常生活に関係しているものの、あまり意識することの無いテーマで興味深く聞きました。思い切って申し込んでよかったです。
- ・脳科学について知識はほとんどゼロに近かったので今日のお話を聞いて知識が付いたように思えました。貴重なお話を聞けて良かったです。
- ・今回の講座は大変興味深いものでした。いただいた資料について良く目を通してみたいです。

②第2回（9月29日）「正しく知ってる？食品添加物」～食品添加物と私たちの暮らし～

講師：群馬県食品・生活衛生課 食品安全推進室 萩原 美紀 室長

参加人数：58名

### 【受講者からの意見】

- ・添加物について不安があったが講話を聞き少し不安が無くなった。
- ・普段口にする食品に使われている添加物のことがよくわかりました。とても参考になりました。これからも食品表示を注意して見ていきたいと思います。ありがとうございました。
- ・普段目にする食品を例にしてくださったので、とてもわかりやすく、とても聞きやすく、楽しかったです。ありがとうございました。

③第3回（12月22日）「健康寿命を延ばす生活習慣」～元気に暮らすコツと万が一の時の備え～

講師：看護学科 戸谷 幸佳 講師

参加人数：69名

### 【受講者からの意見】

- ・わかりやすい説明で、転倒予防など参考になった。ヒッププロテクターなど初めて聞いた。情報をありがとうございました。
- ・最近、転びましたので大変参考になりました。運動・ウォーキングの大切さを知りました。
- ・年齢的にこのような内容の講座は何回か受講しましたが、とてもわかりやすく聞きやすく、大変よかったです。特に今回は、よく眠るための習慣のお話があり、大変役に立ちました。以前は、この内容は一度もありませんでした。

(2) 出前講座

出張件数：139件



第2回公開講座

派遣教職員数：160名

参加者：延べ6,444名

本学出前講座 人気ベスト6

1. No.32 うっかりミスはなぜ起きる 49回 <五十嵐博准教授、瀬川篤記教授>
2. No.13 ~ゆっくり、やさしく、ていねいに~タッピングタッチを体験してみよう 16回 <中野あずさ講師>
2. No.20 はたらく人のストレスーからだの声を聴くー 16回 <垣上正裕講師>
3. No.8 手・足・口を使った頭の体操で脳を活性化しよう！ 7回 <樋口友紀講師、福島昌子講師>
3. No.14 生活習慣病の予防と対応策 7回 <中西陽子教授、廣瀬規代美准教授、浅見優子講師>
3. No.21 高齢者に多い入浴の事故 7回 <大川美千代准教授、高橋美穂子助手>

(3) 公開授業（県民を対象とした本学学部授業の公開）

①「群馬県民の文化と生活」

延べ人数 15名

②「健康と環境」概論

延べ人数 0名

③「人間の発達と健康」概論 <通年科目>

延べ人数 15名



## 第3回公開講座

### テーマ 健康寿命を延ばす 生活習慣

#### ー元気に暮らすコツと万が一の時の備えー

看護学部 講師 戸谷 幸佳

元気で生き生きと長生きしたいというのは、誰もが思い描く老後の姿ではないでしょうか？しかし、現実には様々な原因から日本人は介護が必要な状況になり、群馬県の平均寿命と健康寿命の差は、男性で8.68年、女性で11.83年とされています。

この講座では、前半に要支援・要介護状態になる原因について解説し、後半で具体的にどんなことに気を付けて生活を送ったらよいか解説をしました。介護が必要になる原因は認知症や脳血管疾患など病気によるものが多くを占めますが、「骨折・転倒」も大きな原因の一つであり、転倒は自分で防ぐことのできる問題であることを強調しました。転倒を予防するためには、適度な運動をすること、健康的な食事を摂ること、自分の生活環境を見直し危険な箇所を改善・認識することが大切であることをお伝えしました。また、しっかりと睡眠・休息をとることの重要性とリラックスするための方法もお伝えしました。

当日は寒い時期にも関わらず、たくさんの方に聴講いただき、とても熱心にメモをとられたり、質問をしていただき、皆様の関心の高さと、元気に暮らしたいという願いを感じる機会となりました。



#### <参加者の感想>

- ◆身近な生活習慣について、わかりやすくお話しいただきました。健康で長生きしたいです。(70歳代以上)
- ◆わかりやすい説明で、転倒予防など参考になりました。(60歳代)
- ◆普段の生活の中ですぐに実践できるものが多くあり、参考になりました。(50歳代)
- ◆よく眠るための習慣のお話があり、大変役に立ちました。(70歳代以上)

## 1 - 2. 事業報告



### 出前講座：テーマ「生活習慣病の予防と対応策」

看護学部 准教授 廣瀬 規代美

#### 【講座概要】

本講座は、地域で生活する一般の人々を対象に実施しています。参加される方々が、生活習慣病の基本的知識を理解し、日々の生活習慣（食生活・運動等）や自身の身体の状態を振り返る機会を通して、生活習慣の予防・改善に向けた動機づけや対応策のヒントを得ることを目的としています。

#### 【実施状況】

依頼があった団体等は、民間企業・行政機関・学校関係・地域包括支援センター・地域の研修会等、多様で年齢層も幅広い状況でした。

講座内容は、働き盛りの人々や高齢者、児童や生徒（教員・保護者）等、参加者の年齢層やニーズに対応した内容で実施しています。

- 生活習慣病の予防と対応策－認知症を予防する良い習慣・悪い習慣－
- 高血圧と対応策－上手くおつきあひするために－
- 子どもの肥満と生活習慣の改善に向けて
- 小児期からの生活習慣予防に向けて
- 健康な生活に向けた食生活と運動習慣の改善を目指して 等

#### 【参加者の感想】（一部抜粋）

- ・高齢者でもイラストを取り入れ、わかりやすかった。職員も今後の生活習慣病の指導の参考にしたい。
- ・生活習慣病と認知症のかかわりについて触れられ、参加者の反応が良かった。
- ・小児期からの生活習慣病予防について保護者に伝える機会がなかったため、啓発の良い機会となった。
- ・専門的なお話をわかりやすく、丁寧に教えていただき、参加者の一人ひとりの心に届く講座であった。
- ・充実した内容で勉強になった。知らないことがあったので大変役に立った。できることから始めたい。

## 出前講座 実績一覧

※テーマ五十音順

| No. | テーマ                    | 担当講師                  | 開催日    | 曜日 | 主催者             | 人数  |
|-----|------------------------|-----------------------|--------|----|-----------------|-----|
| 1   | 赤ちゃんとのふれあい、ベビータッチングケア  | 教授 行田 智子<br>助手 生方 尚絵  | 8月29日  | 水  | 前橋市上川淵公民館       | 36  |
| 2   |                        |                       | 10月5日  | 金  | 太田市鳥之郷行政センター    | 10  |
| 3   |                        |                       | 1月17日  | 木  | 太田市鳥之郷行政センター    | 10  |
| 4   | あなたの血管年齢はいくつ？血管と生活習慣の話 | 助手 大澤 康子<br>助教 高橋 美穂子 | 7月18日  | 水  | みどり市東公民館        | 35  |
| 5   |                        |                       | 7月25日  | 水  | カウンセリング研究会 2000 | 15  |
| 6   |                        |                       | 8月17日  | 金  | NPO 法人 HOPE     | 15  |
| 7   |                        |                       | 10月16日 | 火  | みなかみ町役場 子育て健康課  | 25  |
| 8   |                        |                       | 11月29日 | 木  | 健康保険組合連合会群馬連合会  | 15  |
| 9   | うっかりミスはなぜ起きる           | 准教授 五十嵐 博<br>教授 瀬川 篤記 | 5月9日   | 水  | 伊勢崎市赤堀公民館       | 35  |
| 10  |                        |                       | 5月23日  | 水  | 鳥之郷行政センター       | 100 |
| 11  |                        |                       | 5月30日  | 水  | 特別養護老人ホーム えいめい  | 40  |
| 12  |                        |                       | 5月31日  | 木  | 群馬県農業共済組合沼田支部   | 20  |
| 13  |                        |                       | 6月2日   | 土  | みどり市教育委員会       | 30  |
| 14  |                        |                       | 6月14日  | 木  | 太田市蕨川行政センター     | 100 |
| 15  |                        |                       | 6月14日  | 木  | 細谷工業(株) 安全衛生協議会 | 100 |
| 16  |                        |                       | 6月19日  | 火  | 沼田市社会福祉協議会      | 70  |
| 17  |                        |                       | 6月22日  | 金  | 高崎市下里見小学校       | 200 |
| 18  |                        |                       | 7月3日   | 火  | 河本工業株式会社        | 500 |
| 19  |                        |                       | 7月12日  | 木  | 新島学園高等学校        | 30  |

| No. | テーマ                                 | 担当講師                  | 開催日    | 曜日 | 主催者                          | 人数  |
|-----|-------------------------------------|-----------------------|--------|----|------------------------------|-----|
| 20  |                                     |                       | 7月20日  | 金  | 文京地区社会福祉協議会                  | 120 |
| 21  |                                     |                       | 7月23日  | 月  | 地域包括支援センター 思いやり黒保根           | 30  |
| 22  |                                     |                       | 8月22日  | 水  | 多野藤岡学校事務研究会                  | 20  |
| 23  |                                     |                       | 9月3日   | 月  | 前橋市しきしま老人福祉センター              | 30  |
| 24  |                                     |                       | 9月5日   | 水  | 中之条町立中央公民館                   | 100 |
| 25  |                                     |                       | 9月14日  | 金  | 太田市綿打行政センター                  | 70  |
| 26  |                                     |                       | 9月20日  | 木  | みどり市大間々公民館                   | 100 |
| 27  |                                     |                       | 9月21日  | 金  | 榛東村教育委員会                     | 20  |
| 28  |                                     |                       | 10月5日  | 金  | 桐生市教育委員会                     | 200 |
| 29  |                                     |                       | 10月17日 | 水  | 医療法人パテラ会 月夜野病院               | 100 |
| 30  |                                     |                       | 10月18日 | 木  | 群馬県総合教育センター                  | 27  |
| 31  |                                     |                       | 10月19日 | 金  | 群馬県電気工事工業組合                  | 30  |
| 32  |                                     |                       | 10月20日 | 土  | ホクptransポート安全輸送協力会           | 50  |
| 33  |                                     |                       | 10月26日 | 金  | 桐生市社会福祉協議会                   | 31  |
| 34  |                                     |                       | 10月31日 | 水  | 群馬障害者職業センター                  | 30  |
| 35  |                                     |                       | 11月2日  | 金  | 群馬県総合教育センター                  | 25  |
| 36  |                                     |                       | 11月11日 | 日  | 東片貝町自治会                      | 40  |
| 37  |                                     |                       | 11月14日 | 水  | (株)山田製作所 鷺友会                 | 50  |
| 38  |                                     |                       | 11月15日 | 木  | 前橋市城南公民館                     | 30  |
| 39  | うっかりミスはなぜ起きる                        | 准教授 五十嵐 博<br>教授 瀬川 篤記 | 11月16日 | 金  | 昭和電工ユニオン伊勢崎支部                | 15  |
| 40  |                                     |                       | 11月21日 | 水  | 前橋市城南公民館                     | 30  |
| 41  |                                     |                       | 11月27日 | 火  | 前橋市城南公民館                     | 30  |
| 42  |                                     |                       | 11月29日 | 木  | 前橋市城南公民館                     | 30  |
| 43  |                                     |                       | 11月29日 | 木  | 沼田市老人クラブ連合会 (沼田市役所<br>高齢福祉課) | 90  |
| 44  |                                     |                       | 12月4日  | 火  | 障害者支援施設青空                    | 20  |
| 45  |                                     |                       | 12月6日  | 木  | 社会福祉法人伊勢崎市愛のはぐるま会            | 30  |
| 46  |                                     |                       | 12月12日 | 水  | 太田市宝泉行政センター                  | 60  |
| 47  |                                     |                       | 2月7日   | 木  | 吉岡町生活研究グループ                  | 27  |
| 48  |                                     |                       | 2月8日   | 金  | 東友会                          | 40  |
| 49  |                                     |                       | 2月9日   | 土  | アジア熱処理技術株式会社                 | 20  |
| 50  |                                     |                       | 2月14日  | 木  | 桐生地区産業環境保全連絡協議会              | 20  |
| 51  |                                     |                       | 2月19日  | 火  | 東部教育事務所                      | 40  |
| 52  |                                     |                       | 2月21日  | 木  | 特別養護老人ホームあさひ                 | 15  |
| 53  |                                     |                       | 2月24日  | 日  | 連合群馬西部地域協議会                  | 60  |
| 54  |                                     |                       | 3月2日   | 土  | 両毛システムズ労働組合                  | 40  |
| 55  |                                     |                       | 3月4日   | 月  | 群馬県歯科衛生士会ついたち会               | 50  |
| 56  |                                     |                       | 3月7日   | 木  | 太田市連合婦人会                     | 50  |
| 57  |                                     |                       | 3月8日   | 金  | 榛名病院                         | 50  |
| 58  |                                     |                       | 4月16日  | 月  | いきいきサロンうぐいす                  | 20  |
| 59  | 「美味しく食べる」を支える健口体操を学ぼう               | 講師 樋口 友紀<br>講師 福島 昌子  | 7月9日   | 月  | 高崎市佐野公民館                     | 20  |
| 60  |                                     |                       | 9月3日   | 月  | デフまゆの会                       | 35  |
| 61  | 家庭で活かす看護技術「床ずれを予防するための工夫」           | 教授 山下 暢子              | 7月3日   | 火  | 社会福祉法人視覚障害者福祉会               | 50  |
| 62  |                                     |                       | 12月4日  | 火  | 桐生市社会福祉協議会                   | 31  |
| 63  | 家庭で活かす看護技術「身体特性(ボディメカニクス)を活かして看護する」 | 講師 佐藤 正樹              | 10月11日 | 木  | みどり市笠懸公民館                    | 50  |
| 64  |                                     |                       | 6月12日  | 火  | ヘルパーステーション ここみ               | 20  |
| 65  |                                     |                       | 6月29日  | 金  | 一般財団法人 群馬県老人クラブ連合会           | 280 |
| 66  | 体に痛みのあるときの生活の工夫                     | 教授 高井 ゆかり             | 11月29日 | 木  | 特別養護老人ホーム                    | 12  |
| 67  |                                     |                       | 2月17日  | 日  | 伊勢崎市健康推進部 国民健康保険課・<br>年金医療課  | 100 |

## 1 - 2. 事業報告

| No. | テーマ                                  | 担当講師                              | 開催日                 | 曜日       | 主催者                 | 人数  |
|-----|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------------|----------|---------------------|-----|
| 68  | 環境中の放射線（能）                           | 准教授 杉野 雅人                         | 9月18日               | 火        | 中央ろうきん友の会藤岡支部       | 50  |
| 69  | 看護学全般について、講座を実施する教員の専門分野について         | 教授 山下 暢子                          | 11月22日              | 木        | 群馬県立富岡高等学校          | 20  |
| 70  | グラスハープを題材に考えるー振動、共鳴、音ってなあに？ー         | 教授 青木 武生                          | 9月7日                | 金        | ケンクリニックデイケア         | 15  |
| 71  | 健康寿命を延ばす生活習慣ー元気に暮らすコツと万が一の時の備えー      | 講師 戸谷 幸佳                          | 3月20日               | 水        | 文教地区民生委員児童委員協議会     | 100 |
| 72  | 高齢者に多い入浴の事故                          | 准教授 大川 美千代<br>助手 高橋 美穂子           | 6月21日               | 木        | 館林大島公民館             | 50  |
| 73  |                                      |                                   | 9月5日                | 水        | 館林市市民の会             | 40  |
| 74  |                                      |                                   | 9月6日                | 木        | 薮塚地域包括支援センター        | 20  |
| 75  |                                      |                                   | 8月9日                | 木        | 特別養護老人ホームうすいの里      | 30  |
| 76  |                                      |                                   | 12月10日              | 月        | 東吾妻町社会福祉協議会         | 30  |
| 77  |                                      |                                   | 11月25日              | 日        | 箕郷町白川区福祉会           | 70  |
| 78  |                                      |                                   | 1月31日               | 木        | 前橋市清里公民館            | 15  |
| 79  | 子どもの事故防止                             | 教授 横山 京子<br>講師 益子 直紀<br>講師 富永 明子  | 2月8日                | 金        | 伊勢崎市ファミリーサポートセンター   | 15  |
| 80  | CT・MRI検査                             | 准教授 林 則夫                          | 10月10日              | 水        | カウンセリング研究会 2000     | 15  |
| 81  | 心肺蘇生について知ろう                          | 講師 橋本 晴美                          | 8月31日               | 金        | 東日本電気エンジニアリング（株）    | 15  |
| 82  | 「女性のからだところの変化&対処を知る」ー女性がイキイキと暮らすためにー | 講師 林 はるみ                          | 9月12日               | 水        | カウンセリング研究会 2000     | 15  |
| 83  | 生活習慣病の予防と対応策                         | 教授 中西 陽子<br>准教授 廣瀬 規代美            | 5月14日               | 月        | 伊勢崎税務署              | 50  |
| 84  |                                      |                                   | 6月14日               | 木        | 甘楽富岡学校保健会           | 40  |
| 85  |                                      |                                   | 6月20日               | 水        | 群馬県立聾学校             | 30  |
| 86  |                                      |                                   | 7月25日               | 水        | 甘楽町健康課保健係           | 30  |
| 87  |                                      |                                   | 8月1日                | 水        | 公益財団法人群馬県長寿づくり財団    | 30  |
| 88  |                                      |                                   | 8月9日                | 木        | 薮塚地域包括支援センター        | 20  |
| 89  |                                      |                                   | 8月29日               | 水        | 群馬県立盲学校             | 20  |
| 90  | 生物の世界：顕微鏡でどんなものが見える                  | 教授 青木 武生                          | 8月17日               | 金        | 宮城公民館               | 15  |
| 91  | たばこと健康                               | 講師 橋本 晴美                          | 7月9日                | 月        | 富士通株式会社 館林システムセンタ   | 30  |
| 92  | 手・足・口を使った頭の体操で脳を活性化しよう！              | 講師 樋口 友紀<br>講師 福島 昌子              | 5月17日               | 木        | いきいきサロン下小嶋          | 35  |
| 93  |                                      |                                   | 6月1日                | 金        | 県立心臓血管センター          | 20  |
| 94  |                                      |                                   | 6月19日               | 火        | 高崎手話サークル つくしの会      | 50  |
| 95  |                                      |                                   | 3月4日                | 月        | 安中市安中公民館            | 30  |
| 96  |                                      |                                   | 8月27日               | 月        | 渋川市赤城地区社会福祉協議会      | 30  |
| 97  |                                      |                                   | 9月13日               | 木        | 特別養護老人ホーム やすらぎ園     | 12  |
| 98  |                                      |                                   | 3月4日                | 月        | 高崎市塚沢公民館            | 20  |
| 99  |                                      |                                   | できもの腫れもの ～良性？悪性？？？～ | 教授 瀨川 篤記 | 6月18日               | 月   |
| 100 | 12月12日                               | 水                                 |                     |          | カウンセリング研究会 2000     | 15  |
| 101 | 乳がんと向き合う                             | 教授 中西 陽子<br>准教授 飯田 苗恵<br>非常勤 根岸 徹 | 7月19日               | 木        | 明和町ふれあいセンター ポプラ     | 20  |
| 102 | 妊娠期から生後1歳頃までの子育て                     | 教授 行田 智子                          | 7月18日               | 水        | 鳥之郷行政センター           | 15  |
| 103 | 脳科学について                              | 教授 柏倉 健一                          | 12月4日               | 火        | 高崎市立高崎経済大学附属高等学校    | 30  |
| 104 | 「はたらく人のストレスーからだの声を聴くー」               | 講師 垣上 正裕                          | 6月5日                | 火        | 信越化学労働組合磯部支部        | 100 |
| 105 |                                      |                                   | 6月8日                | 金        | 株式会社 スキルプラザ         | 30  |
| 106 |                                      |                                   | 6月11日               | 月        | NPO法人 マイホーム四つ葉      | 30  |
| 107 |                                      |                                   | 6月17日               | 日        | 連合群馬西部地域協議会         | 60  |
| 108 |                                      |                                   | 6月26日               | 火        | ウェルネステラス富岡          | 30  |
| 109 |                                      |                                   | 7月17日               | 火        | 公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 | 100 |
| 110 |                                      |                                   | 9月12日               | 水        | 桐生信用金庫              | 40  |
| 111 |                                      |                                   | 12月7日               | 金        | 利根沼田養護教諭会           | 45  |

| No. | テーマ                                | 担当講師      | 開催日               | 曜日       | 主催者                        | 人数  |
|-----|------------------------------------|-----------|-------------------|----------|----------------------------|-----|
| 112 | 「はたらく人のストレスーからだの声を聴くー」             | 講師 垣上 正裕  | 12月14日            | 金        | 社会福祉法人はーとわーく ヘルパーステーションここみ | 15  |
| 113 |                                    |           | 2月6日              | 水        | 前橋市水道局                     | 110 |
| 114 |                                    |           | 2月7日              | 木        | 西毛機械工業協同組合                 | 20  |
| 115 |                                    |           | 2月17日             | 日        | 群馬県女性薬剤師会                  | 20  |
| 116 |                                    |           | 2月27日             | 水        | 群馬県産業環境保全連絡協議会             | 100 |
| 117 |                                    |           | 3月16日             | 土        | 群馬県介護福祉士会                  | 20  |
| 118 |                                    |           | 3月19日             | 火        | 大泉町公民館                     | 40  |
| 119 |                                    |           | 3月22日             | 金        | 特別養護老人ホーム明風園               | 20  |
| 120 |                                    |           | 放射線被ばくの無いMRI 検査とは | 准教授 林 則夫 | 11月7日                      | 水   |
| 121 | 身近な放射線                             | 教授 原 孝光   | 11月22日            | 木        | 群馬県立富岡高等学校                 | 20  |
| 122 | 「薬物乱用防止教室」                         | 准教授 龍野 浩寿 | 6月13日             | 水        | 原町赤十字病院                    | 15  |
| 123 | ～ゆっくり、やさしく、ていねいに～ タッピングタッチを体験してみよう | 講師 中野 あずさ | 4月13日             | 金        | 渋川北群馬地区更正保護女性会定期総会         | 60  |
| 124 |                                    |           | 4月18日             | 水        | ぐんま地域活動連絡協議会               | 100 |
| 125 |                                    |           | 4月20日             | 金        | 下仁田保健センター                  | 50  |
| 126 |                                    |           | 5月22日             | 火        | 太田市韮川行政センター                | 36  |
| 127 |                                    |           | 5月29日             | 火        | 渋川市保健福祉部高齢福祉課              | 80  |
| 128 |                                    |           | 6月15日             | 金        | 渋川ファミリー・サポート・センター          | 20  |
| 129 |                                    |           | 7月11日             | 水        | 群馬県長寿社会づくり財団               | 51  |
| 130 |                                    |           | 8月7日              | 火        | 地域活動支援センター ピアーズ            | 20  |
| 131 |                                    |           | 8月29日             | 水        | 清里公民館                      | 10  |
| 132 |                                    |           | 9月21日             | 金        | 太田市綿打行政センター                | 20  |
| 133 |                                    |           | 10月17日            | 水        | 群馬県長寿社会づくり財団               | 51  |
| 134 |                                    |           | 10月18日            | 木        | 高崎市長野公民館                   | 30  |
| 135 |                                    |           | 10月31日            | 水        | 太田市宝泉行政センター                | 100 |
| 136 |                                    |           | 2月28日             | 木        | 社会福祉法人はーとわーくヘルパーステーションここみ  | 15  |
| 137 |                                    |           | 3月7日              | 木        | NPO 法人 HOME                | 20  |
| 138 |                                    |           | 3月22日             | 金        | 障害福祉サービス事業所ぷらーな            | 30  |
| 139 |                                    |           | 安楽死（よい死）          | 准教授 森川 功 | 9月11日                      | 火   |

## 事業成果・効果

県立大学として求められる水準にふさわしい公開講座となるように企画立案された中から、実現可能なものについて、地域住民に向けて周知を図った。平成30年度は、本学と県立女子大学の法人化に合わせて、脳科学分野のトピックスを取り扱った講座を両大学の共通する分野を心理学と画像解析の視点から取り扱ったが、やや難しい内容にもかかわらず、非常に好評だった。また、どの講座においても、公開講座終了後に収集した参加者へのアンケート調査結果によれば、さらに詳しい内容を知りたいという要望も多かったと同時に、参加者においては高い満足度を得ることができた。また、出前講座の講師派遣についても、さまざまな要請に沿って両大学の教員や県の担当者を横断する斬新な組織的な企画ができた。これらの事業を通し、県民に本学の教育活動や教員が実施する研究を理解していただくと同時に、県立大学としての存在意義を再確認していただくとともに、本学をはじめ、県立女子大学や県担当者の持つ知識の普及を通して、豊かな生活に貢献できるような切に望んでいる。

## 事業の課題及び改善の方向性

大学機能として地域貢献活動を盛り込んだ改正学校教育法の趣旨から鑑み、医療専門職だけでなく、地域住民をはじめ多くの県民に、大学の知的財産を還元することが要請されている。本学では、これまでどおり、公開講座に加えて、要請の多い出前講座等にも新たなメニューを加えながら活動を行い、地域貢献活動を積極的に実施する。また、法人化の利点を生かしながら、今後とも公開講座や出前講座を活用いただけるよう、要望のあった様々なテーマで企画するとともに、大学の現状や卒業生の活躍の広報も含め、他委員会と共により広範な広報活動に力を入れる必要がある。

# 地域連携推進事業

担当者 看護学部 ◎行田教授、高井教授、大川准教授、中野講師、樋口講師、橋爪講師、金谷（悦）講師、鈴木（恵）講師、戸谷講師、垣上講師、益子講師、福島講師、高橋（美）助手、生方助手  
診療放射線学部 ◎原教授

## 事業目的・内容

本センターの活動を広く県民に周知するために、地域連携センター Newsletter 及び地域貢献活動報告書を発行する。また、学生ボランティア活動の支援体制の充実に取り組む。

## 実施結果

- (1) 地域連携センター Newsletter の発行
  - ・Vol. 6 / No. 1 6月発行 特集：大学の法人化と群馬県看護協会からの期待
  - ・Vol. 6 / No. 2 10月発行 特集：大学との協働による健康寿命延伸対策の推進
  - ・Vol. 6 / No. 3 1月発行 特集：元気に“動こう・歩こう”プロジェクト キックオフフォーラム開催
  - ・Vol. 6 / No. 4 3月発行 特集：小規模町村支援事業（榛東村）における取り組み
- (2) 平成 29 年度の地域貢献活動報告書の作成・製本化
- (3) 地域連携センターリーフレット作成【新規】
- (4) 学生ボランティアの積極的な活動支援
  - ・学生のボランティア活動：延べ 45 日、296 名  
（看護学部 293 名、診療放射線学部 3 名） ※事務局把握分 H30.2 月時点
  - ・ボランティア件数は、45 件中 34 件はボランティアサークルの活動によるもので、さらにそのうち 33 件は、小児医療センターボランティアが占めていた。
- (5) 他大学との連携
  - ①共愛学園前橋国際大学の COC+「C3PG」への協力を行った。
  - ②群馬大学「群馬一丸で育てる地域完結型看護リーダー事業」への協力（※平成 30 年度履修プログラムにおける講義担当）を行った。
  - ③群馬大学主催の「ダイバーシティ連携地域ネットワーク会議」に出席し、県内の男女共同参画及び女性の活躍推進、ダイバーシティ促進のための協力をした。

## 事業成果・効果

地域連携センター Newsletter、地域連携センターリーフレット、地域貢献活動報告書を発行することで、本センターの活動を広く県民に周知することができた。

学生のボランティアへの積極的な参加は、学生自身の成長とボランティアを必要としている人々の支援につながると思う。ボランティア活動を更に充実させるために、学生がどんなボランティア活動に関心を持つのか、どのような人がボランティアを必要としているのか、具体的に把握することが必要であると考えられる。

## 事業の課題及び改善の方向性

本事業の主要な3つの活動は、県民にわかりやすく、タイムリーに伝えることが重要となる。その点で、地域連携センターNewsletter、地域連携センターリーフレット、地域貢献活動報告書は、さらに充実させていきたいと考える。また、学生ボランティア活動は、①学生主体の情報交換の場や活動報告・発表会の検討や②学生ボランティア活動の広報には学生と教員、事務がともに連携していくことが求められている。



### 大学の法人化と群馬県看護協会からの期待

公益社団法人 群馬県看護協会 会長 小川 恵子  
(群馬県公立大学法人 経営審議会委員)

平成30年4月1日から公立大学法人化がスタートいたしました。公立大学法人化に向けて、熱い思いで取り組んでいただきました高田学長様をはじめ教職員の皆様に感謝と敬意を申し上げます。全国の公立大学92大学の内、すでに81大学が法人化となっており、群馬県立の2大学が漸く、他の公立大学と同じ土俵での魅力ある大学運営が行われることとなりました。

現在、県民健康科学大学が深く関係している医療・介護の分野では、少子超高齢社会と人口減少の急激な進展に直面し、国では、持続可能な社会保障制度の確立を図るため改革が進んでおり、各自治体では、地域包括ケアシステム構築推進の取り組みと具体的な事業を展開しております。

こうした中で、県民健康科学大学は、群馬県で活躍する優秀な学生を確保するとともに、世界にも通用する人材の育成が着実に進められています。今後、県民の多様化する保健医療ニーズに適確に対応できる人材を育成するには、現在の大学教育に加えて、地域包括ケアシステム構築の推進役になれるリーダーの養成といった視点が欠かせないと考えております。地域貢献として、地域連携センターで取り組まれている看護学教員養成課程、出前なんでも講座、看護職研究支援事業は大変好評を得ておりますので、是非、継続実施していただきたいと思っております。また、昨年度からの健康寿命延伸の県民公開講座は、増大しつづける医療費、介護保険料の削減にもなります。健康寿命延伸の秘訣を伝授することは、人生の生きがいや楽しみ、社会参加にもつながり県民が元気になり、大いに期待できる事業であると思っております。法人化を機に県立大学だからこそ取り組める事業に一層チャレンジして欲しいと願っております。

例えば、平成27年10月から特定行為に係る研修制度が法制化されました。県民が安心して住み慣れた地域で最期まで暮らし続けられるために、生活者の健康支援と共に医療を受けながら病気と共に生活する人々の「治し支える医療」の高度で専門的技術を備えた人材を育てる指定教育機関として取り組んでいただけたらと願っているところです。県民健康科学大学の基は、昭和27年から地域保健、公衆衛生の向上に貢献する保健医療人の育成をしてきた伝統と歴史があります。地域全体を見渡せて健康な群馬県民の生きる力を支える人材育成に本学の大学の知を今後も十分に生かして頂きたいと思っております。

結びになりますが、公立大学法人群馬県立県民健康科学大学の更なる発展と教職員の皆さまのご活躍を心よりご祈念申し上げます。



【学術賞を受賞して】

診療放射線学部 教授 小倉敏裕



今年も2万人以上の放射線医療関係者が横浜のパシフィコ横浜に集まりました。本年4月に開催されました日本放射線技術学会第74回総会学術大会で、CTコログラフィの分野における研究業績が顕著で、筆頭原著論文7編が出されているということで学術賞をいただきました。CT内視鏡は30年ほど前、始めたことですが、当時誰からも相手にされませんでした。並行してデジタル透視撮影装置の開発に携わり、1号機を世の中に出すことに忙しくしていた時、大腸CT内視鏡が4年3月にハワイで発表されました。大急ぎで4月に演題応募し採択され、同年11月シカゴの北米放射線学会へ発表しに行った思い出が

あります。研究を始めてから診療報酬が通るまで25年以上かかっていますので、やはり、20年30年先を見て、研究を始める必要があります。現在もアイデア勝負の変わった研究ばかり行っていますが、これからもご支援の程よろしく願いいたします。

【診療放射線学部の学生および大学院生ら5人がヨーロッパ放射線学会で発表】

診療放射線学部4年 山之内佐久也

今回は私にとって2回目の参加でした。1回目は大学1年生の春休み、海外での学会に興味があり参加しました。見るもの聞くもの全てに圧倒され、自分の視野が広がりました。そして2度目の参加となった今回、私は

‘Utilization of Electroencephalogram Signals and Gaze Points for Manipulation of Angiographic Image Display in Operating Rooms’ というタイトルで発表しました。自分の発表なのだと思うと学会場に入った瞬間から緊張し身が引き締まる思いがしました。学生の早いうちから国際学会に参加するという貴重な経験は、私にとってとても良い経験になりました。学んだことを生かし、さらに勉学や研究等に取り組んでいきたいと思えます。



診療放射線学研究科 佐藤 充

今回は「Development of a new image display system for angiography based on detection of electroencephalogram signals from operator’s brain」というタイトルで口述発表を行って参りました。博士後期課程と就職を同時に行った私にとって、その中での海外発表は一つの目標でした。日中は仕事に追われつつも研究を行ってきた努力が報われました。まさしく、今回ECRIに参加するということはこの両立をすることが出来たという証になったのではないかと思います。



お知らせ

オープンキャンパスを開催します！

県民健康科学大学では、高校生、受験生とご家族の皆さまを主な対象として、オープンキャンパスを開催します。教育・カリキュラムや入試に関する案内に加え、模擬授業・模擬演習の実施や在校生・教員による相談コーナーもあります。「ぐんまちゃん」と「ころとん」が遊びに来る予定です。是非皆さまの参加をお待ちしています。



【日 時】 平成30年8月10日（金）・11日（祝土） 【場所】 県民健康科学大学  
※詳細は、本学ホームページでお知らせします。



大学との協働による健康寿命延伸対策の推進

群馬県健康福祉部保健予防課  
健康増進主監 阿部 絹子

平均寿命の伸び以上に健康寿命を延ばすことは、個人の生活の質の低下を防ぐ観点から県政の重要課題です。

まずは、県民が「自らの健康は自らがつくる」という機運を高めることが必要であることから、県では、県民が実践すべき健康づくりの具体的な事項として「ぐんま元気の5か条」を制定し、推進しています。

また、国保データベース（KDBシステム）のデータの集積・分析・活用により地域の健康課題を「見える化」し、科学的根拠に基づいた健康づくり対策を通じて、保健事業の実効性を高めるための取組も進めています。

さらに、高齢化が進展する中で、県内市町村においては、地域包括ケアシステムの推進とともに、保健・医療・介護を一体的に取り組むことが重要となり、これまでの取組をさらに拡大することが求められています。

そこで、平成28年度に、県政の課題について、役職・所属にとらわれず、幅広い意見交換・議論を行い、新たな解決策を立案する政策プレゼンに、県民健康科学大学と協働してチャレンジしました。プレゼンでは、大学の教育・研究機能を広く社会に開放し、健康寿命延伸のための保健指導プログラムの開発や次世代の人材育成・地域交流の活性化等の取組を県と大学で協働して推進していくことを提案しました。

これを契機として、昨年度は「ぐんま元気の5か条」シンポジウムを協働で開催、今年度も「元気に“動こう・歩こう”プロジェクト」のキックオフフォーラムの開催に向けて協議を進めています。

今後も、県民の生涯にわたる健康水準の維持・向上に貢献できる保健医療専門職を養成している大学との連携・協働を強化し、健康寿命延伸を実現したいと考えております。



「元気に“動こう・歩こう”プロジェクト」キックオフフォーラムのお知らせ

本学は群馬県と協働して、「元気県ぐんま」の実現に向け、「元気に“動こう・歩こう”プロジェクト」を展開し、県民の皆様が身近な地域で“動く・歩く”ことを目指してキックオフフォーラムを開催します。

- 【日 時】 平成30年9月30日（日）13：30～16：00
- 【開催場所】 本学大講義室
- 【対象者】 一般県民 200名（先着順）
- 【申込方法】 詳しくは本学のホームページをご覧ください。

## 活動報告

### 公開講座 テーマ「脳科学はここまで進化している。今最も面白い脳科学」

#### 講義1. コミュニケーションと脳機能 行動実験で探る“あなた”と“私”

講師:群馬県立女子大学国際コミュニケーション学部 甲村美帆 教授

#### 講義2. 機能的MRI ネットワークで心の働きを測る

講師:本学診療放射線学部

柏倉健一 教授



本講座には120人の参加があり、最先端の脳科学に関する研究成果について学ぶ機会となりました。県立女子大の甲村教授は、人が相手の顔や表情、視線を認識する仕組みについて説明を行い、なぜ人間がその場に適した行動をとれるのか解説しました。本学の柏倉教授は最先端の放射線診療技術を紹介し、脳の働きについて解説しました。

## オープンキャンパス



8月10日・11日の2日間、オープンキャンパスを開催しました。猛暑の中、1,687人の皆様にご来場いただきました。参加者の皆様には、模擬授業や演習の体験、在学生によるキャンパスツアーにご参加いただき、本学への理解を深める良い機会となりました。

## Kenkadai A to Z



### ■ UNIFORM:看護学部のエンブレムの由来

本学の看護学生ユニフォームの左肩には、写真のようなエンブレムが印刷されています。

周りの部分は鶴と手で、鶴は群馬県、手は看護、星は希望を表します。作者は看護学部1期生西澤（旧姓内田）麻利恵さんです。

## お知らせ

### ◆公開講座 テーマ「正しく知ってる?食品添加物 ～食品添加物と私たちの暮らし～」

【日時】平成30年9月29日(土) 13:30~15:10

【講師】群馬県健康福祉部食品・生活衛生課 食品安全推進室  
室長 萩原 美紀 講師

【対象者】一般県民 120人(先着順) 【受講料】 無料

【開催場所】本学多目的ホール(西棟1階)

【申込方法】ファックス・電話または本学ホームページよりお申し込みください。

### 桃の木祭(学園祭)を開催します!

【日時】平成30年11月10日(土)・11日(日)

【開催場所】群馬県立県民健康科学大学

※詳細については、本学ホームページ等でお知らせいたします。

発行:群馬県立県民健康科学大学地域連携センター  
TEL:027-235-1211 FAX:027-235-2501

〒371-0052 群馬県前橋市上沖町323-1  
URL: <http://www.gchs.ac.jp/>



**活動紹介：健康寿命延伸プロジェクト**

**【元気に“動こう・歩こう”プロジェクト キックオフフォーラム開催】**

地域連携センター事業の健康寿命延伸プロジェクトの一環として、群馬県健康福祉部保健予防課との協働による「元気に“動こう・歩こう”プロジェクト」キックオフフォーラムが9月30日に本学で開催されました。群馬県では全ての県民が健康でいきいきと生活をするために、健康づくりの実践事項を「ぐんま元気（GENKI）の5か条」として制定し、「健康寿命延伸の県民運動」として展開しています。この県民運動をさらに発展させ、普及を図るための戦略として、まずは、第1条「げんき（元気）に動いてぐっすり睡眠」の実践を推進するために、県民が身近な地域で“動く・歩く”ことを目指してこのフォーラムは開催されました。

地域連携センター長 齋藤 基



最初に、本学学生「ダンスサークルN\*R」が「元気に動こう！～ぐんまちゃんダンス～」を披露し、会場の雰囲気盛り上げました。県保健予防課の阿部絹子健康増進主監によるプロジェクトの概説に続き、埼玉県立大学の北畠義典准教授から基調講演がありました。パネルディスカッションでは、本学の狩野太郎教授が登場し、地域の人々の支え合いや居場所づくりなどの重要性が強調されました。前橋市長寿包括ケア課の北原絹代氏からは、桂萱地区介護予防サポーターが実演者となって「ピンシャン！元気体操」が紹介され、参加者とともに実践し、群馬県スポーツ協会の河崎和代氏からは、歩くこつの紹介がありました。当日は、地域住民など221名が参加し、体操の実践など熱心に取り組む様子がみられました。



**活動紹介：全国学会における認知症教材の普及活動**

昨年6月に久留米市にて開催された日本老年看護学会第23回学術集会において、群馬県認知症サポーターステップアップ教材の紹介を行いました。北は秋田、南は沖縄の全国23都府県より、60名の皆様にご参加いただき、準備していた112枚の教材DVDが品切れとなる盛況ぶりでした。「とてもわかりやすく楽しい教材、次は何だろうと覗てゆくことができた」「ボランティアだからこそできること、という内容が心に響いた」「まさに欲しかった教材、ぜひ活用したい」「大学、自治体、住民が協働して楽しく取り組んでいるのが伝わってきた」など、好評を頂きました。次回は、1月末に開催の日本公衆衛生看護学会にて紹介する予定です。

看護学部 教授 狩野太郎



## 活動紹介

### 健康寿命延伸シンポジウム2018 in 館林を開催しました

平成30年10月8日、館林市と本学の共催、群馬県ほかの協力により、館林市三の丸芸術ホールにて実施しました。須藤和臣 館林市長の挨拶で開会、本学からは、瀬川篤記教授が座長、齋藤基教授と宮崎有紀子教授が講演者として参加しました。当日は、時折小雨のばらつく天候にもかかわらず、約160名の館林邑楽地区住民が来場し、終了予定時刻を過ぎてもお一般の方々から質問やご意見が続く盛況ぶりであり、健康寿命延伸に対する県民の関心の高まりが肌で感じられました。



### 公開講座開催「正しく知ってる？食品添加物～食品添加物と私たちの暮らし～」

9月29日、本学を会場に講師に群馬県健康福祉部食品・生活衛生課食品安全推進室室長 萩原美紀氏を迎えて、第2回公開講座が開催されました。身近な食品に様々な形で利用されている食品添加物について、日頃の疑問をわかりやすく解説していただきました。当日は58名の参加があり、参加者からは、「普段口にする食品に使われている添加物のことがよくわかりました。」「食品表示を注意して見ていきたいです。」などの感想がありました。



## 学生の活動報告

### JFN学生ラジオCMコンテスト優秀賞を受賞！

自分の学校をテーマにしたラジオCMコンテストにおいて、看護学部の吉田麻鈴さんの作成した本学に関するラジオCMが優秀賞を獲得しました。審査員から、「現場の人の本音が素直に出ており、気持ちが分かり易く伝わってきた」との高い評価が得られました。JFN学生ラジオCMコンテスト2018のホームページで実際に聞くことができます。吉田さんからは、「看護師という職業や地域医療、そして群馬県立県民健康科学大学について興味を持って下さったら幸いです」とコメントがありました。



### 短期海外研修（メルボルン、オーストラリア）の実施



8月20日から26日の7日間、メルボルン（オーストラリア）での短期海外研修を実施しました。6名の学生が参加し、現地の病院やクリニック、ナーシングホーム、メンタルヘルスのサポート団体等を見学しました。ナーシングホームでは入所者さんとお話をしたり、申し送りを見学したりしました。後日行った報告会では、参加学生より、「現地では、様々な人種や文化が共存しているため、医療においてもその違いを認め合って尊重していく姿勢が大事」との発表がありました。

## お知らせ

### 共同研究・若手研究発表会

看護学部および診療放射線学部の教員による研究成果の発表会を開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

【日 時】平成31年3月14日(木)午後

【対象者】群馬県内で従事する保健医療関係職者

※詳細は、本学ホームページでお知らせします。

発行：群馬県立県民健康科学大学地域連携センター 〒371-0052 群馬県前橋市上沖町323-1  
TEL:027-235-1211 FAX:027-235-2501 URL: <http://www.gchs.ac.jp/>



活動紹介：健康寿命延伸プロジェクト

【小規模町村支援事業(榛東村)における取り組み】

プロジェクトメンバー：齋藤 基、宮崎有紀子、大澤真奈美、鈴木美雪、塩ノ谷朱美、坪井りえ、大澤康子、赤堀八重子(大学院博士後期課程)

平成29年3月に締結された、榛東村と本学との健康づくり推進に関する包括協定に基づき、榛東村と大学とのプロジェクトチームを編成し、協働して住民の健康づくりへの取り組みを行っています。主な取り組みの内容は、次のとおりです。

◆特定健診等のデータ分析

榛東村の平成27年度から平成29年度特定健診等のデータを倫理的な配慮のもとに提供していただき、検査値や生活習慣の経年的変化や国や県との比較検討を行いました。分析結果は、榛東村と共有するための機会を設け、住民の健康上の課題を具体的に提示しました。

◆健康づくりへの取り組み

健診データの分析結果は、特徴的なところをピックアップし、榛東村広報誌「しんとう」に掲載し、住民の健診に対する関心を高めるための働きかけを行いました。また、住民の実態に即した慢性腎臓病(CKD)予防のための啓発用オリジナルリーフレットを作成し、特定健診等の受診者全員に配布しました。

◆保健事業計画策定への参画

榛東村の第3期特定健診実施計画及び第2期データヘルス計画策定会議へ参加し、健診データの分析結果から計画内容に対する意見や提案を行いました。

◆健診データ分析による共同研究

健診データの分析を通して、榛東村との共同研究に取り組み、第77回日本公衆衛生学会において発表しました。研究テーマは、「3年間の若年者から高齢者を対象とした健康診査結果の分析」及び「健康診査結果の分析による肥満及び血糖と生活習慣の関連」でした。



## 事業報告：放射線教育・研修事業



### 【MRI 講習会】

診療放射線学部 教授 小倉 明夫  
准教授 林 則夫

地域連携センターの放射線教育・研修事業の一つとして、本学MRI装置を用いたMRI講習会を毎年開催しています。以前は、「MRI認定技術者取得のための基礎実験及び試験対策講座」を行っていましたが、その成果もあり、県内の多くの技師の方が取得されました。

そのため、2年前から「MRI用ファントム作成に関する講義及び演習」を2日間かけて行っています。ファントムとは、人間と同様の信号を出す物質の事を言います。MRI等で研究をする場合に、人間を撮像することは倫理的に問題となります。そのため、人間と等価のファントムを作成し、そのデータを考察して人間の撮像に使用するわけです。しかし、MRI用ファントムを作成することは、結構難しいのです。

本講習会では、ファントムの作成法(料理のレシピと同じです)を基に、実際にファントムを作成し、そのノウハウを勉強して頂きます。県内はもとより、県外からも多くの方に参加して頂いている楽しい講習会です。まだ受講されていない方は、是非ご参加ください。



## お知らせ

### ◆本学教員による「出前なんでも講座」をご活用ください！

本学の教員を地域や団体の集会に講師として呼んでみませんか？  
本学では、皆様の健康や医療従事者の業務に役立つ様々な講座を用意しています。講師の派遣は無料です！

講座メニューや詳細は本学ホームページにてご案内いたします。  
講座の開催を希望される際は、直接大学までお問い合わせください。



### ◆2019年度「公開授業」のご案内

親しみやすい科目で、学生以外の方も受講できる授業です。学生と一緒に学んでみませんか？  
前期は4月、後期は10月から開講し、受講料は無料です。1日限りの参加も可能です。  
詳細は、本学ホームページにてお知らせいたします。受講を希望される方は事前にお申し込みください。

### ◆「看護研究セミナー」の受講者を募集しています！

看護研究を実施する際に必要な研究の基礎的知識を習得するためのセミナーを開催します。

| セミナー内容   | 開催日時    |             |
|--|---------|-------------|
| ・看護研究計画書の作成<br>・看護研究における倫理と手続き<br>・看護研究のための文献検索と文献検討 | 4/20(土) | 9:30-12:00  |
|  |         | 13:00-15:00 |
|  | 5/11(土) | 10:00-12:00 |

【会場】 県民健康科学大学  
【受講料】 無料  
【対象】 群馬県内で従事する  
保健医療関係職の方  
※詳細は、本学ホームページにて  
お知らせいたします。

発行：群馬県立県民健康科学大学地域連携センター 〒371-0052 群馬県前橋市上沖町323-1  
TEL:027-235-1211 FAX:027-235-2501 URL: <http://www.gchs.ac.jp/>



## 1 - 2. 事業報告

# 健康福祉政策事業（医務課、保健予防課）

担当者 看護学部 ◎横山教授  
診療放射線学部 ◎下瀬川教授、米持助教

## 事業目的・内容

群馬県健康福祉部等と情報交換を行い、マッチングした事業の展開を図る。

- (1) 健康福祉統計データの分析・活用に係る調査研究によって、県民の生活に有益な結果を検討する。
- (2) 群馬県保健福祉事務所等における胸部 X 線撮影時の医療被ばく線量測定を行い、職員が最適な条件で業務が行えるよう調査・報告を行う。

## 実施結果

### <看護部門>

- (1) 認知症サポーター・ステップアップ講座教材の普及活動  
今年度は、講義 7 回分の教材（平成 28 年度作成）を普及するべく、広く紹介した。また、県内市町村の認知症サポーター養成の取組を支援した。
  - ・担当者：狩野太郎教授
  - ・実施状況
    - ①第 23 回日本老年看護学会（福岡市、6 月）交流集会  
全国 23 都府県の参加者 60 名に、112 枚の DVD 教材を紹介、配布した。
    - ②第 7 回日本公衆衛生看護学会（宇部市、1 月）の交流集会  
全国 9 都府県の参加者 20 名に、80 枚の DVD 教材を紹介、配布した。
    - ③群馬県キャラバンメイト情報交換会（前橋市、2 月）  
県内市町村の 100 名のキャラバンメイトに、80 枚の教材 DVD を配布した。
- (2) 県民の健康福祉施策の実現に向けた事業の協働展開
  - ①子育て講座プログラム政策・普及への協力【新規】  
こども未来部児童福祉課母子保健係と連携し、「ぐんまの親子仲よしこよし 子育て講座」乳児編のプログラムを検討、作成中である。
    - ・担当者：行田智子教授、橋爪由紀子講師、林はるみ講師、生方尚絵助手
    - ・実施状況
      - 平成 30 年 7 月 19 日：母子保健係担当者と打合せ会議
      - 平成 30 年 8 月 7 日、11 月 21 日：学内担当者の制作打合せ会議
      - 平成 30 年 12 月 21 日：「子育て講座プログラム検討委員会」開催
      - 母子保健係担当者に制作した教材「子育て講座（妊娠期～乳児編）」を説明した。
  - ②健康福祉部保健予防課主催「若い世代の食育推進協議会」への参加【新規】
    - ・担当者：益子直紀講師
    - ・実施状況
      - 平成 30 年 12 月 26 日：会議出席
      - 県内 7 大学の教員と学生による協議会に出席し、意見を述べた。

### <診療放射線部門>

- ①「群馬県保健福祉事務所等における胸部 X 線撮影時の医療被ばく線量測定」  
平成 29 年度事業として群馬県保健福祉事務所（10 施設）に簡易半導体測定器を配布した。今年度においては、配布した

測定器を使用した X 線装置の日常的な精度管理を継続している。測定データに関しては、各保健福祉事務所において管理されており、必要に応じて適切な対応を助言することにより、医療被ばく線量の最適化への取り組みを支援した。

・担当者：米持圭太助教

※平成 30 年度は、健康福祉部との情報交換会は実施されなかった。

## 事業成果・効果

「認知症サポーター・ステップアップ講座教材の普及活動」については、平成 29 年度に続き、開発した認知症サポーター・ステップアップ研修教材を用いて市町村の認知症サポーター養成の取組を支援した。また、広く全国に教材を紹介した。これにより、認知症の人々を支える地域づくりの知識を普及することができた。

「ぐんまの親子仲よしこよし 子育て講座」乳児編プログラム作成については、こども未来部児童福祉課母子保健係と連携し子育て講座プログラムを検討し、基盤となる資料を作成できた。

「若い世代の食育推進協議会」参加については、その趣旨を理解し意見を述べるとともに、協議内容を共有できた。

「群馬県保健福祉事務所等における胸部 X 線撮影時の医療被ばく線量測定」については、群馬県保健福祉事務所（10 施設）に配布した簡易半導体測定器（10 台）による X 線装置の日常的な精度管理を継続することにより、各保健福祉事務所における X 線装置の日常的な精度管理方法を確立することが可能となった。

## 事業の課題及び改善の方向性

「認知症サポーター・ステップアップ講座教材の普及」に努め、県内のみならず全国にその知識を広めることに繋がった。今後は、県内市町村からの要請に応じ、教材を用いて認知症サポーター養成を支援していく。

「ぐんまの親子仲よしこよし 子育て講座」プログラム作成については、母子保健係と連携して完成させ、県内市町村に配布することを目指す。また、DVD 作成も検討する。さらに、本学教員が子育て講座のトレーナー研修等を企画、運営し、市町村の保健師等に講義を実施していく。

「群馬県保健福祉事務所等における胸部 X 線撮影時の医療被ばく線量測定」については、精度管理の支援を継続し、定期的な測定器の校正を実施する。また、組織化により多くの施設に発展・普及させることが今後の課題である。

健康福祉政策事業は、関連部門との情報交換に基づき、課題の重要性や取組の必要性に応じて、急遽発足し展開するという実態がある。教育・研究・地域貢献という 3 つのバランスをとりつつ、県民の健康福祉に資する活動を計画的に展開できるように、各部門と調整していく必要がある。

# 健康寿命延伸プロジェクト

担当者 看護学部 ◎齋藤教授、宮崎教授、狩野教授、大澤（真）准教授、清水准教授、塩ノ谷講師、鈴木（美）講師、坪井講師、佐藤講師、佐々木助教、大澤（康）助手  
診療放射線学部 ◎瀬川教授、長島准教授、佐藤准教授

## 事業目的・内容

平成 28 年度政策プレゼン「健康寿命延伸プロジェクトIIーぐんまエクステンションプラン」を展開するため、以下の事業を実施する。

- (1) 健康寿命延伸シンポジウムの開催
- (2) 元気に動こう・歩こうプロジェクトの「キャラバン隊による県民への実践活動」に係るキックオフフォーラムの開催【新規】
- (3) 小規模町村支援事業の実施（榛東村）
- (4) 館林市健康寿命延伸プラットフォーム事業への協力【新規】
- (5) 大学周辺地域における高齢者サロン等への協力【新規】
- (6) 小中学生保護者会向けの講演会等で活用できる生活習慣改善のための健康教育教材の開発【新規】
- (7) 群馬県立ゆうあいピック記念温水プールにおける健康増進効果検証事業に対する取り組み【新規】
- (8) 「ぐんま元気エクステンションセミナー」の開催

## 実施結果

- (1) 「健康寿命延伸シンポジウム」の開催について

館林市及び健康福祉部保健予防課との協働による「健康寿命延伸シンポジウム 2018 in 館林」を開催した。

- ・開催日時：平成 30 年 10 月 8 日（月・祝）14：30～16：30
- ・開催会場：館林市三の丸芸術ホール
- ・本学の担当：座長；瀬川教授  
講演；「第 2 条 塩分ひかえて 食事はバランスよく」宮崎教授  
講演；「第 3 条 仲間をつくって 健康づくり」齋藤教授
- ・参加者：約 160 名

- (2) 元気に動こう・歩こうプロジェクトの「キャラバン隊による県民への実践活動」に係るキックオフフォーラムの開催について【新規】

健康福祉部保健予防課との協働による「元気に動こう・歩こうプロジェクト」に係るキックオフフォーラムを開催した。

- ・企画内容：「ぐんま元気の 5 か条」の第 1 条に焦点を当て、運動を中心としたプログラムを実施
- ・開催日時：平成 30 年 9 月 30 日（日）13：30～16：00
- ・開催会場：本学 大講義室
- ・本学の担当：パネルディスカッション；狩野教授  
テーマ：子育て世代からはじめる認知症や寝たきりにならないまちづくり  
アトラクション；本学学生（ダンスサークル N\*R）  
元気に動こう！～ぐんまちゃんダンス～
- ・参加者：221 名



元気に動こう歩こうプロジェクト  
キックオフフォーラム

### (3) 小規模町村支援事業の実施（榛東村）について

小規模町村支援事業のモデル地区として選定した榛東村に対して、以下の取り組みを行った。

- 特定健診等のデータ分析  
榛東村の平成 27 年度から平成 29 年度特定健診等のデータを分析し、住民の健康上の課題を具体的に提示した。
- 健康づくりへの取り組み  
健診データの分析結果を榛東村広報誌「しんとう」に掲載した。また慢性腎臓病（CKD）予防のためのオリジナルリーフレットを作成し、特定健診等の受診者全員に配布した。
- 保健事業計画策定への参画  
榛東村の第 3 期特定健診実施計画及び第 2 期データヘルス計画策定会議へ参加し、健診データの分析結果から計画内容に対する意見や提案を行った。
- 健診データ分析による共同研究  
榛東村との共同研究に取り組み、第 77 回日本公衆衛生学会において 3 題の演題で発表した。
- 榛東村から提案された身体活動量計を活用した研究については、研究協力者の依頼及びデータ収集を行った。

### (4) 館林市健康寿命延伸プラットフォーム事業への協力について

館林市健康寿命延伸プラットフォーム会議の構成員として、会議に出席した。

また、館林市健康寿命延伸プラットフォーム専門委員会の「生きがいづくり及び情報発信に関する専門委員会」の会長に就任し、生きがいづくりに関するアンケート調査票や調査結果及び情報発信に関する検討を行った。

### (5) 大学周辺地域における高齢者サロンへの協力

前橋市社会福祉協議会の担当者と調整し、上沖町高齢者サロンを紹介され、運営担当の介護予防サポーターと検討を行い、高齢者の健康づくりのために以下の支援を行った。

- 開催日時：平成 30 年 8 月 23 日（木）10：00～11：40
- 開催会場：上沖町公民館
- 内容：認知症に関する講演及び脳トレ・レクレーションを実施
- 参加者：約 40 名

### (6) 小中学生保護者会向けの講演会等で活用できる生活習慣改善のための健康教育教材の開発

小中学生保護者や PTA 等の学習会向けに養護教諭や保健師等が利用できる健康教室教材を制作し、講演会等で紹介の上、活用を促進することを目的とした。内容は、看護学部学生らによる長野県、青森県、群馬県の健康指標や生活習慣の比較資料を主軸に、興味を引く動画なども加える方向で検討した。

開発した健康教育教材（暫定版）の概要は、以下のとおりである。暫定版のため、今後は小中学校の保護者向け講演会等で使用し、教材を完成させる予定である。

- 1) 導入（健康的な生活習慣は、お得で美味しく、楽しく、気持ちが良い）
- 2) 禁煙（止めてから気づく、たばこのない爽やかな時間）
- 3) 栄養（野菜ソムリエによるお得で美味しい簡単レシピ）
- 4) 運動（運動と美容、メンタルヘルス）
- 5) 仲間づくり（認知症や寝たきりを遠ざける、子育て中からの仲間づくりが幸せな人生をつくる）

### (7) 群馬県立ゆあいピック記念温水プールにおける健康増進効果検証事業に対する取り組み

プールへの参加者を対象とし、心身への影響を心理的指標及び生理的指標を用いて検証するために、施設が実施している「生き生き健康測定」及び「健康教室」へ参加し、データ収集を行った。

- 生き生き健康測定  
測定項目：ロコモ度（2ステップテスト、立ち上がりテスト）、腹囲上体起こし、10m 歩行速度、障害物歩行テストの測定  
参加回数・測定人数：4 回、約 130 人
- 健康教室①  
内容：3 大シンドローム予防教室、

## 1 - 2. 事業報告

測定項目：血圧・脈拍測定、心理的評価尺度の測定

参加回数・測定人数：4回、各回15人

・健康教室②

内容：水中ノルディックポール教室

測定項目：血圧・脈拍測定、心理的評価尺度の測定

参加回数・測定人数：4回、各回15人

### (8)「ぐんま元気エクステンションセミナー」の開催

出前なんでも講座登録時に「健康寿命延伸プログラム」を明示した講座は7テーマであり、35回開催し、参加者は1,577名であった。

## 事業成果・効果

健康寿命延伸シンポジウムは、館林市において健康福祉部保健予防課との協働により開催した。プログラム等に関しては、館林市と調整し、本学が中心となって企画した。シンポジウムの座長やシンポジストの担当をはじめ、運営においても教員が参画することができた。シンポジウムの参加者は約160名であり、概ね目標を達成することができた。また、意見交換では、シンポジストと参加者との活発な質疑応答が行われ、健康寿命延伸に対する市民の関心の高さが窺われ、「ぐんま元気の5か条」の普及のために効果的であった。

元気に動こう・歩こうプロジェクトに係るキックオフフォーラムは、健康福祉部保健予防課との協働により本学において開催した。本学からは、学部学生の「ダンスサークルN\*R」が「元気に動こう!～ぐんまちゃんダンス～」を披露し、会場の雰囲気盛り上げることができた。パネルディスカッションでは、狩野教授による講演において、地域の人々の支え合いや居場所づくりなどの重要性が強調された。参加者は、地域住民など約200名であり、体操の実践などに熱心に取り組む様子がみられ、運動への動機づけとともに「ぐんま元気の5か条」の普及に効果的であった。

小規模町村支援事業による榛東村に対する取り組みは、健診データの分析結果から健康課題を明らかにし、村の保健師等との協働により、広報への健診結果の掲載や慢性腎臓病（CKD）リーフレットの作成及び配布など、住民の健康づくりのための具体的な働きかけを実施することができた。また、榛東村との共同研究に取り組み、日本公衆衛生学会において3題の演題で発表を行うことができた。

館林市健康寿命延伸プラットフォーム事業への協力は、館林市健康寿命延伸プラットフォーム会議の構成員として本学から出席し、健康寿命延伸に関する提案等を行った。また、館林市健康寿命延伸プラットフォーム専門委員会の「生きがいづくり及び情報発信に関する専門委員会」の会長を本学が務め、生きがいづくりに関するアンケート調査を実施し、情報発信に関する構成員の意見の取りまとめを行うことができた。

大学周辺地域の高齢者サロンへの協力は、上沖町高齢者サロンにおいて、高齢者の健康づくりに関して、認知症に関する講演及び脳トレ・レクリエーションを実施した。高齢者サロン参加メンバーに加え、民生委員や自治会長などが参加し、講演会・レクリエーションともに好評を得ることができた。

小中学生保護者会向けの講演会等で活用できる生活習慣改善のための健康教育教材の開発は、看護学部学生らによる長野県、青森県、群馬県の健康指標や生活習慣の比較資料を主軸とし、暫定版の教材を完成させることができた。

群馬県立ゆうあいピック記念温水プールにおける健康増進効果検証事業は、施設の利用者を対象として、心身への影響を検証するために、施設が実施している「生き生き健康測定」及び「健康教室」へ担当教員が参加し、健康増進効果検証に係るデータ収集を実施することができた。

ぐんま元気エクステンションセミナーは、一般県民を対象とした講座を県下各地で35回開催し、1,577名の参加者が得られ、健康寿命延伸の普及啓発のために効果的であった。

## 事業の課題及び改善の方向性

健康寿命延伸シンポジウムについては、「ぐんま元気の5か条」の普及啓発に向けて、今年度開催した館林市以外において、引き続き健康福祉部保健予防課との協働により効果的なイベントになるように開催していくことが課題である。

元気に動こう・歩こうプロジェクトに係るキックオフフォーラムについては、健康福祉部保健予防課の企画に基づき、本学において開催したが、次年度も同様に協働して取り組む。

榛東村に対する取り組みについては、健診データの分析を進め、共同研究をさらに深めるとともに、今年度の研究成果を住民の健康づくりに還元することが課題である。また、榛東村から身体活動量計を活用した研究が提案されており、引き続き取り組みを進める。

館林市健康寿命延伸プラットフォーム事業への協力については、引き続き健康寿命延伸プラットフォーム会議の構成員及び専門委員会の「生きがいづくり及び情報発信に関する専門委員会」の委員として協力する。

大学周辺地域の高齢者サロンへの協力については、地域の具体的なニーズとの乖離も見られることから、地域の理解とニーズに基づいた、効果的な事業とすることが課題であり、本事業を一旦終了する。

小中学生保護者会向けの講演会等で活用できる生活習慣改善のための健康教育教材の開発については、今後は小中学校の保護者向け講演会等で使用し、その反応を踏まえて教材を完成させる。

群馬県立ゆあひピック記念温水プールにおける健康増進効果検証事業については、データ収集を継続し、収集したデータの分析を進め、研究成果としてまとめる。

ぐんま元気エクステンションセミナーについては、今後も「健康寿命延伸プロジェクト」の一環として取り組む予定であるが、開催回数及び参加人数が減少傾向にあることから、本事業の開催方法や周知方法等について検討課題とする。

## トピックス

### 健康寿命延伸シンポジウムの開催と 認知症サポーター・ステップアップ講座教材の開発

群馬県では、全ての県民が心身ともに健康で質の高い生活を送れることを目指した「元気県ぐんま」実現のために「群馬元気 (GENKI) の5カ条」を制定し、「健康寿命延伸運動」を推進しています。その一環として、健康福祉部 保健予防課と本学が協働し、館林市においてシンポジウムを開催し、各条の専門家から健康な生活を送るための工夫についてお話をいただきました。

また、新オレンジプランに基づき、県内認知症サポーター養成講座修了者向けの上級講座で使用する教材として、看護学部関係教員の協力の下、カリキュラム及び教材を開発し、県内関係機関等で広く活用いただいております。



## II その他の地域貢献活動

---

## 学会活動

### 【看護学部】

| 職位    | 氏名     | 活動・テーマ   | 主催                              | 実施日時(期間)   | 実施場所 | 対象者             | 参加人数  |
|-------|--------|--|---------------------------------|------------|------|-----------------|-------|
| 1 教授  | 松田 安弘  | 日本看護教育学会評議委員                                       | 日本看護教育学会                        | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 2     |        | 日本看護教育学会編集委員                                       | 日本看護教育学会                        | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 3     |        | 日本看護教育学会評議委員                                       | 日本看護教育学会                        | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 4     |        | 日本看護教育学会教育活動委員                                     | 日本看護教育学会                        | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 5     |        | 日本看護教育学会専任査読者                                      | 日本看護教育学会                        | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 6 教授  | 行田 智子  | 日本看護教育学会評議委員                                       | 日本看護教育学会                        | 平成30年5月まで  | -    | -               | -     |
| 7     |        | 日本看護研究会専任査読委員                                      | 日本看護研究会                         | 平成30年度     | -    | 日本看護研究会<br>会員   | -     |
| 8     |        | 第20回日本母性看護学会学術集会<br>一般演題査読員                        | 日本母性看護学会                        | 平成30年度     | -    | 日本母性看護学<br>会会員  | -     |
| 9 教授  | 横山 京子  | 日本看護教育学会副理事  | 日本看護教育学会                        | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 10    |        | 日本看護科学学会代議員  | 日本看護科学学会                        | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 11    |        | 日本看護教育学会評議員  | 日本看護教育学会                        | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 12    |        | 日本看護教育学会第28回学術集会<br>企画委員、実行委員                      | 日本看護教育学会                        | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 13    |        | 日本看護教育学会第28回学術集会<br>「演題発表および研究批評」座長                | 日本看護教育学会                        | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 14    |        | 千葉看護学会誌査読者   | 千葉看護学会                          | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 15 教授 | 山下 暢子  | 日本看護教育学会第28回学術集会<br>企画委員                           | 日本看護教育学会                        | 平成30年8月22日 | -    | -               | -     |
| 16 教授 | 石川 良樹  | 2020年度日本生物物理学会年会実行<br>委員会・大会準備委員会委員                | 日本生物物理学会                        | 2019年1月26日 | 高崎   | 大学教員、研究<br>所研究員 | -     |
| 17 教授 | 宮崎 有紀子 | 第83回日本健康学会総会                                       | 日本健康学会                          | 平成30年度     | 前橋市  | 学会員等            | 約250名 |
| 18 教授 | 高井 ゆかり | 編集委員会委員、研究論文表彰選考<br>委員会                            | 日本老年看護学会                        | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 19    |        | 代議員、教育委員会委員  | 日本運動器疼痛学会                       | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 20    |        | 評議員  | 日本慢性疼痛学会                        | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 21    |        | 和文誌専任査読委員  | 日本看護科学学会                        | 平成30年度     | -    | -               | -     |
| 22 教授 | 狩野 太郎  | 群馬県がん看護研究会 地域貢献活動<br>担当理事                          | 群馬県がん看護研究会                      | 平成30年度     | -    | 看護師             | -     |
| 23    |        | 日本臨床腫瘍学会、日本がん看護学会、<br>日本臨床腫瘍薬学会 合同ガイドライ<br>ン委員会 委員 | 日本臨床腫瘍学会、日本がん看護<br>学会、日本臨床腫瘍薬学会 | 平成30年度     | -    | 看護師             | -     |

| 職位 | 氏名         | 活動・テーマ   | 主催                           | 実施日時(期間)                             | 実施場所                 | 対象者          | 参加人数     |
|----|------------|--|------------------------------|--------------------------------------|----------------------|--------------|----------|
| 24 | 教授 狩野 太郎   | 日本がん看護学会 査読委員  | 日本がん看護学会                     | 平成 30 年度                             | —                    | 看護師          | —        |
| 25 |            | 第 33 回日本がん看護学会学術集会・座長  | 日本がん看護学会                     | 平成 31 年 2 月 23 日                     | 福岡国際会議場              | 看護師          | 約200名    |
| 26 | 准教授 廣瀬 規代美 | 日本看護科学学会 代議員   | 日本看護科学学会                     | 平成 30 年度                             | 東京                   | 学会員          | —        |
| 27 |            | 日本がん看護学会 代議員   | 日本がん看護学会                     | 平成 30 年度                             | 東京                   | 学会員          | —        |
| 28 |            | 日本がん看護学会 査読委員  | 日本がん看護学会                     | 平成 30 年度                             | 東京                   | 学会員          | —        |
| 29 |            | 日本プライマリ・ケア連合学会誌 論文査読   | 日本プライマリ・ケア連合学会誌              | 平成 31 年 1 月～3 月                      | —                    | —            | —        |
| 30 | 准教授 大澤 真奈美 | 日本地域看護学会 代議員   | 日本地域看護学会                     | 平成 30 年度                             | —                    | —            | —        |
| 31 |            | 日本地域看護学会誌 査読委員   | 日本地域看護学会                     | 平成 30 年度                             | —                    | —            | —        |
| 32 |            | 日本公衆衛生看護学会誌 査読委員   | 日本公衆衛生看護学会                   | 平成 30 年度                             | —                    | —            | —        |
| 33 |            | 日本ルーラルナーシング学会 査読委員   | 日本ルーラルナーシング学会                | 平成 30 年度                             | —                    | —            | —        |
| 34 |            | 千葉看護学会誌 専任査読者  | 千葉看護学会                       | 平成 30 年度                             | —                    | —            | —        |
| 35 | 准教授 飯田 苗恵  | 日本看護科学学会 代議員   | 日本看護科学学会                     | 平成 30 年度                             | —                    | —            | —        |
| 36 |            | 第 38 回日本看護科学学会学術集会 座長  | 日本看護科学学会                     | 平成 30 年 12 月 15 日                    | —                    | —            | 約50名     |
| 37 |            | 日本プライマリ・ケア連合学会 倫理委員会委員   | 日本プライマリ・ケア連合学会               | 平成 30 年度                             | 研究室 (メール審査)          | 審査を申請した 学会員  | —        |
| 38 |            | 日本難病看護看護学会 理事  | 日本難病看護学会                     | 平成 30 年度                             | —                    | —            | —        |
| 39 |            | 第 23 回日本難病看護学会学術集会 プレセミナー「神経難病療養者への初期からはじめる呼吸ケア」企画・運営                | 日本難病看護学会                     | 平成 30 年 7 月 20 日                     | 新潟県 あすとぴあ高田          | —            | —        |
| 40 |            | 第 23 回日本難病看護学会学術集会 座長  | 日本難病看護学会                     | 平成 30 年 7 月 21 日                     | 新潟県立看護大学             | 学会員、当事者・家族   | 約50名     |
| 41 |            | 第 23 回日本難病看護学会学術集会 交流集会(学会企画)「実践報告(ケースレポート)の書き方のコツ」講師                | 日本難病看護学会                     | 平成 30 年 7 月 22 日                     | 新潟県立看護大学             | 学会員(難病認定看護師) | 約40名     |
| 42 |            | 日本難病看護学会「学会認定：難病看護師」認定講習会 ファシリテーター                                   | 日本難病看護学会                     | 平成 30 年 12 月 2 日                     | 東邦大学                 | 看護職          | 約60名     |
| 43 |            | 学会企画セミナー：「箱根で学ぶ神経難病看護」シリーズ 「神経難病リハビリテーションを極める」、 「臨床倫理を考える神経難病における」運営 | 日本難病看護学会<br>独立行政法人国立病院機構箱根病院 | 平成 30 年 10 月 6 日、<br>平成 31 年 3 月 2 日 | 神奈川県 鈴鹿かまぼこの里 鈴の音ホール | 看護職          | 延べ約 150名 |
| 44 | 准教授 清水 裕子  | 一般社団法人 日本がん看護学会代議員   | 一般社団法人 日本がん看護学会              | 平成 30 年度                             | —                    | —            | —        |

## 二、1. 学芸活動

| 職位     | 氏名     | 活動・テーマ   | 主催                   | 実施日時(期間)                  | 実施場所  | 対象者             | 参加人数  |
|--------|--------|--|----------------------|---------------------------|-------|-----------------|-------|
| 45 准教授 | 大川 美千代 | 日本難病看護学会 査読者                                     | —                    | 平成30年度                    | —     | —               | —     |
| 46 准教授 | 上山 真美  | 第22回群馬県看護学会 企画・運営                                | 群馬県看護協会              | 平成30年11月21日               | 群馬県   | 看護職者            | —     |
| 47     |        | NPO法人日本看護リハビリテーション学会第30回学術大会 査読委員・座長             | NPO法人日本看護リハビリテーション学会 | 平成30年11月23日               | 富山県   | 看護職・リハ職など       | —     |
| 48     |        | 日本プライマリ・ケア連合学会 編集委員会委員                           | 日本プライマリ・ケア連合学会       | 平成30年度                    | —     | —               | —     |
| 49     |        | 日本老年泌尿器科学会 評議員                                   | 日本老年泌尿器科学会           | 平成30年度                    | —     | —               | —     |
| 50 准教授 | 服部 美香  | 日本看護教育学会 理事                                      | 日本看護教育学会             | 平成30年度                    | —     | —               | —     |
| 51     |        | 日本看護教育学会 編集委員                                    | 日本看護教育学会             | 平成30年度                    | —     | —               | 約300名 |
| 52     |        | 日本看護教育学会第28回学術集会「看護職者の教育役割遂行に向けた知識の集積」 企画委員・実行委員 | 日本看護教育学会             | 平成30年8月22日                | 前橋    | 看護職者            | 約300名 |
| 53 講師  | 福島 昌子  | 第2回日本エンドオブライフケア学会学術集会 実行委員                       | 日本エンドオブライフケア学会       | 平成30年9月15～16日             | 東京    | 医療関係職者・一般市民     | 約500名 |
| 54 講師  | 垣上 正裕  | 日本看護教育学会第28回学術集会 企画委員・実行委員                       | 日本看護教育学会             | 平成30年8月22日                | 群馬    | 看護職者            | 273名  |
| 55 講師  | 高橋 裕子  | 日本看護教育学会 第24回学術集会 企画委員・実行委員                      | 日本看護教育学会             | 平成30年8月22日(水)             | 群馬    | 看護職者            | 約300名 |
| 56     |        | 日本看護教育学会 編集委員                                    | 日本看護教育学会             | 平成30年度                    | 千葉大学  | 看護職者            | —     |
| 57     |        | 群馬思春期研究会 理事                                      | 群馬思春期研究会             | 平成30年度                    | 群馬    | 看護職者・医師<br>養護教諭 | —     |
| 58 講師  | 富永 明子  | 日本看護教育学会第28回学術集会 企画委員・実行委員                       | 日本看護教育学会             | 平成30年8月22日                | 前橋市   | 看護職者            | 273名  |
| 59 講師  | 金谷 悦子  | 日本看護教育学会 評議員                                     | 日本看護教育学会             | 平成30年度                    | —     | —               | —     |
| 60     |        | 日本看護教育学会 編集委員                                    | 日本看護教育学会             | 平成30年度                    | —     | —               | —     |
| 61     |        | 日本看護教育学会第28回学術集会 企画委員・実行委員                       | 日本看護教育学会             | 平成30年8月22日                | 前橋テルサ | 看護職者            | 254名  |
| 62 講師  | 河内 直美  | 群馬県看護学会 学会委員長                                    | 群馬県看護協会              | 平成30年度                    | 前橋    | 看護職者            | 860名  |
| 63     |        | 日本看護教育学会第28回学術集会 企画委員(会計係)                       | 日本看護教育学会             | 平成30年度                    | 前橋    | 看護職者            | 273名  |
| 64 講師  | 林 はるみ  | 日本助産学会専任査読委員                                     | 日本助産学会               | 平成30年度                    | —     | —               | —     |
| 65     |        | 日本生涯看護学会編集委員                                     | 日本生涯看護学会             | 平成30年度                    | —     | —               | —     |
| 66 講師  | 戸谷 幸佳  | 日本老年看護学会誌「老年看護学」査読委員                             | 日本老年看護学会             | 2018年7月15日～<br>2020年度社員総会 | —     | —               | —     |

## 【診療放射線学部】

| 職位    | 氏名     | 活動・テーマ                                    | 主催                                    | 実施日時(期間)       | 実施場所  | 対象者           | 参加人数  |
|-------|--------|---|---------------------------------------|----------------|-------|---------------|-------|
| 1 教授  | 青木 武生  | 日本解剖学会第106回関東支部学術集会発表                     | 日本解剖学会                                | 平成30年10月20日    | 東京    | 医学系教員         | 50名   |
| 2     |        | 日本放射線腫瘍学会第31回学術大会発表                       | 日本放射線腫瘍学会                             | 平成30年10月12～13日 | 京都    | 放射線関係医師、放射線技師 | 700名  |
| 3     |        | 日本放射線技術学会 関東・東京支部合同研究発表大会2018発表           | 日本放射線技術学会                             | 平成30年12月14～15日 | 埼玉    | 放射線技師         | 2000名 |
| 4 教授  | 小倉 明夫  | 日本放射線技術学会理事会                              | 公益社団法人 日本放射線技術学会                      | 平成30年度         | 京都    | 学会役員          | 約40名  |
| 5     |        | 日本ラジオロジー協会理事会                             | 一般社団法人 日本ラジオロジー協会                     | 平成30年度         | 東京    | JRC 役員        | 約15名  |
| 6     |        | MR 専門技術者認定機構 理事会                          | NPO 法人 MR 専門技術者認定機構                   | 平成30年度         | 東京    | 機構役員          | 12名   |
| 7     |        | 日本放射線技術学会理事会                              | 日本放射線技術学会<br>運営企画会議                   | 平成30年度         | 京都    | 学会業務執行理事      | 9名    |
| 8     |        | 日本放射線技術学会理事会                              | 編集委員会                                 | 平成30年度         | 東京    | 医療関係者         | 40名   |
| 9     |        | 日本放射線技術学会・日本診療放射線技師会                      | 日本放射線技術学会・日本診療放射線技師会首脳懇談会             | 平成30年度         | 東京・京都 | 両団体執行部        | 10名   |
| 10 教授 | 小倉 敏裕  | 医用画像情報学会 (MII) 平成30年度年次(第181回)大会準備運営      | 医用画像情報学会                              | 平成30年6月2日      | 群馬    | 大学教員、放射線技師    | 約100名 |
| 11    |        | 医用画像情報学会 (MII) 平成30年度年次(第181回)大会大会長       | 医用画像情報学会                              | 平成30年6月2日      | 群馬    | 大学教員、放射線技師    | 約100名 |
| 12    |        | 医用画像情報学会 (MII) 平成30年度春季(第183回)大会準備運営      | 医用画像情報学会                              | 平成31年1月26日     | 京都    | 大学教員、放射線技師    | 約100名 |
| 13    |        | 第16,17,18回消化管CT技術研究会企画                    | 消化管CT技術研究会                            | 平成30年4月14日     | 横浜    | 大学教員、放射線技師    | 10名   |
| 14    |        | 第16回消化管CT技術研究会運営                          | 消化管CT技術研究会                            | 平成30年6月23日     | 名古屋   | 医師、大学教員、放射線技師 | 150名  |
| 15    |        | 第16回消化管CT技術研究会シンポジウム「一次チェックの動所～所見はココを診る～」 | 消化管CT技術研究会                            | 平成30年6月23日     | 名古屋   | 医師、大学教員、放射線技師 | 150名  |
| 16    |        | RPTe-D-18 査読                              | Radiological Physics and Technology 誌 | 平成30年度         | -     | -             | -     |
| 17    |        | 日本消化管CT技術学会立ち上げ準備                         | 日本消化管CT技術学会                           | 平成30年3月16日     | 東京    | 大学教員、放射線技師    | 10名   |
| 18 教授 | 佐々木 浩二 | 群馬放射線腫瘍研究会 世話人                            | 群馬放射線腫瘍研究会                            | 平成30年度         | -     | -             | -     |
| 19    |        | 日本医学物理学会 代議員                              | 日本医学物理学会                              | 平成30年度         | -     | -             | -     |
| 20    |        | 日本医学物理学会 QA/QC 委員会委員                      | 日本医学物理学会                              | 平成30年度         | -     | -             | -     |

## II - 1. 学会活動

| 職位 | 氏名         | 活動・テーマ  | 主催   | 実施日時(期間)  | 実施場所                        | 対象者     | 参加人数    |
|----|------------|---|--|---|-----------------------------|---------|---------|
| 21 | 教授 佐々木 浩二  | 日本医学物理学会 プログラム委員                                      | 日本医学物理学会   | 平成 30 年度  | —                           | —       | —       |
| 22 |            | 日本医学物理学会 CyPos 審査員                                    | 日本医学物理学会   | 平成 30 年度  | —                           | —       | —       |
| 23 |            | 日本放射線技術学会 プログラム委員会<br>委員                              | 日本放射線技術学会  | 平成 30 年度  | —                           | —       | —       |
| 24 |            | 日本放射線技術学会 CyPos 審査員                                   | 日本放射線技術学会  | 平成 30 年度  | —                           | —       | —       |
| 25 |            | Journal of Radiation Research<br>Associate Editor     | The Japan Radiation Research<br>Society and Japanese Society<br>for Radiation Oncology | 平成 30 年度  | —                           | —       | —       |
| 26 |            | Journal of Radiation Research<br>査読者                  | The Japan Radiation Research<br>Society and Japanese Society<br>for Radiation Oncology | 平成 30 年度  | —                           | —       | —       |
| 27 |            | 日本放射線技術学会雑誌 査読者                                       | 日本放射線技術学会  | 平成 30 年度  | —                           | —       | —       |
| 28 | 教授 下瀬川 正幸  | 医学物理士認定機構 試験委員会委員                                     | 一般財団法人医学物理士認定機構  | 平成 30 年度  | 東京                          | —       | —       |
| 29 |            | 医療情報技術師能力検定試験問題作成委員                                   | 一般社団法人日本医療情報学会   | 平成 30 年度  | —                           | —       | —       |
| 30 |            | 医療情報研究会 (MISG) コアメンバー                                 | 医療情報研究会<br>(MISG : Medical Informatics<br>Study Group)                                 | 平成 30 年度  | —                           | —       | —       |
| 31 | 教授 原 孝 光   | 世話人   | 福島県核医学研究会  | 平成 30 年度  | —                           | —       | —       |
| 32 | 准教授 五十 嵐 博 | 平成 30 年度 群馬県がん検診エックス<br>線線撮影従事者講習会の運営                 | 一般社団法人群馬県診療放射線技<br>師会  | 平成 30 年 9 月 11 日、<br>10 月 9 日、11 月 13 日、<br>12 月 8 日                          | 本学、公益財団法人<br>群馬県健康づくり<br>財団 | 診療放射線技師 | 延 207 名 |
| 33 |            | 診療放射線技師のためのプレシヤーズ<br>セミナー (平成 30 年度) の運営              | 公益社団法人日本診療放射線技師会<br>一般社団法人群馬県診療放射線技<br>師会  | 2018 年 4 月 22 日   | 本学                          | 診療放射線技師 | 21 名    |
| 34 |            | 業務拡大に伴う統一講習会の運営および<br>実習指導                            | 日本診療放射線技師会   | 平成 30 年 6 月 16 日・<br>17 日、10 月 21 日・28<br>日、12 月 2 日・9 日、<br>平成 31 年 2 月 16 日 | 本学、館林高等看護<br>学院             | 診療放射線技師 | 99 名    |
| 35 |            | 基礎技術講習 (X 線 CT 検査) の運営                                | 日本診療放射線技師会   | 平成 30 年 7 月 8 日   | 本学                          | 診療放射線技師 | 54 名    |
| 36 |            | 日本放射線カウンセリング学会 理事・<br>倫理委員長・編集委員・RC 副委員長・<br>査読委員・相談員 | 日本放射線カウンセリング学会   | 平成 30 年度  | —                           | 診療放射線技師 | —       |
| 37 |            | 群馬県診療放射線技師会 常務理事・<br>学術研修部長・教育部長                      | 群馬県診療放射線技師会  | 平成 30 年度  | —                           | 診療放射線技師 | —       |
| 38 |            | 日本診療放射線技師会 医療樹ばく安全<br>管理委員・教育委員・査読委員                  | 日本診療放射線技師会   | 平成 30 年度  | —                           | 診療放射線技師 | —       |

| 職位     | 氏名    | 活動・テーマ  | 主催                     | 実施日時（期間）        | 実施場所       | 対象者                        | 参加人数   |
|--------|-------|---|------------------------|-----------------|------------|----------------------------|--------|
| 39 准教授 | 五十嵐 博 | 日本医療マネジメント学会 群馬県支部 幹事   | 日本医療マネジメント学会群馬県支部      | 平成30年度          | —          | 県内医療従事者                    | —      |
| 40     |       | 大山人間科学研究会 理事長   | 大山人間科学研究会              | 平成30年度          | —          | 心理学研究者等                    | —      |
| 41     |       | 第14回 医療の質・安全学会学術集会プログラム・実行委員  | 医療の質・安全学会              | 平成30年度          | —          | 医療関係者等                     | —      |
| 42 准教授 | 佐藤 哲大 | 電子情報通信学会論文誌D 査読委員   | 電子情報通信学会               | 平成30年度          | 本学         | 投稿論文                       | —      |
| 43 准教授 | 大崎 洋充 | 日本核医学会PET核医学分科会PET撮像法標準化ワーキンググループ   | 日本核医学会                 | 平成30年度          | 東京         | 医師、放射線技師                   | 約20人   |
| 44     |       | 標準・規格委員会ワーキンググループ   | 日本放射線技術学会              | 平成30年度          | 東京         | 放射線技師、医療機器メーカー             | 約10名   |
| 45     |       | 31st Annual Congress of the European Association of Nuclear Medicine, Düsseldorf, Germany | 欧州核医学会                 | 平成30年10月13日～17日 | Düsseldorf | 医師、放射線技師<br>医師、医学物理士<br>など | 約3000名 |
| 46     |       | 第58回日本核医学会学術総会  | 日本核医学会                 | 平成30年11月15日～17日 | 沖縄         | 医師、放射線技師<br>医師、医学物理士<br>など | 約1000名 |
| 47     |       | 第74回日本放射線技術学会総会学術大会   | 日本放射線技術学会              | 平成30年4月12日～15日  | 横浜         | 医師、放射線技師<br>医師、医学物理士<br>など | 約5000名 |
| 48     |       | PETサマーマナー2018   | 日本核医学会PET核医学分科会        | 平成30年8月24日～26日  | 山口         | 医師、放射線技師<br>医師、医学物理士<br>など | 約500名  |
| 49     |       | 第18回日本核医学会春季大会  | 日本核医学会                 | 平成30年5月12日～13日  | 東京         | 医師、放射線技師<br>医師、医学物理士<br>など | 約300名  |
| 50     |       | 第232回東京支部技術フォーラム  | 公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部  | 平成30年7月13日      | 東京         | 医師、放射線技師<br>医師、医学物理士<br>など | 約100名  |
| 51 准教授 | 林 則夫  | 日本放射線技術学会第74回総会学術大会 司会、座長   | 日本放射線技術学会              | 2018/04/12-15   | 横浜         | 診療放射線技師、研究者                | —      |
| 52     |       | 第46回日本放射線技術学会秋季学術大会 座長、司会   | 日本放射線技術学会              | 2018/10/4-6     | 仙台         | 診療放射線技師、研究者                | —      |
| 53     |       | 医用画像情報学会平成30年度年次大会(第181回大会) 座長  | 医用画像情報学会               | 平成30年6月2日       | 前橋         | 医用画像工学研究者                  | —      |
| 54     |       | 「MR検査の世界をのぞいてみよう」Artifactを知る  | 平成30年度関東甲信越診療放射線技師学術大会 | 令和1年6月30日       | 新潟         | 診療放射線技師                    | —      |

## 二 - 1. 学芸活動

| 職位     | 氏名    | 活動・テーマ  | 主催  | 実施日時(期間)   | 実施場所 | 対象者         | 参加人数 |
|--------|-------|---|---|------------|------|-------------|------|
| 55 准教授 | 林 則 夫 | 第8回MR基礎セミナー：MR信号と共鳴周波数                                | 日本放射線技術学会中四国支部                                    | 平成31年1月13日 | 松山   | 診療放射線技師，研究者 | 約20名 |
| 56     |       | 第8回MR基礎セミナー：MR装置の品質管理と性能評価                            | 日本放射線技術学会中四国支部                                    | 平成31年1月13日 | 松山   | 診療放射線技師，研究者 | 約20名 |
| 57     |       | 第8回MR基礎セミナー：装置を用いたフアントム撮像                             | 日本放射線技術学会中四国支部                                    | 平成31年1月13日 | 松山   | 診療放射線技師，研究者 | 約20名 |
| 58     |       | 第8回MR基礎セミナー：PCを用いた画像解析                                | 日本放射線技術学会中四国支部                                    | 平成31年1月13日 | 松山   | 診療放射線技師，研究者 | 約20名 |
| 59     |       | 日本放射線技術学会雑誌 編集委員                                      | 日本放射線技術学会   | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 60     |       | 日本放射線技術学会 撮影部会委員                                      | 日本放射線技術学会   | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 61     |       | 日本放射線技術学会 国際戦略委員会委員                                   | 日本放射線技術学会   | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 62     |       | 日本放射線技術学会 プログラム委員会 審査委員                               | 日本放射線技術学会   | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 63     |       | 日本放射線技術学会 代議員   | 日本放射線技術学会   | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 64     |       | 医用画像情報学会 常務理事   | 医用画像情報学会  | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 65     |       | 研究会 幹事  | 群馬 MR 研究会   | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 66     |       | 研究会 代表世話人   | 群馬 Gyro Users Meeting                             | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 67     |       | Advanced Biomedical Engineering 誌 査読者                 | British journal of radiology                      | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 68     |       | Radiological Physics and Technology 誌 査読者             | 日本放射線技術学会   | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 69     |       | Magnetic Resonance in Medical Science 誌 査読者           | 日本磁気共鳴医学会   | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 70     |       | Journal of Medical Imaging and Health Informatics 査読者 | Journal of Medical Imaging and Health Informatics | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 71     |       | 日本放射線技術学会雑誌 査読者                                       | 日本放射線技術学会   | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 72     |       | 医用画像情報学会雑誌 査読者  | 医用画像情報学会  | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 73     |       | 日本保健学会雑誌 査読者  | 日本保健科学学会  | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 74 准教授 | 渡部 晴之 | 日本放射線技術学会雑誌 査読者                                       | 日本放射線技術学会   | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 75     |       | Radiological Physics and Technology (RPT) 査読者         | 日本放射線技術学会   | 平成30年度     | -    | -           | -    |
| 76     |       | 医用画像情報学会 常務理事   | 医用画像情報学会  | 平成30年度     | -    | -           | -    |

| 職位 | 氏名        | 活動・テーマ                            | 主催                    | 実施日時(期間)    | 実施場所 | 対象者                 | 参加人数 |
|----|-----------|-----------------------------------|-----------------------|-------------|------|---------------------|------|
| 77 | 准教授 渡部 晴之 | 医用画像情報学会<br>(第181回)運営<br>平成30年度年次 | 医用画像情報学会              | 平成30年度      | 群馬   | 大学教員、放射線<br>技師、学生   | 101名 |
| 78 |           | 医用画像情報学会<br>(第182回)運営<br>平成30年度秋季 | 医用画像情報学会              | 平成30年度      | 熊本   | 大学教員、放射線<br>技師、学生   | 67名  |
| 79 |           | 医用画像情報学会<br>(第183回)運営<br>平成30年度春季 | 医用画像情報学会              | 平成30年度      | 京都   | 大学教員、放射線<br>技師、学生   | 93名  |
| 80 | 助教 米持 圭太  | 第65回群馬県核医学研究会                     | 群馬県核医学研究会             | 平成30年5月26日  | 群馬   | 医師、大学教員、<br>診療放射線技師 | 約30名 |
| 81 |           | 第27回臨床画像診断懇話会テクニカル<br>分科会         | 臨床画像診断懇話会テクニカル<br>分科会 | 平成30年6月13日  | 群馬   | 大学教員、診療<br>放射線技師    | 約30名 |
| 82 |           | 第66回群馬県核医学研究会                     | 群馬県核医学研究会             | 平成30年11月10日 | 群馬   | 医師、大学教員、<br>診療放射線技師 | 約30名 |
| 83 |           | 第26回臨床画像診断懇話会テクニカル<br>分科会         | 臨床画像診断懇話会テクニカル<br>分科会 | 平成31年2月6日   | 群馬   | 大学教員、診療<br>放射線技師    | 約30名 |
| 84 |           | 群馬県庁放射線技師会 第27回学術部<br>研究発表会       | 群馬県庁放射線技師会            | 平成31年3月9日   | 群馬   | 大学教員、診療<br>放射線技師    | 約50名 |

## II - 2. 一般住民・団体を対象とした講演・研修

### 一般住民・団体を対象とした講演・研修 【看護学部】

| 職位                 | 氏名                       | 活動・テーマ  | 主催                | 実施日時(期間)               | 実施場所          | 対象者             | 参加人数       |
|--------------------|--------------------------|---|-------------------|------------------------|---------------|-----------------|------------|
| 1 教授               | 行田 智子                    | 妊娠期からの子育て支援   | 藤岡市母子保健推進員研修会     | 平成31年1月30日             | 藤岡市           | 母子保健推進員         | 約50名       |
| 2 教授               | 狩野 太郎                    | 茨川市認知症サポーターステップアップ研修講師<br>元気に“動こう・歩こう”実践リーダー研修・認知症や寝たきりを予防する身体活動とその効果 | 茨川市地域包括支援センター     | 平成30年10月19日、31日        | 茨川市持社会体育館会議室  | 住民              | 約30名       |
| 3                  |                          |   | 群馬県健康福祉部保健予防課     | 平成30年12月8日             | 高崎健康福祉大学      | 研修受講者           | 20名        |
| 4                  |                          | 太田市社会福祉大会講演会・フレイルの予防と健康長寿のまちづくり                                       | 太田市社会福祉協議会        | 平成31年1月30日             | 太田市民会館ホール     | 住民              | 約1000名     |
| 5                  |                          | 前橋市総社町桜が丘公民館発射的ゲーム、缶バッチ作り、ほか  | 前橋市総社公民館          | 平成31年3月2日              | 前橋市総社町桜が丘集会所  | 児童              | 約25名       |
| 6                  |                          | フレイル予防と健康長寿のまちづくり   | 前橋市桂萱公民館          | 平成31年3月10日             | 前橋市桂萱公民館      | 地域住民            | 約100名      |
| 7                  |                          | 群馬県がんピアサポーター養成研修会およびフォローアップ研修会・SNSを利用した支援のルール                         | 群馬県健康福祉部保健予防課     | 平成31年3月13日             | ぐんま男女共同参画センター | 研修受講者           | 20名        |
| 8 教授               | 山下 暢子                    | 床ずれを予防するための工夫   | 樋越第二明光園           | —                      | 樋越第二明光園       | 看護師・准看護師・介護福祉士  | 約50名       |
| 9                  |                          | 床ずれを予防するための工夫   | 桐生総合福祉センター        | —                      | 桐生総合福祉センター    | 介護職員            | 約30名       |
| 10 准教授             | 廣瀬 規代美                   | 子どもの肥満と生活習慣の改善に向けて  | 甘楽雷岡学校保健会         | 平成30年6月14日             | 雷岡市生涯学習センター   | 教員、学校医等         | 40名        |
| 11                 |                          | 生活習慣病の予防と対応策  | 群馬県長寿社会づくり財団      | 平成30年8月1日              | 群馬県社会福祉総合センター | 住民              | 55名        |
| 12                 |                          | 生活習慣病の予防と対応策  | 数塚地域包括支援センター      | 平成30年8月9日              | 太田市 新屋公民館     | 住民              | 11名        |
| 13                 |                          | 教師・保護者に知ってほしい小児期からの生活習慣病予防に向けて  | 群馬県立盲学校           | 平成30年8月29日             | 群馬県立盲学校       | 教員、保護者等         | 23名        |
| 14 准教授             | 森川 功                     | 結婚講話(婚姻と生殖)   | カトリック碑文谷教会        | 平成30年4月21日～平成31年3月16日  | カトリック碑文谷教会    | カトリック教会にて挙式予定の者 | 180名(延人数)  |
| 15                 |                          | 生命倫理の基本原則とインフォームド・コンセント   | 東京都板橋区役所長寿社会推進課   | 平成30年10月4日～平成30年10月11日 | 板橋グリーンカレッジ    | 60歳以上の板橋区民      | 約400名(延人数) |
| 16 准教授             | 清水 裕子                    | 群馬県ピアサポーター養成研修「より良いコミュニケーションのために」                                     | 群馬県健康福祉部保健予防課     | 平成31年3月1日              | 群馬県昭和庁舎       | 一般市民            | 20名        |
| 17 准教授<br>助教<br>助手 | 清水 裕子<br>高橋 美穂子<br>大澤 康子 | 血管年齢、血圧、肌水分量の測定   | 前橋市桂萱地区健康づくり推進協議会 | 平成30年12月5日             | 前橋市桂萱公民館      | 桂萱地区住民          | 80名        |

| 職位 | 氏名  | 活動・テーマ                                 | 主催             | 実施日時(期間)                        | 実施場所      | 対象者 | 参加人数 |
|----|---|--|----------------|---------------------------------|-----------|-----|------|
| 18 | 教授 藤 基<br>講師 美 雪<br>講師 谷 朱美<br>講師 坪 井 えり<br>助教 佐々木 馨子 | 学生と学ぶ健康教室<br>華麗に加齢講座パート5<br>目指そう素敵な視生活 | 前橋市上沖町自治会      | 平成 30 年 9 月 22 日                | 前橋市上沖町公民館 | 住民  | 24名  |
| 19 | 講師 垣上 正 裕   | ストレスとのつきあい方を学ぼう                        | 大泉町生涯学習課       | 平成 31 年 3 月 19 日                | 大泉町公民館南別館 | 住民  | 40名  |
|    | 講師 高橋 裕子  | 思春期ピアカウンセリングセミナー<br>(前期コース)            | 群馬ピアカウンセリング研究会 | 平成 30 年 6 月 30 日<br>7 月 1・7・8 日 | 高崎健康福祉大学  | 大学生 | 約40名 |
|    |   | 思春期ピアカウンセリングセミナー<br>(後期コース)            | 群馬ピアカウンセリング研究会 | 平成 31 年 2 月 9・10 日              | 高崎健康福祉大学  | 大学生 | 約30名 |

## 【診療放射線学部】

| 職位 | 氏名        | 活動・テーマ                                | 主催                            | 実施日時(期間)          | 実施場所                   | 対象者      | 参加人数  |
|----|-----------|---------------------------------------|-------------------------------|-------------------|------------------------|----------|-------|
| 1  | 教授 小倉 敏 裕 | 体験講義「最新の画像処理技術とパー<br>チャルエンドスコープ」      | 栃木県立栃木翔南高等学校(キャ<br>ンパス見学)     | 平成 30 年 5 月 22 日  | 本学                     | 高校生      | 40名   |
| 2  |           | 「国際医療において「ことばのかべを」<br>なくす」            | 第 1 回国際交流セミナー開催               | 平成 29 年 5 月 30 日  | 本学                     | 学生、教員、県民 | 約100名 |
| 3  |           | テーマ「オーストリア海外短期研修報告<br>会」[海外で働くという選択肢] | 第 2 回国際交流セミナー開催               | 平成 29 年 10 月 24 日 | 本学                     | 学生、教員、県民 | 約100名 |
| 4  | 教授 瀬川 篤 記 | 模擬講義「高校生物と医療系大学の医<br>学講義はどこが違うのか?」    | 群馬県立藤岡中央高等学校                  | 平成 30 年 10 月 11 日 | 本学                     | 高校生      | 45名   |
| 5  | 教授 原 孝 光  | みじかな放射線                               | 群馬県立富岡高校                      | 平成 30 年 11 月 22 日 | 群馬県立藤岡中央高校             | 高校生      | 31名   |
| 6  |           | 前橋市桂萱地区骨密度測定会                         | 桂萱地区地域づくり推進協議会事務局<br>(桂萱公民館内) | 平成 30 年 12 月 9 日  | 前橋市桂萱公民館               | 桂萱地区住民   | 約100名 |
| 7  | 准教授 五十嵐 博 | うっかりミスはなぜ起きる 医療安全<br>のお話です            | 一般社団法人群馬県診療放射線技師会<br>北毛地区勉強会  | 平成 30 年 6 月 21 日  | 沼田脳神経外科循<br>環器科病院      | 診療放射線技師  | 35名   |
| 8  |           | 傾聴訓練指導                                | 日本放射線カウンセリング学会                | 平成 30 年 6 月 24 日  | 埼玉会館                   | 診療放射線技師  | 15名   |
| 9  |           | 傾聴訓練指導                                | 公益社団法人日本診療放射線技師会              | 平成 30 年 7 月 22 日  | 日本診療放射線技師会<br>講義室      | 診療放射線技師  | 30名   |
| 10 |           | 医療におけるヒューマンエラーと防止策                    | 一般社団法人群馬県診療放射線技師会<br>北毛地区勉強会  | 平成 30 年 10 月 18 日 | 原町赤十字病院                | 診療放射線技師  | 31名   |
| 11 |           | 傾聴訓練指導                                | 日本放射線カウンセリング学会                | 平成 30 年 11 月 18 日 | パナソニック健康保険<br>組合松下記念病院 | 診療放射線技師  | 15名   |
| 12 |           | 傾聴訓練指導                                | 公益社団法人日本診療放射線技師会              | 平成 31 年 2 月 11 日  | 日本診療放射線技師会<br>講義室      | 診療放射線技師  | 30名   |

## II - 3. 保健医療専門職を対象とした講演・研修

### 保健医療専門職を対象とした講演・研修 【看護学部】

| 職位    | 氏名    | 活動・テーマ  | 主催          | 実施日時(期間)                       | 実施場所         | 対象者                    | 参加人数  |
|-------|-------|---|-------------|--------------------------------|--------------|------------------------|-------|
| 1 教授  | 巴山 玉蓮 | 看護管理者に求められる政策的視点                              | 群馬県看護協会     | 平成 31 年 2 月 22 日               | 群馬県看護教育センター  | 看護管理者                  | 約100名 |
| 2     |       | 平成 30 年度認定看護管理者制度セカンドレベル教育課程(看護組織管理論) 講師      | 群馬県看護協会     | 平成 30 年 7 月 24 日、<br>8 月 3 日   | 群馬県看護教育センター  | セカンドレベル受講生             | 30名   |
| 3     |       | 平成 30 年度認定看護管理者制度セカンドレベル教育課程(総合演習) 講師         | 群馬県看護協会     | 平成 30 年 8 月 24 日、<br>11 月 22 日 | 群馬県看護教育センター  | セカンドレベル受講生             | 30名   |
| 4 教授  | 齋藤 基  | 群馬県新任保健師研修会 講義 「対人援助における記録について」               | 群馬県健康福祉部医務課 | 平成 30 年 10 月 2 日               | 群馬県立県民健康科学大学 | 平成 30 年度県及び市町村の新規採用保健師 | 36名   |
| 5 教授  | 松田 安弘 | カリキュラム評価と開発                                   | 京都府看護協会     | 平成 30 年 12 月 9 日               | 京都府看護教育センター  | 教員                     | 30名   |
| 6     |       | 実習指導者講習会「教育課程論」                               | 秋田県看護協会     | 平成 30 年 7 月 31 日               | 秋田県立衛生看護学院   | 実習指導者                  | 約30名  |
| 7     |       | 看護学実習における教員と実習指導者の連携                          | 上越看護専門学校    | 平成 30 年 8 月 17 日               | 上越看護専門学校     | 教員・実習指導者               | 約50名  |
| 8     |       | 学生の主体的学習の促進を意図した教授活動                          | 新潟看護医療専門学校  | 平成 31 年 3 月 21 日               | 新潟看護医療専門学校   | 教員・実習指導者               | 約30名  |
| 9     |       | FD 研修会「実習中の形成的評価に基づき教授活動とカンファレンス運営」           | 高崎健康福祉大学    | 平成 30 年 8 月 7 日                | 高崎健康福祉大学     | 教員・実習指導者               | 約30名  |
| 10    |       | 各看護単位の教育担当者の役割                                | 前橋赤十字病院     | 平成 31 年 2 月 22 日               | 前橋赤十字病院      | 看護師                    | 15名   |
| 11    |       | 研究計画の立案                                       | 前橋赤十字病院     | 平成 31 年 3 月 31 日               | 前橋赤十字病院      | 看護師                    | 約50名  |
| 12    |       | 看護研究指導  | 太田記念病院      | 平成 30 年 5 月～<br>平成 31 年 1 月    | 太田記念病院       | 看護師                    | 約30名  |
| 13    |       | 看護研究指導  | 京都九条病院      | 平成 30 年 4 月～<br>平成 31 年 3 月    | 京都九条病院       | 看護師                    | 約30名  |
| 14    |       | 看護研究指導  | 東京逋信病院      | 平成 30 年 5 月～<br>平成 31 年 3 月    | 東京逋信病院       | 看護師                    | 約50名  |
| 15    |       | 看護研究指導  | 群馬中央病院      | 平成 30 年 5 月～12 月               | 群馬中央病院       | 看護師                    | 約50名  |
| 16 教授 | 行田 智子 | 平成 30 年度認定看護管理者ファーストレベル教育課程特別講義「小論文・レポートの書き方」 | 群馬県看護協会     | 平成 30 年 6 月 5 日                | 群馬県看護協会      | 看護職                    | 約100名 |
| 17    |       | 「小論文・レポートの書き方」                                | 済生会前橋病院     | 平成 30 年 9 月 10 日               | 済生会前橋病院      | 看護職主任以上                | 約40名  |

| 職位 | 氏名  | 活動・テーマ  | 主催                    | 実施日時(期間)  | 実施場所                                  | 対象者             | 参加人数        |
|----|---|---|-----------------------|---|---------------------------------------|-----------------|-------------|
| 18 | 教授<br>行田 智子   | 養育支援訪問員の養成講座<br>家族の強みと課題の評価～支援計画の<br>立て方～               | HEALTHY FAMILY はままつ   | 平成 30 年 11 月 10 日   | 浜松市福祉交流セ<br>ンター                       | 看護職、保育士等        | 13名         |
| 19 | 教授<br>講師<br>講師<br>助教<br>行田 智子<br>橋爪 由紀子<br>林 はるみ<br>生方 尚絵 | 妊娠期親となる過程を促進する支援者<br>養成に関する研修会                          | 行田 智子                 | 平成 30 年 4 月 17 日、<br>平成 30 年 9 月 3 日～5 日、<br>平成 30 年 10 月 31 日、<br>平成 31 年 3 月 26 日 | 群馬県立県民健康<br>科学大学                      | 看護職、子育て<br>支援者等 | 合計<br>約150名 |
| 20 | 教授<br>講師<br>講師<br>助教<br>狩野 太郎<br>樋口 友紀子<br>福島 昌子<br>清塚 遊  | 第 23 回日本老年看護学会学術集会自<br>主企画・認知症サポーター・ステッ<br>プアップ講座教材について | 日本老年看護学会              | 平成 30 年 6 月 24 日  | 久留米市<br>ティニープラザ                       | 看護師             | 約60名        |
| 21 | 教授<br>狩野 太郎   | 平成 30 年ぐんま認定介護福祉士養成<br>研修 講師「研究方法」[研究活動に<br>ついて]        | 群馬県保健福祉部介護高齢課         | 平成 30 年 7 月 4 日、<br>9 月 26 日  | 群馬県社会福祉事<br>業団特別養護老人<br>ホーム明風園<br>研修室 | 介護福祉士           | 80名         |
| 22 | 教授<br>助教<br>助手<br>狩野 太郎<br>佐藤 正樹<br>大澤 康子                 | がん化学療法学術講演会「抗がん剤治<br>療における曝露対策について」                     | 群馬県病院薬剤師会、協和発酵<br>キリン | 平成 30 年 8 月 23 日  | ナウリゾートホテル<br>太田                       | 看護師・薬剤師         | 約40名        |
| 23 | 教授<br>助教<br>助手<br>狩野 太郎<br>藤 基<br>大澤 真奈美<br>坪井 りえ         | 平成 30 年度認定看護管理者制度<br>ファーストレベル教育課程<br>(看護情報論)            | 群馬県看護協会               | 平成 30 年 8 月 29 日、<br>30 日、9 月 6 日、7 日   | 群馬県看護教育セ<br>ンター                       | 看護師             | 60名         |
| 24 | 教授<br>教授<br>准教授<br>講師<br>狩野 太郎<br>齋 基<br>大澤 真奈美<br>坪井 りえ  | 第 7 回日本公衆衛生看護学会自由集会・<br>認知症サポーター・ステップアップ講座<br>教材の紹介     | 日本公衆衛生看護学会            | 平成 31 年 1 月 27 日  | 宇部市渡辺翁記念<br>会館・宇部市文化<br>会館            | 看護師・保健師         | 約20名        |
| 25 | 教授<br>山下 暢子   | 神奈川県立保健福祉大学看護学科公開<br>研修会「看護学実習の評価」                      | 神奈川県立保健福祉大学看護学科       | 平成 31 年 3 月 14 日  | 神奈川県立保健福祉<br>大学看護学科                   | 看護学教員実習<br>指導者  | 約50名        |
| 26 |   | 群馬県看護教員継続研修「授業展開(演習<br>に関すること)」                         | 群馬県                   | 平成 31 年 3 月 16 日  | 群馬県庁                                  | 県内の看護学教員        | 約37名        |
| 27 |   | 群馬県実習指導者講習会「看護論」  | 群馬県                   | 平成 30 年 5 月 17 日～<br>6 月 14 日   | 群馬県看護協会                               | 県内の実習指導者        | 約50名        |
| 28 |   | IMS 実習指導者講習会「看護論」                                       | IMS グループ              | 平成 30 年 11 月 24 日<br>～12 月 8 日  | イムス横浜国際看護<br>専門学校                     | 実習指導者           | 約50名        |
| 29 |   | 前橋赤十字病院「臨床指導者研修会」<br>看護学実習に関する基礎知識                      | 前橋赤十字病院               | 平成 30 年 5 月 22 日  | 前橋赤十字病院                               | 臨床指導者           | 約50名        |
| 30 |   | 群馬大学一丸で育てる地域完結型看護<br>リーダー「実習指導の評価」                      | 群馬大学                  | 平成 30 年 9 月 8 日   | 群馬大学                                  | 看護職者            | 約60名        |
| 31 | 教授<br>宮崎 有紀子  | 看護協会研修・看護研究データの分析<br>～量的データ分析編～                         | 群馬県看護協会               | 平成 30 年 8 月 9 日   | 群馬県看護協会                               | 群馬県看護協会<br>会員   | 123名        |

## II - 3. 保健医療専門職を対象とした講演・研修

| 職位 | 氏名   | 活動・テーマ  | 主催                | 実施日時(期間)                  | 実施場所          | 対象者         | 参加人数       |
|----|--|---|-------------------|---------------------------|---------------|-------------|------------|
| 32 | 教授<br>高井 ゆかり   | シンポジウム「認知症高齢者の痛みの評価と治療方針の決定」  | 第23回日本緩和医療学会学術集会  | 平成30年6月16日                | ポートピアホテル      | 学会参加者       | —          |
| 33 | 准教授<br>廣瀬 規代美  | 倫理的問題における考え方  | 群馬がん看護研究会教育委員会    | 平成30年1月26日                | 群馬県立県民健康科学大学  | 看護師         | 6名         |
| 34 | 准教授<br>大澤 真奈美  | 群馬県保健師助産師看護師実習指導者講習会 講義「保健師教育課程」<br>認定看護管理者ファーストレベル教育課程<br>講義「看護専門職論 - 看護の社会的責務と法的根拠」 | 群馬県看護協会           | 平成30年5月28日                | 群馬県看護協会       | 実習指導者       | 70名        |
| 35 |  |   | 群馬県看護協会           | 平成30年10月10日               | 群馬県看護協会       | 看護職         | 60名        |
| 36 |  | 群馬県新任保健師研修会 講義「地域診断の実践」   | 群馬県医務課            | 平成30年10月2日                | 群馬県立県民健康科学大学  | 県内新任保健師     | 36名        |
| 37 | 准教授<br>大澤 真奈美<br>飯田 苗恵<br>講師<br>鈴木 美雪<br>講師<br>坪井 りえ<br>講師<br>塩ノ谷 朱美<br>助教<br>佐々木 馨子 | 群馬県新任保健師研修会 グループワーク「地域診断の実践 演習まとめ」  | 群馬県医務課            | 平成31年3月15日                | 群馬県立県民健康科学大学  | 県内新任保健師     | 36名        |
| 38 | 准教授<br>飯田 苗恵   | 平成30年度 認定看護管理者制度七カンドレレベル教育課程<br>「ヘルスケアサービス管理論」 講師                                     | 群馬県看護協会           | 平成30年9月14日                | 群馬県看護教育センター   | 看護職         | 約30名       |
| 39 |  | 平成30年度群馬県神経難病患者療養支援実務者研修会 事例検討会 助言者   | 群馬県難病相談支援センター     | 平成30年12月3日<br>平成31年2月27日  | 群馬県庁          | 保健所保健師      | 延べ約40名     |
| 40 |  | 平成30年度訪問看護研修(指導者編)「指導方法と評価」 講師  | 群馬県看護協会           | 平成30年11月27日               | 群馬県看護教育センター   | 訪問看護師       | 約15名       |
| 41 | 准教授<br>飯田 苗恵<br>講師<br>鈴木 美雪<br>助教<br>佐々木 馨子  | 平成30年度 第1回難病・小児慢性特定疾病療養支援実務者研修会「在宅人工呼吸器装着者の安全確保について」講師・ファシリテーター                       | 前橋市保健所            | 平成30年5月28日                | 前橋市保健センター     | 保健・医療・福祉関係者 | 約30名       |
| 42 | 准教授<br>飯田 苗恵   | 平成30年度群馬県多職種連携研修会 講師  | 群馬県健康福祉部障害福祉課     | 平成31年2月21日                | ぐんま男女共同参画センター | 訪問看護師、介護職等  | 約15名       |
| 43 | 准教授<br>森川 功  | 看護の中の倫理   | 群馬県看護協会           | 平成30年8月21日～<br>平成30年9月6日  | 群馬県看護教育センター   | 看護師         | 約240名(延人数) |
| 44 |  | 生命倫理の基本原則とインフォームド・コンセント   | 埼玉県看護協会           | 平成30年8月27日                | 埼玉県看護協会研修センター | 看護師         | 約150名      |
| 45 | 准教授<br>清水 裕子   | 実習指導者講習会「看護教育課程：教育課程概論」   | 群馬県健康福祉部医療介護局医務課  | 平成30年5月16日                | 群馬県看護教育センター   | 看護職         | 90名        |
| 46 |  | 看護研究指導・看護研究発表会講評  | 国立病院機構 高崎総合医療センター | 平成30年5月21日～平成31年3月4日 計6日間 | 高崎総合医療センター    | 当該施設看護職員    | 30名・80名    |

| 職位          | 氏名              | 活動・テーマ   | 主催                              | 実施日時(期間)                                | 実施場所          | 対象者                     | 参加人数  |
|-------------|-----------------|--|---------------------------------|---|---------------|-------------------------|-------|
| 47 准教授      | 清水 裕子           | 認定看護管理者ファーストレベル「看護情報の倫理的側面と対応」                   | 公益社団法人 群馬県看護協会                  | 平成30年8月2日                               | 群馬県看護教育センター   | 看護職                     | 60名   |
| 48          |                 | 新人看護職員合同研修「緩和ケア案後」                               | 高崎安中新人看護職員連携会                   | 平成30年7月19日                              | 真木病院          | 看護職                     | 20名   |
| 49          |                 | 群馬県看護協会教育研修「がん患者に寄り添う意思決定支援」ファシリテーター             | 公益社団法人 群馬県看護協会                  | 平成30年11月7日                              | 群馬県看護教育センター   | 看護職                     | 120名  |
| 50          |                 | 新人看護職員研修事業教育担当者研修「教育に関する基礎知識」                    | 公益社団法人 群馬県看護協会                  | 平成30年11月12日                             | 群馬県看護教育センター   | 看護職                     | 80名   |
| 51          |                 | 多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会「看護職から見た患者心理と家族のコミュニケーション」 | 一般社団法人 臨床検査技師会                  | 平成31年3月16日                              | 高崎総合医療センター    | 検査技師                    | 25名   |
| 52 准教授      | 上山 真美           | 排尿ケアに関する研修                                       | 群馬スキウケケア症例検討会 / 群馬コンチネンスサポートチーム | 平成31年2月9日                               | 黒沢病院          | 看護職・介護職                 | 約40名  |
| 53          |                 | 排尿ケアに関する研修                                       | 利根沼田医療福祉勉強会                     | 平成31年3月19日                              | 沼田病院          | 看護職・介護職<br>リハ職・医師<br>など | 約60名  |
| 54 准教授      | 服部 美香           | 群馬県実習指導者講習会「実習指導の原理」                             | 群馬県看護協会                         | 平成30年5月16日～<br>6月21日                    | 群馬県看護教育センター   | 看護職者                    | 約70名  |
| 55          |                 | 看護学生実習指導者講習会「実習指導案作成演習」                          | 埼玉県看護協会                         | 平成30年7月24日～<br>8月8日                     | 埼玉高齢者介護研修センター | 看護職者                    | 約140名 |
| 56 講師       | 塩ノ谷 朱美          | 群馬県新任保健師研修会<br>グループワーク助言「課題を共有して目標を考えよう」         | 群馬県健康福祉部医務課                     | 平成30年10月2日                              | 群馬県立県民健康科学大学  | 平成30年度県及び市町村の新規採用保健師    | 36名   |
| 57 講師<br>講師 | 塩ノ谷 朱美<br>坪井 りえ | 実践力アップ事例検討会                                      | 群馬県藤岡保健福祉事務所                    | 平成31年1月18日                              | 藤岡保健福祉事務所     | 藤岡保健福祉事務所管内の保健師         | 12名   |
| 58 講師       | 鈴木 美雪           | 吾妻保健福祉事務所地域保健関係職員研修会                             | 吾妻保健福祉事務所                       | 平成31年1月31日                              | 吾妻保健福祉事務所     | 保健師等                    | 15名   |
| 59 講師       | 垣上 正裕           | 看護研究個別支援   | 看護研究個別支援群馬県立県民健康科学大学 地域連携センター   | 平成30年度                                  | 群馬県立県民健康科学大学  | 看護師                     | 2名    |
| 60 講師       | 木村 美香           | 看護研究個別支援   | 看護研究個別支援群馬県立県民健康科学大学 地域連携センター   | 平成30年6月～<br>平成31年3月                     | 群馬県立県民健康科学大学  | 看護師                     | 2名    |
| 61          |                 | 看護研究継続支援   | 看護研究個別支援群馬県立県民健康科学大学 地域連携センター   | 平成30年4月～<br>平成31年4月                     | 群馬県立県民健康科学大学  | 看護師                     | 3名    |
| 62 講師       | 富永 明子           | 新人看護師研修 看護過程①②③                                  | 関越中央病院看護部                       | 平成30年5月23日、<br>平成30年9月26日、<br>平成31年2月6日 | 関越中央病院        | 看護師                     | 15名   |
| 63 講師       | 金谷 悦子           | 看護研究個別支援   | 群馬県立県民健康科学大学地域連携センター            | 平成30年6月～<br>平成31年3月                     | 群馬県立県民健康科学大学  | 看護師                     | 4名    |

## II - 3. 保健医療専門職を対象とした講演・研修

| 職位 | 氏名  | 活動・テーマ                              | 主催                   | 実施日時(期間)                 | 実施場所                 | 対象者           | 参加人数 |
|----|---|-------------------------------------|----------------------|--------------------------|----------------------|---------------|------|
| 64 | 講師<br>金谷悦子  | 看護研究個別支援                            | 群馬県立県民健康科学大学地域連携センター | 平成30年6月～<br>平成31年3月      | 群馬県立県民健康科学大学         | 看護師           | 3名   |
| 65 | 講師<br>戸谷幸佳  | 平成30年度高齢者権利擁護等推進事業実務看護職員研修          | 公益社団法人福島県看護協会        | 平成30年7月3日                | 福島県看護会館<br>みらい       | 介護施設で勤務する看護職員 | —    |
| 66 |   | 院内看護部の看護研究計画書の指導                    | 医療法人社団健進館新津医療センター病院  | 平成30年7月7日                | 医療法人社団健進館新津医療センター病院  | 看護職員<br>介護職員  | —    |
| 67 |   | 平成30年度認知症対応力向上研修                    | 公益社団法人群馬県看護協会        | 平成30年8月29日、<br>30日       | 群馬県看護教育センター          | 看護師           | —    |
| 68 |   | チームケアのためのコミュニケーション講座                | 群馬県社会福祉事業団研修指導センター   | 平成30年7月26日<br>平成31年1月10日 | 群馬県社会福祉事業団研修指導センター   | 看護職員<br>介護職員  | —    |
| 69 |   | ケアのアウトカム評価-認知症ケア、エンドオブライフケア及び職員の評価- | 群馬県老人福祉施設協議会         | 平成30年11月14日              | 群馬県市町村会館<br>5階501研修室 | 看護職員<br>介護職員  | —    |
| 70 |   | 平成30年度看護実務者研修事業高齢者権利擁護研修            | 公益社団法人群馬県看護協会        | 平成30年11月6日               | 群馬県看護教育センター          | 介護施設で勤務する看護職員 | —    |
| 71 |   | 看護研究計画書による研究発表会その後の講評               | 医療法人社団健進館新津医療センター病院  | 平成31年2月9日                | 医療法人社団健進館新津医療センター病院  | 看護職員<br>介護職員  | —    |
| 72 | 講師<br>佐藤正樹<br>講師<br>大澤康子<br>講師<br>高橋美穂子<br>講師<br>戸谷幸佳 | 医療基礎コース「看護学(実習)指導                   | 公益社団法人日本診療放射線技師会     | 平成31年1月17日               | 群馬県立県民健康科学大学         | 診療放射線技師       | —    |

### 【診療放射線学部】

| 職位 | 氏名         | 活動・テーマ           | 主催                | 実施日時(期間)    | 実施場所         | 対象者               | 参加人数 |
|----|------------|------------------|-------------------|-------------|--------------|-------------------|------|
| 1  | 教授<br>上原真澄 | フレッシュャーズセミナー     | 群馬県診療放射線技師会       | 平成30年4月22日  | 群馬県立県民健康科学大学 | 診療放射線技師           | 約20名 |
| 2  |            | 日本診療放射線技師会統一講習会  | 日本診療放射線技師会        | 平成30年6月17日  | 館林高等看護学院     | 診療放射線技師           | 約20名 |
| 3  |            | 日本診療放射線技師会統一講習会  | 日本診療放射線技師会        | 平成31年2月17日  | 群馬県立県民健康科学大学 | 診療放射線技師           | 約20名 |
| 4  | 教授<br>小倉明夫 | 学術研究の始め方と論文作成の基礎 | 第11回中部放射線医療技術学術大会 | 平成30年11月11日 | 富山           | 診療放射線技師、<br>医療関係者 | 300名 |

| 職位 | 氏名     | 活動・テーマ                                   | 主催              | 実施日時(期間)              | 実施場所        | 対象者            | 参加人数  |
|----|--------|--|-----------------|-----------------------|-------------|----------------|-------|
| 5  | 佐々木 浩二 | 放射線治療 医学物理講義 講師                          | 磐田市立総合病院        | 平成 30 年 7 月 8 日       | 磐田市立総合病院    | 医学物理士、診療放射線技師、 | 14名   |
| 6  | 下瀬川 正幸 | 日本放射線技術学会第74回総会学術大会実行委員会企画「社会人受け入れ大学院紹介」 | 公益社団法人日本放射線技術学会 | 平成 30 年 4 月 15 日      | パシフィコ横浜     | 診療放射線技師等       | 約100名 |
| 7  | 大崎 洋 充 | 日本核医学専門技師認定機構試験実施委員会                     | 日本核医学専門技師認定機構   | 平成 30 年度              | 京都          | 放射線技師          | 約100名 |
| 8  |        | 第 10 回核医学専門技師養成講座                        | 日本核医学専門技師認定機構   | 平成 30 年 2 月 12 日～13 日 | 東京          | 放射線技師          | 約50名  |
| 9  |        | 第 6 回京滋トワイライトカンファレンス                     | 日本メジフィジックス株式会社  | 平成 30 年 10 月 19 日     | メルパルク京都     | 医師・放射線技師       | 約50名  |
| 10 |        | 第 67 回三重県核医学談話会                          | 日本メジフィジックス株式会社  | 平成 30 年 11 月 10 日     | 三重大学医学部附属病院 | 医師・放射線技師       | 約50名  |
| 11 |        | 第 17 回津軽核医学技術懇話会                         | 日本メジフィジックス株式会社  | 平成 30 年 11 月 23 日     | ラプラス青い森     | 医師・放射線技師       | 約50名  |

## II - 4. 行政組織での活動等

### 行政組織での活動等 【看護学部】

| 職位                     | 氏名                                 | 活動・テーマ                                  | 主催                                | 実施日時(期間)                  | 実施場所             | 対象者      | 参加人数 |
|------------------------|------------------------------------|---|-----------------------------------|---------------------------|------------------|----------|------|
| 1 教授                   | 行田 智子                              | 「妊娠期から親となる過程を促進する」支援ワークショップ             | 群馬県子ども未来部児童福祉課                    | 平成31年1月～3月                | —                | —        | —    |
| 2 教授<br>講師<br>講師<br>助教 | 行田 智子<br>橋爪 由紀子<br>林 はるみ<br>生方 尚 絵 | 「子育てママのこころの相談」個別相談                      | 利根沼田保健福祉事務所                       | 平成30年4月～<br>平成31年3月       | 利根沼田保健福祉事務所      | 住民       | —    |
| 3 教授                   | 横山 京子                              | 県立病院総合研究選考・評価委員                         | 群馬県病院局                            | 平成30年4月～<br>平成31年3月       | 群馬県庁会議室          | 県立病院職員   | —    |
| 4 教授                   | 狩野 太郎                              | 群馬県健康福祉部医学系研究等に係る倫理委員会委員                | 群馬県健康福祉課                          | 平成30年9月～<br>平成31年3月       | 群馬県庁会議室          | 群馬県職員    | —    |
| 5 教授                   | 狩野 太郎                              | 群馬がん診療連携拠点病院協議会市民講座企画ワークショップメンバー        | 群馬県/群馬県診療連携拠点病院連絡協議会              | 平成30年4月～7月                | 群馬会館、群馬大学医学部附属病院 | 患者・一般市民  | 300名 |
| 6 教授                   | 高井 ゆかり                             | 元気に“動こう・歩こう”実践マニュアル作成検討委員会委員・原稿執筆       | 群馬県健康福祉部保健予防課                     | 平成31年1月29日                | 群馬県庁             | —        | —    |
| 7 准教授                  | 大澤 真奈美                             | 群馬県・地域がん登録全国協議会による情報Webサイト開発ワークショップメンバー | 群馬県・地域がん登録全国協議会                   | 平成30年4月～10月               | 群馬県衛生環境研究所       | —        | —    |
| 8 教授                   | 高井 ゆかり                             | 群馬県高齢介護施設推進協議会委員                        | 群馬県高齢介護課                          | 平成30年度                    | —                | —        | —    |
| 9 准教授                  | 大澤 真奈美                             | 群馬県アルコール健康障害対策協議会 委員                    | 群馬県健康福祉部障害政策課                     | 平成30年度                    | 群馬県庁             | 一般市民     | —    |
| 10 教授                  | 飯田 苗 恵                             | 群馬県開発審査会 委員                             | 群馬県国土整備部建築課                       | 平成30年度                    | 群馬県庁             | 一般市民     | —    |
| 11 教授                  | 飯田 苗 恵                             | 前橋市自立支援給付認定審査会 委員                       | 前橋市障害福祉課                          | 平成30年度                    | 前橋市保健所           | 一般市民     | 約90名 |
| 12 教授                  | 飯田 苗 恵                             | 前橋市食育推進会議 副委員長                          | 前橋市健康増進課                          | 平成30年度                    | 前橋市保健センター        | 一般市民     | —    |
| 13 教授                  | 飯田 苗 恵                             | 前橋市環境審議会 委員                             | 前橋市環境政策課                          | 平成30年度                    | 前橋市役所            | 一般市民     | —    |
| 14 准教授                 | 飯田 苗 恵                             | 前橋市介護認定審査会委員                            | 前橋市                               | 平成30年度 概ね2回/月             | 前橋市職員研修会館        | 認定審査の申請者 | —    |
| 15 教授                  | 飯田 苗 恵                             | 前橋市特別養護老人ホーム等設置法人選定委員会副委員長              | 前橋市平成30年度7月26日                    | 平成30年度7月26日               | 前橋市役所            | —        | —    |
| 16 講師                  | 益子 直 紀                             | 平成30年度群馬県若い世代食育推進協議会                    | 群馬県健康福祉部 保健予防課                    | 平成30年12月7日～<br>平成31年3月31日 | —                | —        | —    |
| 17 講師                  | 垣上 正 裕                             | 労働環境問題研修会                               | 群馬県産業環境保全連絡協議会                    | 平成31年2月27日                | 群馬県勤労福祉センター      | 一般労働者    | 100名 |
| 18 講師                  | 林 はる み                             | 新潟市少子化対策事業「助産師による妊活なんでも相談」委員および相談員      | 新潟市男女共同参画推進課および公益社団法人新潟県助産師会 連携事業 | 平成30年9月～                  | 新潟市万代市民会館内       | 新潟市民     | 延べ6名 |

| 職位    | 氏名     | 活動・テーマ                             | 主催                      | 実施日時(期間)    | 実施場所              | 対象者    | 参加人数 |
|-------|--------|------------------------------------|-------------------------|-------------|-------------------|--------|------|
| 19 講師 | 林 はるみ  | 「子育てママの心の相談」相談担当                   | 利根沼田保健福祉事務所             | 平成30年9月18日  | 利根沼田保健福祉事務所       | 利根沼田市民 | 1名   |
| 20 助教 | 生方 尚 絵 | ぐんまDV対策推進計画(第4次)検討ワーキンググループ アドバイザー | 群馬県生活文化スポーツ部人権男女・多文化共生課 | 平成30年5月～11月 | ぐんま男女共同参画センター 研修室 | —      | —    |

## 【診療放射線学部】

| 職位    | 氏名     | 活動・テーマ                                   | 主催                                 | 実施日時(期間)        | 実施場所                               | 対象者   | 参加人数 |
|-------|--------|--|------------------------------------|-----------------|------------------------------------|-------|------|
| 1 教授  | 小倉 明夫  | ミヤンマー医療機器人材育成研究会                         | 日本ミヤンマー協会                          | 平成30年4月～12月     | JICA 研究所                           | 委員    | 20名  |
| 2 教授  | 佐々木 浩二 | 放射線・陽子線治療品質管理委員会外部委員                     | 静岡県立静岡がんセンター                       | 平成30年度          | —                                  | —     | —    |
| 3     |        | 放射線治療品質管理委員会 委員                          | 磐田市立総合病院(静岡県)                      | 平成30年度          | —                                  | —     | —    |
| 4 教授  | 下瀬川 正幸 | 診療放射線技師試験委員                              | 厚生労働省                              | 平成30年度          | 厚生労働省                              | —     | —    |
| 5     |        | 第71回診療放射線技師国家試験副委員長                      | 厚生労働省                              | 平成30年度          | 厚生労働省                              | —     | —    |
| 6     |        | 放射線医学総合研究所第14回医学物理コース講師                  | 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所     | 平成30年7月10日      | 放射線医学総合研究所                         | 医学物理士 | 30名  |
| 7 教授  | 瀬川 篤記  | 診療(病理診断)の支援                              | 桐生厚生総合病院                           | 平成30年4月～平成31年3月 | 桐生厚生総合病院                           | —     | —    |
| 8 教授  | 原 孝 光  | 量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学研究部門 高崎量子応用研究所 協力研究員 | 量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学研究部門 高崎量子応用研究所 | 平成30年度          | 量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学研究部門 高崎量子応用研究所 | —     | —    |
| 9 准教授 | 杉野 雅人  | 環境放射線の測定・評価に関する研究協力                      | 国立研究開発法人 量子科学技術研究機構 福島再生支援研究部      | 平成28年5月～現在      | 量子科学技術研究機構                         | —     | —    |

## II - 5. 任意団体での活動等

### 任意団体での活動等 【看護学部】

| 職位                 | 氏名                       | 活動・テーマ   | 主催   | 実施日時(期間)                              | 実施場所                          | 対象者           | 参加人数    |
|--------------------|--------------------------|--|--|---------------------------------------|-------------------------------|---------------|---------|
| 1 教授               | 行田 智子                    | 看護・助産教育支援フォーラム   | 倫理委員   | 平成 30 年度                              | —                             | —             | —       |
| 2 教授               | 横山 京子                    | 文部科学省 問題解決型高度医療人材養成プログラム【群馬一丸で育てる地域完結型看護リーダー】事業 在宅看護・医療推進検討委員会 | 群馬大学大学院保健学研究科  | 平成 30 年 4 月～<br>平成 31 年 3 月           | 群馬大学保健学科<br>新棟 2 階 大学院<br>講義室 | —             | —       |
| 3                  |                          | 群馬県看護協会倫理委員会   | 群馬県看護協会  | 平成 30 年 4 月～<br>平成 30 年 3 月           | 群馬県看護協会                       | —             | —       |
| 4                  |                          | 邑楽館林医療事務組合の構成団体負担金及び出資金の分賦割合に関する第三者委員会委員                       | 邑楽館林医療事務組合   | 平成 30 年 6 月～<br>平成 30 年 11 月          | 公立館林厚生病院                      | —             | —       |
| 5                  |                          | 群馬大学大学院保健学研究科看護学講座教授候補者専攻委員会委員                                 | 群馬大学大学院保健学研究科  | 平成 30 年 11 月～<br>平成 31 年 3 月          | 群馬大学保健学科                      | —             | —       |
| 6 教授               | 狩野 太郎                    | 群馬県がん患者ミーティング2018 企画・登壇  | 群馬県がん患者団体連絡協議会   | 平成 30 年 2 月 3 日                       | 群馬県健康づくり<br>財団                | 患者・一般市民       | 60名     |
| 7                  |                          | リレーフォーライフジャパン 2018 ぐんま副実行委員長                                   | 日本対がん協会、リレーフォー<br>ライフジャパンぐんま実行委員会                                  | 平成 30 年 4 月 -12 月<br>開催日：10 月 6 日、7 日 | ALSOK ぐんま総合<br>スポーツセンター       | 患者・一般市民<br>ほか | 延べ8200名 |
| 8                  |                          | 群馬県がん患者団体連絡協議会 運営委員  | 群馬県がん患者団体連絡協議会   | 平成 30 年度                              | 群馬県健康づくり<br>財団                | 患者            | —       |
| 9                  |                          | ホリデーインまえばし実行委員・当日ブース出展   | ホリデーインまえばし実行委員会  | 平成 30 年 4 月 -12 月<br>開催日：8 月 19 日     | 前橋元気 21、<br>前橋敷島公園            | 幼児・児童         | 5000名   |
| 10 教授              | 石川 良樹                    | 群馬大学未来先端機構准教授選考委員会 委員  | 群馬大学   | 平成 30 年度                              | —                             | —             | —       |
| 11 准教授             | 廣瀬 規代美                   | 群馬がん看護研究会 理事・教育委員会 委員長   | 群馬がん看護研究会  | 平成 30 年度                              | 群馬大学他                         | 会員            | —       |
| 12                 |                          | リレーフォーライフジャパン 2018   | 群馬がん看護研究会リレーフォー<br>ライフジャパン、がん相談                                    | 平成 30 年度                              | —                             | —             | —       |
| 13 准教授             | 大澤 真奈美                   | 群馬県精神科訪問看護交流会  | 県内精神科訪問看護師   | 平成 30 年 5 月 11 日・<br>11 月 9 日         | 大島病院等                         | 精神科訪問看護<br>師等 | 15名程度   |
| 14 准教授             | 飯田 苗恵                    | 日本 ALS 協会群馬県支部 医療顧問  | 日本 ALS 協会群馬県支部   | 平成 30 年度                              | —                             | —             | —       |
| 15 准教授<br>講師<br>助教 | 飯田 苗恵<br>鈴木 美雪<br>佐々木 馨子 | 最近の褥瘡事情から地域包括ケアシステムを考える～皮膚・排泄ケア認定看護師のコンサルテーション活動を通して～企画・運営     | 主催：高崎健康福祉大看護実践センター<br>共催：文部科学省研究費補助金<br>＜基盤研究 (C)＞課題番号<br>15K11795 | 平成 31 年 2 月 2 日                       | 高崎市総合福祉セ<br>ンター               | 看護職           | 130名    |

| 職位                    | 氏名                                | 活動・テーマ   | 主催  | 実施日時(期間)          | 実施場所                   | 対象者                  | 参加人数  |
|-----------------------|-----------------------------------|--|---|-------------------|------------------------|----------------------|-------|
| 16 准教授                | 清水 裕子                             | 群馬がん看護研究会 理事兼教育委員  | 群馬がん看護研究会                                 | 平成 30 年度          | —                      | —                    | 100名  |
| 17                    |                                   | 第 14 回群馬がん看護フォーラム座長  | 群馬がん看護研究会                                 | 平成 30 年 5 月 26 日  | 群馬県立県民健康科学大学           | 看護職、一般市民             | 100名  |
| 18 准教授                | 大川 美千代                            | 第 4 回ぐんま看護ケアを考える会  | ぐんま看護ケアを考える会世話人                           | 平成 30 年 6 月 9 日   | 高崎健康福祉大学               | 看護職                  | 24名   |
| 19                    |                                   | 第 6 回ぐんま看護ケアを考える会  | ぐんま看護ケアを考える会世話人                           | 平成 31 年 2 月 16 日  | 群馬県立県民健康科学大学           | 看護職                  | 17名   |
| 20 准教授                | 上山 真美                             | 排尿自立に向けたケアに関する研修   | 群馬コンチネンスフォーラム                             | 平成 30 年 11 月 29 日 | 済生会前橋病院                | 看護職                  | 約50名  |
| 21                    |                                   | 群馬県看護協会  | 学会委員                                      | 平成 30 年度          | 群馬県看護教育センター            | —                    | —     |
| 22 講師<br>講師<br>助教     | 鈴木 美雪<br>福島 昌子<br>佐々木 馨子          | 平成 30 年度日本 ALS 協会群馬県支部 患者総会運営補助、学生ボランティア 派遣  | 日本 ALS 協会群馬県支部                            | 平成 30 年 5 月 26 日  | 群馬県社会福祉総合センター          | ALS 療養者・家族           | 約80名  |
| 23 講師                 | 中野 あずさ                            | 第 24 回桃の木祭 セラピューティック・ケア体験会   | 認定 NPO 法人日本セラピューティック・ケア協会                 | 平成 30 年 11 月 10 日 | 群馬県立県民健康科学大学 エントランスホール | 地域住民、大学関係者他          | 約40名  |
| 24                    |                                   | 赤堀公民館なでしこセミナー 第 8 回 タッチングタッチ講座 アシスタント  | 赤堀公民館、一般社団法人タッチングタッチ協会                    | 平成 31 年 1 月 23 日  | 赤堀公民館                  | セミナー受講者              | 約30名  |
| 25                    |                                   | M サポふれあい祭り セラピューティック・ケア体験  | M サポふれあい祭り実行委員会、認定 NPO 法人日本セラピューティック・ケア協会 | 平成 31 年 2 月 23 日  | 前橋プラザ元気 21 3F          | 来場者                  | 約40名  |
| 26 講師                 | 益子 直紀                             | 第 34 回 桂萱地区のびゆく子どものつどい・ふれあいひろば 参加協力  | 前橋市のびゆくこどものつどい実行委員会                       | 平成 30 年 5 月 13 日  | 桂萱公民館                  | 桂萱地区住民ほか             | 多数    |
|                       |                                   | 群馬県立小児医療センター クリス마스会 参加協力   | 群馬県立小児医療センター                              | 平成 30 年 12 月 15 日 | 群馬県立小児医療センター           | 患児とその家族              | 多数    |
| 講師                    | 橋本 晴美                             | 群馬がん看護研究会 地域貢献委員   | 群馬がん看護研究会                                 | 平成 30 年度          | —                      | 患者・医療者               | —     |
| 講師                    | 林 はるみ                             | 「妊娠、子育て、不妊、夫婦関係など 助産師によるなんでも相談」相談員   | 公益社団法人新潟県助産師会                             | 平成 30 年 4 月～9 月まで | 新潟ユニゾンプラザ内             | 新潟市民                 | 延べ10名 |
| 講師                    | 鈴木 恵理                             | ぐんま看護ケアを考える会 事務局   | ぐんま看護ケアを考える会                              | 平成 29・30 年度       | —                      | —                    | —     |
| 助教<br>准教授<br>講師<br>講師 | 佐々木 馨子<br>飯田 苗恵<br>鈴木 美雪<br>福島 昌子 | 「神経・筋難病療養者への呼吸ケア 肺を柔らかく保つには？肺容量リクルートメント (LVR: Lung Volume Recruitment) による肺と胸郭の拡張性、咳の最大流速を保つ在宅療養チームケアの推進」企画・運営 | 難病看護を考える会：群馬県立県民健康科学大学看護学部教員              | 平成 31 年 3 月 30 日  | 県立県民健康科学大学             | 看護師、保健師、理学療法士、作業療法士等 | 45名   |

## II - 5. 任意団体での活動等

### 【診療放射線学部】

| 職位    | 氏名     | 活動・テーマ                                  | 主催                         | 実施日時（期間）                    | 実施場所        | 対象者 | 参加人数 |
|-------|--------|---|----------------------------|-----------------------------|-------------|-----|------|
| 1 教授  | 佐々木 浩二 | 放射線治療品質管理委員会 外部委員                       | 慈泉会 相澤病院                   | 平成 30 年度                    | —           | —   | —    |
| 2 教授  | 瀬川 篤記  | 診療（病理診断）の支援                             | 医療法人社団 美心会 黒沢病院            | 平成 30 年 4 月～<br>平成 31 年 3 月 | 黒沢病院（高崎）    | —   | —    |
| 3 教授  | 原 孝 光  | 研究アドバイザー及び放射線治療品質管理                     | 一般財団法人慈山会 医学研究所<br>付属 坪井病院 | 平成 30 年度                    | —           | —   | —    |
| 4 准教授 | 五十嵐 博  | 群馬県環境アドバイザー                             | 群馬県環境アドバイザー協会              | 平成 30 年度                    | —           | —   | —    |
| 5 准教授 | 杉野 雅人  | クラシックギターサークル第 46 回群馬県教育ギター・マンドリン連盟定期演奏会 | 群馬県教育ギター・マンドリン連盟           | 平成 30 年 9 月 24 日            | 群馬県生涯学習センター | —   | 約70名 |
| 6 准教授 | 林 則 夫  | 桃の木リバーを愛する会：花壇苗植え                       | 桃の木リバーを愛する会                | 平成 30 年 5 月 26 日            | 桃の木川        | —   | —    |
| 7     |        | 桃の木リバーを愛する会：草刈                          | 桃の木リバーを愛する会                | 平成 30 年 8 月 27 日            | 桃の木川        | —   | —    |
| 8     |        | 桃の木リバーを愛する会：花壇苗植え                       | 桃の木リバーを愛する会                | 平成 30 年 12 月 5 日            | 桃の木川        | —   | —    |

## II - 6. 他教育機関非常勤講師

### 他教育機関非常勤講師 【看護学部】

| 職位 | 氏名     | 活動・テーマ(科目名等)                                  | 主催                  | 実施日時(期間)              | 実施場所        | 対象者        | 参加人数  |
|----|--------|---|---------------------|-----------------------|-------------|------------|-------|
| 1  | 松田 安弘  | 看護教育学   | 天使大学                | 平成30年4月12日、13日        | 天使大学        | 大学4年次生     | 7名    |
| 2  |        | 看護教育学   | 名古屋市立大学             | 平成30年10月24日、25日       | 名古屋市立大学     | 大学4年次生     | 10名   |
| 3  | 行田 智子  | 妊娠期の助産診断技術学                                   | 高崎健康福祉大学大学院         | 平成30年4月1日～9月22日       | 高崎健康福祉大学大学院 | 助産専攻院生     | 3名    |
| 4  | 狩野 太郎  | 認知症看護認定看護師教育課程 医療情報論講師                        | 高崎健康福祉大学 看護実践開発センター | 平成30年6月6日、8日          | 高崎健康福祉大学    | 受講生        | 30名   |
| 5  |        | 本庄児玉看護専門学校非常勤講師(研究の基礎 文献検索入門、研究方法論(1)調査・実験研究) | 本庄児玉看護専門学校          | 平成30年12月3日            | 本庄児玉看護専門学校  | 看護学生       | 40名   |
| 6  | 山下 暢子  | 看護教育学   | 新潟県立看護大学            | 平成30年12月8日～25日        | 新潟県立看護大学    | 大学院生       | 12名   |
| 7  | 石川 良樹  | 人体の構造と機能I(生化学・栄養学)                            | 茨川看護専門学校            | 2018年4月16～5月21日       | 茨川看護専門学校    | 専門学校生      | 40名   |
| 8  |        | 薬理学   | 群馬大学医学部             | 2018年9月4日             | 群馬大学昭和キヤンパス | 医学生        | 約110名 |
| 9  |        | 細胞生物学   | 群馬大学医学部             | 2018年12月14日           | 群馬大学昭和キヤンパス | 医学生        | 約110名 |
| 10 | 宮崎 有紀子 | 保健医療統計学特論                                     | 群馬パース大学大学院保健科学研究科   | 平成30年4月1日～9月30日       | 群馬パース大学     | 大学院生       | 7名    |
| 11 |        | 疫学  | 高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科  | 平成30年9月24日～平成31年3月31日 | 高崎健康福祉大学    | 看護学生       | 約100名 |
| 12 |        | 地域母子保健学                                       | 高崎医師会看護専門学校 助産学科    | 平成30年4月13日            | 高崎医師会看護専門学校 | 助産学科学生     | 約20名  |
| 13 |        | 公衆衛生学   | 群馬大学教育学部            | 平成30年10月1日～平成31年3月31日 | 群馬大学        | 教育学部学生     | 23名   |
| 14 |        | 看護学特別セミナー                                     | 群馬大学大学院保健学研究科       | 平成30年6月16日            | 群馬大学        | 大学院生       | 約7名   |
| 15 | 高井 ゆかり | 看護学研究概論                                       | 群馬大学大学院             | 平成30年7月25日            | 群馬大学大学院     | 博士後期課程大学院生 | —     |
| 16 | 廣瀬 規代美 | 成人看護学各論II「喉頭がん」                               | 茨川看護専門学校            | 平成30年5月7日             | 茨川看護専門学校    | 看護学生       | 40名   |
| 17 | 大澤 真奈美 | 地域看護学方法「精神保健福祉対策と保健師活動」「難病対策と保健師活動」           | 千葉大学看護学部            | 平成30年6月21日・11月27日     | 千葉大学看護学部    | 看護学生       | 約90名  |
| 18 |        | 産業保健  | 足利大学看護学部            | 平成30年9月～12月           | 足利大学看護学部    | 看護学生       | 約80名  |

## II - 6. 他教育機関非常勤講師

| 職位                    | 氏名                                 | 活動・テーマ (科目名等)                           | 主催                     | 実施日時 (期間)                             | 実施場所                       | 対象者                       | 参加人数 |
|-----------------------|------------------------------------|---|------------------------|---------------------------------------|----------------------------|---------------------------|------|
| 准教授<br>講師<br>講師<br>講師 | 大澤 真奈美<br>鈴木 美雪<br>坪井 りえ<br>塩ノ谷 朱美 | 保健環境論                                   | 上尾中央看護専門学校             | 平成 30 年 9 月～12 月                      | 上尾中央看護専門学校                 | 看護学生                      | 約80名 |
| 准教授                   | 飯田 苗 恵                             | 成人看護学名論II「神経難病によりセ<br>ルフケアの再獲得が必要な人の看護」 | 茨川看護専門学校               | 平成 30 年 5 月 14 日                      | 茨川看護専門学校                   | 看護学生                      | 約40名 |
|                       |                                    | 地域完結型実習指導論                              | 群馬大学大学院保健学研究科          | 平成 30 年 8 月 25 日                      | —                          | 大学院生科目履<br>修生             | 約60名 |
| 准教授                   | 森 川 功                              | 生命倫理                                    | 早稲田大学理工学術院             | 平成 30 年 4 月 6 日～<br>平成 30 年 7 月 20 日  | 早稲田大学理工学<br>術院             | 学生                        | 131名 |
|                       |                                    | 倫理と看護                                   | さいたま市立高等看護学院           | 平成 30 年 10 月 19 日～<br>平成 31 年 2 月 8 日 | さいたま市立高等<br>看護学院           | 看護学生                      | 67名  |
| 准教授                   | 嶋生川恵美子                             | 医療英語                                    | 前橋東看護学校                | 平成 30 年 4 月 12 日～<br>10 月 2 日         | 前橋東看護学校                    | 看護学生                      | 約30名 |
|                       |                                    | 基盤科目・外国語                                | 放送大学・群馬学習センター          | 平成 30 年 10 月 20 日<br>～21 日            | 放送大学・群馬学<br>習センター          | 一般                        | 約30名 |
|                       |                                    | 英米文学・英語文学                               | 育英短期大学                 | 平成 30 年 9 月 21 日～<br>平成 31 年 2 月 1 日  | 育英短期大学                     | 大学生                       | 約15名 |
|                       |                                    | 世界の言語と文化                                | 育英短期大学                 | 平成 30 年 9 月 21 日～<br>平成 31 年 2 月 1 日  | 育英短期大学                     | 大学生                       | 約20名 |
| 准教授                   | 服部 美 香                             | 看護研究                                    | 深谷大里看護専門学校             | 平成 30 年 4 月 4 日～6<br>月 1 日            | 深谷大里看護専門<br>学校             | 看護学生                      | 約40名 |
|                       |                                    | 消防職員専科教育第 24 期救急科「観察」                   | 群馬県消防学校                | 平成 30 年 10 月 11 日<br>～10 月 24 日       | 群馬県消防学校                    | 消防士                       | 69名  |
| 講師                    | 垣上 正 裕                             | 発達と老化の理解                                | 群馬/パース大学福祉専門学校         | 平成 30 年 4 月～6 月                       | 群馬/パース大学福祉<br>専門学校         | 専門学校学生                    | 30名  |
| 講師                    | 林 はる み                             | 大学生のための役に立つ育児学                          | 新潟大学                   | 平成 30 年 7 月 21 日                      | 新潟大学                       | 7 学部 of 学生                | 160名 |
|                       |                                    | 助産学概論                                   | 新潟青陵大学                 | 平成 30 年 10 月 29 日                     | 新潟青陵大学                     | 助産学専攻学部生                  | 20名  |
|                       |                                    | 男女共同参画推進                                | 群馬工業高等専門学校             | 平成 31 年 1 月 9 日                       | 群馬工業高等専門<br>学校             | 学生と教職員                    | 30名  |
| 講師                    | 戸谷 幸 佳                             | 老年看護学特論Ⅳ                                | 新潟県立看護大学               | 平成 30 年 8 月 17 日                      | 新潟県立看護大学                   | 大学院生                      | —    |
|                       |                                    | 老年看護学特別演習Ⅱ                              | 新潟県立看護大学               | 平成 30 年 8 月 17 日                      | 新潟県立看護大学                   | 大学院生                      | —    |
|                       |                                    | 認知症看護援助方法論Ⅱ (生活・療養<br>環境づくり)            | 高崎健康福祉大学看護実践開発セ<br>ンター | 平成 30 年 8 月 27 日                      | 高崎健康福祉大学<br>看護実践開発セ<br>ンター | 認知症看護認定<br>看護師教育課程<br>受講者 | —    |

## 【診療放射線学部】

| 職位      | 氏名     | 活動・テーマ(科目名等)                   | 主催            | 実施日時(期間)              | 実施場所          | 対象者           | 参加人数   |
|---------|--------|--------------------------------|---------------|-----------------------|---------------|---------------|--------|
| 1 教授    | 青木 武生  | 組織学講義・実習(呼吸器)                  | 群馬大学医学部       | 平成30年7月27日            | 群馬大学医学部       | 医学部学生         | 100名   |
| 2       |        | 細胞生物学                          | 群馬大学医学部       | 平成30年11月9日,16日        | 群馬大学医学部       | 医学部学生         | 100名   |
| 3       |        | 解剖生理学                          | 群馬県高等歯科衛生士学院  | 平成30年4月10日～9月11日      | 群馬県高等歯科衛生士学院  | 学院学生          | 50名    |
| 4       |        | 解剖生理学                          | 館林高等看護学院      | 平成30年4月20日～6月8日       | 館林高等看護学院      | 学院学生          | 40名    |
| 5       |        | 病理学総論                          | 館林高等看護学院      | 平成30年10月1日～11月19日     | 館林高等看護学院      | 学院学生          | 40名    |
| 6 教授    | 小倉 敏裕  | イメージング看護学、老年看護学特論II            | 東京大学大学院医学系研究科 | 平成29年4月1日～平成30年3月31日  | 東京大学本郷キャンパス   | 大学院生          | 約20名   |
| 7 教授    | 下瀬川 正幸 | ・放射線学シミュレータ特論<br>・放射線画像解析学特論II | 群馬大学大学院医学系研究科 | 平成30年度                | —             | —             | —      |
| 8 教授    | 瀬川 篤記  | 臨床実習                           | 群馬大学          | 平成30年6月～平成30年10月      | 群馬大学医学部附属病院   | 医学科学生および初期研修医 | 延べ約20名 |
| 9       |        | 病理学                            | 前橋東看護専門学校     | 平成30年8月～平成30年10月      | 前橋東看護学校       | 看護学生          | 約40名   |
| 10      |        | 病理学                            | 高崎健康福祉大学      | 平成30年10月～平成30年11月     | 高崎健康福祉大学      | 学生(看護・理学療法)   | 約170名  |
| 11 教授   | 原 孝光   | 福島県立医科大学 特任教授                  | 福島県立医科大学      | 平成30年4月～平成31年3月       | 福島県立医科大学      | —             | —      |
| 12      |        | 群馬大学腫瘍放射線学講座協力研究員              | 群馬大学          | 平成30年4月～平成31年3月       | 群馬大学          | —             | —      |
| 13      |        | 放射線管理計測学特論                     | 群馬大学大学院医学系研究科 | 平成30年4月～平成31年3月       | —             | —             | —      |
| 14 准教授  | 五十嵐 博  | 医療人間工学                         | 館林高等看護学院      | 平成30年4月16日～6月4日       | 館林高等看護学院      | 看護学生          | 40名    |
| 15      |        | グローバル人材育成1                     | 日本医学柔整鍼灸専門学校  | 平成30年4月19日～8月23日      | 日本医学柔整鍼灸専門学校  | 柔道整復学科学生      | 30名    |
| 16 客員教員 | 佐藤 哲大  | 修士論文研究指導                       | 奈良先端科学技術大学院大学 | 平成30年4月1日～平成31年3月31日  | 奈良先端科学技術大学院大学 | 情報科学研究科博士前期課  | 1名     |
| 17 准教授  | 大崎 洋充  | 核医学検査技術学(PET分野)                | 東京電子専門学校      | 平成30年4月15日～平成31年9月30日 | 東京電子専門学校      | 診療放射線学科生      | 約70名   |
| 18      |        | 分子イメージングの検査技術                  | 東京医科歯科大学      | 平成30年9月19日            | 東京医科歯科大学      | 医学部生・研究生      | 約10名   |
| 19 准教授  | 林 則夫   | 金沢大学医薬保健研究域医学系協力研究員            | 金沢大学          | 平成30年度                | —             | —             | —      |
| 20      |        | 放射線画像技術学特論                     | 群馬大学大学院医学系研究科 | 平成30年度                | —             | —             | —      |

## 報道記事

## 【看護学部】

|   | 職位  | 氏名    | 報道機関 | 全国版・地方版 (番組名) | 掲載日時              | テーマ  |
|---|-----|-------|------|---------------|-------------------|--|
| 1 | 教授  | 狩野 太郎 | 上毛新聞 | —             | 平成 31 年 1 月 31 日  | 太田市社会福祉大会での講演について紹介された                                       |
| 2 | 教授  | 狩野 太郎 | 上毛新聞 | —             | 平成 31 年 2 月 4 日   | 群馬県がん患者ミーティング 2019 について、垣添忠生日本対がん協会長と本学狩野教授のトークショーの様子が紹介された。 |
| 3 | 准教授 | 清水 裕子 | 上毛新聞 | 地方版           | 平成 30 年 5 月 6 日   | 主張オピニオン 1000 「広がる看護師の役割」                                     |
| 4 | 講師  | 戸谷 幸佳 | 上毛新聞 | —             | 平成 30 年 12 月 23 日 | 骨折・転倒防ごう、元気に暮らすこつ紹介  |

## 【診療放射線学部】

|   | 職位  | 氏名    | 報道機関     | 全国版・地方版 (番組名) | 掲載日時   | テーマ   |
|---|-----|-------|----------|---------------|--|---|
| 1 | 准教授 | 五十嵐 博 | 光ネット第一放送 | 地方版 (ケーブルテレビ) | 平成 30 年 12 月 25 日～<br>平成 30 年 12 月 27 日<br>13:00～15:00、20:00～<br>22:00 | 平成 30 年度桐生市高齢者大学<br>第 14 回講演 「うっかりミスはなせ起きる」 |

## III 関連規程

---

# 群馬県立県民健康科学大学地域連携センター設置運営規程

## (設置)

第1条 この規程は、群馬県立大学法人組織規程第4条の規定に基づき、群馬県立県民健康科学大学地域連携センター（以下「センター」という。）の設置及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

## (目的)

第2条 センターは、県立の医療系大学として、大学が所有する知的財産や研究成果等を、県民をはじめ、広く教育機関、医療機関、医療従事者、行政等に対し還元することにより、県民の保健、医療及び福祉の向上に寄与することを目的とする。

## (事業)

第3条 センターは、前条の目的を達成するため、次のことに係る事業を実施するものとする。

- (1) 看護学教員養成課程に関すること
- (2) 県内病院等との連携に関すること
- (3) 研究支援に関すること
- (4) 教育・研修に関すること
- (5) 放射線測定等に関すること
- (6) 教育普及に関すること
- (7) その他前条の目的を達成するために必要なこと

## (組織)

第4条 センターには、センター長及び副センター長を置く。

- 2 前条に定める事業を推進し、目的を達成するため、地域連携センター運営会議（以下「センター運営会議」という。）を設置する。
- 3 センター運営会議に、前条の事業を実施するため、地域連携センター運営委員会（以下「センター運営委員会」という。）を置く。
- 4 センター運営会議及びセンター運営委員会は、センター長が主宰する。
- 5 副センター長は、センター長を補佐する。

## (協議及び報告)

第5条 センター長は、センター事業の運営方針や進捗状況等について、大学運営会議に協議及び報告するものとする。

## (事務)

第6条 センター運営会議及び運営委員会の事務は、事務局教務係で処理する。

## (委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、センターの設置運営に関し必要な事項については、学長が別に定めるものとする。

## 附 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

# 群馬県立県民健康科学大学地域連携センター運営会議 及び地域連携センター運営委員会設置運営細則

(趣旨)

第1条 この細則は、群馬県立県民健康科学大学地域連携センター設置運営規程第7条の規定に基づき、地域連携センター運営会議（以下「センター運営会議」という。）及び地域連携センター運営委員会（以下「センター運営委員会」という。）の組織及び運営等について必要な事項を定めるものとする。

(センター運営会議の組織)

第2条 センター運営会議は、次の構成員によって組織する。

- (1) 地域連携センター長（以下「センター長」という。）及び副センター長
- (2) 学部長
- (3) センター事業の担当者から互選により選ばれた責任者
- (4) 事務局長
- (5) 学外有識者
- (6) 県職員の内からセンター長が必要と認める者
- (7) その他センター長が必要と認める者

(センター運営会議委員の任期)

第3条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じた場合の後任委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(センター運営会議の運営)

第4条 センター運営会議は、センター長が招集し、その議長となる。

2 センター長が出席できないときは、センター長が指名する者がその職務を代理する。

3 センター運営会議は、構成員の3分の2以上の出席がなければ開くことができない。

4 センター運営会議の議事は、出席委員の過半数によりこれを決定し、可否同数のときは議長が決定する。

(センター運営会議の審議事項)

第5条 センター運営会議は、次の事項について審議する。

- (1) 地域連携センターの運営方針に関する事項
- (2) 地域連携センターの事業計画の策定及び評価に関する事項
- (3) 地域連携センターに係る規程の制定又は改廃に関する事項
- (4) その他センター長が必要と認める事項

(センター運営委員会の組織)

第6条 センター運営委員会は、次の構成員によって組織する。

- (1) センター長及び副センター長
- (2) 学部長

- (3) センター事業の担当者から互選により選ばれた責任者
- (4) その他センター長が必要と認める者

(センター運営委員会委員の任期)

第7条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。

- 2 委員に欠員が生じた場合の後任委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(センター運営委員会の運営)

第8条 センター運営委員会は、センター長が招集し、その議長となる。

- 2 センター長が出席できないときは、センター長が指名する者がその職務を代理する。
- 3 センター運営委員会は、構成員の3分の2以上の出席がなければ開くことができない。
- 4 センター運営委員会の議事は、出席委員の過半数によりこれを決定し、可否同数のときは議長が決定する。

(センター運営委員会の審議事項)

第9条 センター運営委員会は、次の事項について審議する。

- (1) 地域連携センターの運営及び事業の実施に関する事項
- (2) 地域連携センターの事業計画及び評価の検討に関する事項
- (3) 地域連携センターに係る規程の制定又は改廃の検討に関する事項
- (4) その他センター長が必要と認める事項

(委員以外の者の出席)

第10条 センター運営会議及びセンター運営委員会の議長は、会議の運営上必要と認めるときは、委員以外の者に出席を求めることができる。

附 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

## 平成30年度地域貢献活動報告書

---

発行者 群馬県立県民健康科学大学

〒371 - 0052 群馬県前橋市上沖町323 - 1

TEL 027 - 235 - 1211

FAX 027 - 235 - 2501

印刷所 上越印刷工業株式会社

